

バングラデシュ
グループ企業プロフィール
(更新版)

ジェトロ ダッカ事務所
(2022年1月)

バングラデシュ・グループ企業プロフィール 一覧 (全54社)

企業	繊維	アパレル	革・履物	農林水産	食品・飲料	金属・鉄鋼	自動車・部品	電気・電子機器	医療・バイオ	化学製品	機械・工業	その他製造	船舶	物流・ロジスティクス	金融・証券	観光・ホテル・航空	貿易	卸・小売り・流通	エネルギー・インフラ	不動産・建設	メディア・広告	IT・ソフトウェア	外食サービス	その他サービス
1 A K KHAN GROUP	●			●	●		●					●		●	●	●	●		●	●		●		
2 ISPAHANI GROUP	●			●	●				●			●		●		●	●					●		●
3 BEXIMCO GROUP	●	●							●			●			●	●	●		●	●	●	●		
4 ACI GROUP				●	●				●	●		●		●	●			●		●	●			
5 ABDUL MONEM GROUP					●				●										●	●		●		●
6 AFTAB GROUP	●	●			●		●			●	●	●			●	●				●		●		
7 AKIJ GROUP	●			●	●		●	●	●			●	●	●	●				●	●		●		●
8 APEX GROUP			●						●							●	●				●			●
9 BENGAL GROUP		●			●	●				●		●					●		●	●	●			
10 IFAD GROUP				●	●		●				●													
11 ISLAM GROUP				●					●											●				●
12 NAVANA GROUP	●						●	●			●	●		●				●	●	●		●		●
13 PHP GROUP	●			●		●				●		●	●		●		●		●	●				●
14 PRAN-RFL GROUP				●	●	●				●							●			●				
15 RANGS GROUP		●		●			●	●	●		●				●	●				●		●		●
16 SINHA GROUP	●	●			●				●	●				●		●	●	●		●		●		●
17 SQUARE GROUP	●			●	●				●			●		●	●					●	●	●		●

18	TRANSCOM GROUP				●	●			●	●								●			●		●	●
19	TK GROUP	●		●	●	●	●			●		●	●	●	●				●					●
20	TUSUKA GROUP	●	●							●				●				●			●		●	
21	ENERGYPAC GROUP	●	●	●					●		●	●						●	●	●				●
22	PRIME GROUP				●	●	●						●		●		●		●	●		●		●
23	SUMMIT POWER LIMITED													●	●	●	●		●	●				●
24	PICARD GROUP			●									●											●
25	Kay and Que	●			●					●				●				●		●		●		●
26	ALLTEX GROUP	●	●							●														●
27	Desh GROUP		●							●		●		●				●		●				●
28	ELITE GROUP		●			●				●														
29	PARAGON GROUP				●				●		●		●						●					
30	ENVOY GROUP	●	●			●						●		●	●	●	●			●		●		●
31	RADIANT PHARMACEUTICALS LTD.								●			●		●										
32	TECHNOHAVEN CO. LTD.																					●		●
33	MEENHAR GROUP				●																			
34	CONCORD GROUP		●							●		●								●				●
35	AAMRA GROUP	●	●																●				●	●
36	UNITED GROUP	●								●					●		●	●	●	●				●
37	ALLIANCE HOLDINGS LTD.		●						●	●				●		●				●		●		
38	DBL GROUP	●	●							●		●									●			●
39	BRAC ENTERPRISES	●			●	●													●					●
40	CITY GROUP				●	●					●	●	●	●	●		●	●	●		●			●
41	PARTEX GROUP	●	●		●	●			●		●	●		●	●		●	●						●

1. AK KHAN GROUP (エー・ケー・カーン グループ)

<p>特色： 多様な事業展開で、大手多国籍・外資企業との合弁形成に意欲的。今後は大規模製造業・インフラを中心としたビジネス展開を目指している。多くの土地資産を有し、これを強みとして大規模投資・長期リターンを見込む。技術ベースの大規模製造業ビジネス分野での合弁形成に役立てたい思惑。</p>	<p>連絡先： Head Office: Batali Hills, Chittagong 4000 Tel: + 880 31 611050-2 Corporate Office: Bay's Galleria (2nd Floor), 57, Gulshan Avenue, Gulshan-1, Dhaka-1212 Tel: +880 2 8833510,8833578,8833521,8833540 URL: http://www.akkhan.com</p>																																						
沿革	<p>チョットグラムを拠点とするビジネスマン、A K カーン (A K Khan) 氏により 1950 年代初頭に設立された。繊維、ジュート、合板、皮革なめし、工業用電気機器などの製造業をはじめ、保険、金融仲買、海運、灌漑の分野へも事業を展開。初代以降も事業を精力的に拡大する一方、政治の舞台にも度々登場し、大臣職を含む主要な役職も務めた。1980 年代からは大手外資・多国籍企業とのジョイントベンチャー形成による成長戦略をとっている。</p>																																						
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	<p><i>We are known by the Companies we Keep</i> 多くの企業を通じて世に広く名を知られる</p>																																						
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Andhar Manik Tea Estates</td> <td>茶プランテーション</td> </tr> <tr> <td>(2) A K Khan Match Factory Ltd.</td> <td>木材製品</td> </tr> <tr> <td>(3) A K Khan Rubber Plantation</td> <td>木材製品</td> </tr> <tr> <td>(4) A K Khan Plywood Factory</td> <td>木材製品 (竹家具製造)</td> </tr> <tr> <td>(5) A K Khan Jute Mills Ltd.</td> <td>ジュート</td> </tr> <tr> <td>(6) Chittagong Textile Mills Ltd.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(7) A K Khan Penfabric Ltd.</td> <td>繊維 (マレーシア企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(8) Coats Bangladesh Ltd.</td> <td>繊維 (英国企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(9) CEAT A K Khan (BD) Ltd.</td> <td>タイヤ (インド企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(10) A K Khan Waterhealth (BD) Ltd.</td> <td>農村・半農村への飲料水供給 (米国企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(11) A K Ceycom Limited</td> <td>アプリケーション・サービス・プロバイダー (スリランカ企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(12) Bengal Fisheries Ltd.</td> <td>遠洋漁業 (日本企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(13) A K Khan Telecom Ltd. ¹</td> <td>携帯およびモバイルペイメント bKash の代理店</td> </tr> <tr> <td>(14) Infocom Ltd.</td> <td>ソフトウェア開発</td> </tr> <tr> <td>(15) A K Khan & Company Ltd.</td> <td>持株会社・水産加工・通関業務・運輸</td> </tr> <tr> <td>(16) A K Khan Securities</td> <td>金融仲介</td> </tr> <tr> <td>(17) A K Khan Cold Storage Ltd.</td> <td>インフラ</td> </tr> <tr> <td>(18) AKK-Union (Bangladesh) Ltd.</td> <td>繊維 (香港を起点とするスリランカ企業との合弁)</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Andhar Manik Tea Estates	茶プランテーション	(2) A K Khan Match Factory Ltd.	木材製品	(3) A K Khan Rubber Plantation	木材製品	(4) A K Khan Plywood Factory	木材製品 (竹家具製造)	(5) A K Khan Jute Mills Ltd.	ジュート	(6) Chittagong Textile Mills Ltd.	繊維	(7) A K Khan Penfabric Ltd.	繊維 (マレーシア企業との合弁)	(8) Coats Bangladesh Ltd.	繊維 (英国企業との合弁)	(9) CEAT A K Khan (BD) Ltd.	タイヤ (インド企業との合弁)	(10) A K Khan Waterhealth (BD) Ltd.	農村・半農村への飲料水供給 (米国企業との合弁)	(11) A K Ceycom Limited	アプリケーション・サービス・プロバイダー (スリランカ企業との合弁)	(12) Bengal Fisheries Ltd.	遠洋漁業 (日本企業との合弁)	(13) A K Khan Telecom Ltd. ¹	携帯およびモバイルペイメント bKash の代理店	(14) Infocom Ltd.	ソフトウェア開発	(15) A K Khan & Company Ltd.	持株会社・水産加工・通関業務・運輸	(16) A K Khan Securities	金融仲介	(17) A K Khan Cold Storage Ltd.	インフラ	(18) AKK-Union (Bangladesh) Ltd.	繊維 (香港を起点とするスリランカ企業との合弁)
企業名	主要事業																																						
(1) Andhar Manik Tea Estates	茶プランテーション																																						
(2) A K Khan Match Factory Ltd.	木材製品																																						
(3) A K Khan Rubber Plantation	木材製品																																						
(4) A K Khan Plywood Factory	木材製品 (竹家具製造)																																						
(5) A K Khan Jute Mills Ltd.	ジュート																																						
(6) Chittagong Textile Mills Ltd.	繊維																																						
(7) A K Khan Penfabric Ltd.	繊維 (マレーシア企業との合弁)																																						
(8) Coats Bangladesh Ltd.	繊維 (英国企業との合弁)																																						
(9) CEAT A K Khan (BD) Ltd.	タイヤ (インド企業との合弁)																																						
(10) A K Khan Waterhealth (BD) Ltd.	農村・半農村への飲料水供給 (米国企業との合弁)																																						
(11) A K Ceycom Limited	アプリケーション・サービス・プロバイダー (スリランカ企業との合弁)																																						
(12) Bengal Fisheries Ltd.	遠洋漁業 (日本企業との合弁)																																						
(13) A K Khan Telecom Ltd. ¹	携帯およびモバイルペイメント bKash の代理店																																						
(14) Infocom Ltd.	ソフトウェア開発																																						
(15) A K Khan & Company Ltd.	持株会社・水産加工・通関業務・運輸																																						
(16) A K Khan Securities	金融仲介																																						
(17) A K Khan Cold Storage Ltd.	インフラ																																						
(18) AKK-Union (Bangladesh) Ltd.	繊維 (香港を起点とするスリランカ企業との合弁)																																						

	<p>多角化分析：</p> <p>紡績工場から衣料品生産、ゴム農園からタイヤ会社など、創業時からの事業を強気に展開している。携帯電話会社の合弁事業に投資したが、のちに携帯事業の持ち株を外資に売却し、E モバイルペイメント関連事業に参画。広大な土地資産を活用し、コンテナターミナル、私設港、高級ホテルなどのインフラ関連ビジネスも合弁で展開。</p>
所有形態	グループ内の企業はほぼ全て創業者の親族による私有である。合弁では大手外資・多国籍企業をパートナーとし、多くの場合、土地やインフラを株式発行の貢献分として拠出している。
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体で 3 万人以上 ・A K Khan Telecom: 1,500 人以上 <p>出所：http://www.aktelecom.net/</p>
主要工場の立地	チョットグラム周辺および丘陵地帯
経営スタイル	親族保有の企業では独立した戦略ビジネスユニット(Strategic Business Units: SBUs)での経営を行い、合弁の場合は相手方に完全に経営を任せている。新規事業を買収し、適当と判断した場合は撤退するという歴史を繰り返してきた。近年では保有の土地資産を活用し、合弁の形態でコンテナターミナルやEPZ（輸出加工区）のような近代的インフラ関連ビジネスへの転用に積極的。
財務状況	グループとして金融機関からの目立った借入はなく、傘下全ての企業は基本的に財務・経営両面で安定しているとみられる。グループ全体の 2012 年の総売上高は 180 億タカである。
対外関係	大手外資・技術供与先との合弁形成を通じた対外関係強化に大きな重点を置いており、経営は合弁の相手先に一任している。
輸出	主要輸出品目は水産・ジュート関連
認証・表彰	特に記載なし、またグループにおける優先事項としていない。
CSR（企業社会責任）	CSR 活動は A K カーン財団を通じて行っており、傘下の企業が財団に毎年事業利益の3割を拠出し、保健・教育・社会福祉の分野で種々の慈善活動を支援している。
将来展望	ホテル、発電、繊維、不動産、国内コンテナターミナル、地域主体の水事業 (Community Based Water projects)分野での新規事業展開を画策中。

¹ 携帯電話事業の持ち株を 2008 年にタタ-ドコモの合弁会社に売却した。

2. ISPAHANI GROUP (イSPAハニ グループ)

<p>特色： 茶葉と繊維を主要な歳入分野とする産業コングロマリットで、極端な多角化は行わないが、国内茶葉市場の首位を占めつつ、他の加工食品、種子、アグロ化学等の分野へ徐々に多角化している。経営における伝統的価値基準と安定性を誇っており、CSR活動でも定評がある。</p>	<p>連絡先： <u>Head Office:</u> Sk. Mujib Road, Agrabad C/A, Chittagong 4100 Tel: + 880 31 716153-6 <u>Corporate Office:</u> Ispahani Building, 14/15, Motijheel Commercial Area, Dhaka-1000 Tel: +880 2 223351006, 223351008, 223351010, 223385195 URL: http://www.ispahanibd.com</p>																								
<p>沿革</p>	<p>20世紀に入ってからすぐ、イラン系の M.M.イSPAハニ (M M Ispahani)氏によりコルカタの貿易会社として出発し、1934年に有限会社に転換、1947年のインド分離独立後に本社をチョットグラムに移した。様々な分野のパイオニアであり、バングラデシュで最も成功し、尊敬を集める会社のひとつである。紅茶販売では国内最大であり、国産茶葉市場の5割、ティーバッグの8割と市場を席巻している。イSPAハニ紅茶は国内で古くから有名であり、Mirzapore Best Leaf や Mirzapore Double Chamber Tea Bags などのトップ商品は誰もが知る名である。</p>																								
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>Sustainable Business and Welfare of People</i> 持続可能なビジネスで人々へ幸せを</p>																								
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) M M ISPAHANI Limited</td> <td>持株会社・茶園・茶の加工・貿易・不動産・運送</td> </tr> <tr> <td>(2) ISPAHANI Foods Limited</td> <td>食品加工</td> </tr> <tr> <td>(3) ISPAHANI Agro Limited</td> <td>種子の研究・生産・販売、生物農薬の開発、コメ販売</td> </tr> <tr> <td>(4) Zarin Farms Limited</td> <td>養鶏・鶏卵</td> </tr> <tr> <td>(5) Pahartali Textile and Hosiery Mills</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(6) Chittagong Jute Manufacturing Co. Ltd.</td> <td>ジュート</td> </tr> <tr> <td>(7) ISPAHANI Marshall Limited</td> <td>衣類・繊維、食品等の包装資材</td> </tr> <tr> <td>(8) Broad Band Telecom Services Ltd.</td> <td>IT</td> </tr> <tr> <td>(9) South-East Trading Limited</td> <td>貿易</td> </tr> <tr> <td>(10) Avenue Hotel & Suites</td> <td>ホテル</td> </tr> <tr> <td>(11) ISLAMIA Eye Hospital</td> <td>病院 (非営利)</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 極端な多角化は行わないが食品加工、養鶏用飼料、種子開発、アグロベースの生物化学品等、横方向の関連分野への拡大を徐々に進めている。流通が大きな強みであり、国内運送会社も運営している。</p>	企業名	主要事業	(1) M M ISPAHANI Limited	持株会社・茶園・茶の加工・貿易・不動産・運送	(2) ISPAHANI Foods Limited	食品加工	(3) ISPAHANI Agro Limited	種子の研究・生産・販売、生物農薬の開発、コメ販売	(4) Zarin Farms Limited	養鶏・鶏卵	(5) Pahartali Textile and Hosiery Mills	繊維	(6) Chittagong Jute Manufacturing Co. Ltd.	ジュート	(7) ISPAHANI Marshall Limited	衣類・繊維、食品等の包装資材	(8) Broad Band Telecom Services Ltd.	IT	(9) South-East Trading Limited	貿易	(10) Avenue Hotel & Suites	ホテル	(11) ISLAMIA Eye Hospital	病院 (非営利)
企業名	主要事業																								
(1) M M ISPAHANI Limited	持株会社・茶園・茶の加工・貿易・不動産・運送																								
(2) ISPAHANI Foods Limited	食品加工																								
(3) ISPAHANI Agro Limited	種子の研究・生産・販売、生物農薬の開発、コメ販売																								
(4) Zarin Farms Limited	養鶏・鶏卵																								
(5) Pahartali Textile and Hosiery Mills	繊維																								
(6) Chittagong Jute Manufacturing Co. Ltd.	ジュート																								
(7) ISPAHANI Marshall Limited	衣類・繊維、食品等の包装資材																								
(8) Broad Band Telecom Services Ltd.	IT																								
(9) South-East Trading Limited	貿易																								
(10) Avenue Hotel & Suites	ホテル																								
(11) ISLAMIA Eye Hospital	病院 (非営利)																								

所有形態	イスパハニー族による
従業員	約1万人 出所： https://www.ispahanibd.com/tea-company-in-bangladesh/
主要工場の立地	バングラデシュ全域に 20 の地域事務所、その配下に 490 ヲ所のセールスセンターを持ち、その流通網は他の追随を許さない。また、チョットグラムとシレット周辺に複数の茶園がある。
ブランド	Ispahani, Mirzapore
経営スタイル	経営においては保守的な価値観と高い倫理基準を標榜しており、また持続可能性を確実にするものとしてもこの保守的なスタイルを誇りにしている。したがって多角化には慎重だが、着実に事業を拡大し、新規分野の開拓は行っている。経営におけるプロ意識の奨励と、それに見合った報償を行っている。一例としてサプライチェーンのトップは女性だが、これはバングラデシュの文化・社会環境では極めて稀有な例である。
財務状況	グループ傘下の全企業が私有である。2012年の総売上高は約 200 億タカ。
対外関係	生産・加工における外資との直接的関与はない。ただし、50年以上にわたりバングラデシュにおける外国運送会社の代理店を務めており、現在は日系2社を含む 8 社の代理店となっている。
輸出	茶葉の輸出は一般に減少傾向にあるため、現時点では輸出に重点をおいていない。ただし、Ispahani Marshall Limited は輸出向け食品用梱包材の生産会社である。
認証・表彰	-
CSR（企業社会責任）	CSR はイスパハニーの経営哲学の重要な柱であり、バングラデシュ国内に多数の学校、また有名なイスラミア眼科病院を持っている。同病院は近代的・効率的で対費用効果の高い眼科診療を提供するとして評判が高く、医師 40 人、外科医35人、訓練を受けた看護師、診療補助者他の専門家を擁し、1960年の開業以来バングラデシュ国内多数の眼科患者の診療にあたっている。
将来展望	アグロベースの生物化学分野で高級市場への拡張を視野に、合併形成・技術移転に必要な準備が進行中。

3. BEXIMCO GROUP (ベキシムコ グループ)

<p>特色： 高度に多角化した産業コングロマリットであり、製薬・合繊・ジュート貿易の分野では業界トップ。国内他企業と比べて経営規模は格段に大きい。創業者兄弟の一人はある大手政党に属しての政治活動で知られるが、もう一方の政党所属の有力政治家とビジネス上のパートナーでもある。</p>	<p>連絡先： SAM Tower, Level 8 Plot # 04, Road # 22, Gulshan-1, Dhaka 1212 Tel: +880 2222290189 Fax: +880 2 58815747 URL: http://www.beximco.com</p>																																												
<p>沿革</p>	<p>著名なビジネスマンであり、パキスタン時代の政治家でもあったフォズル・ラーマン (Fazlur Rahman) 氏の息子である、アハメド・ソハイル・ファシウル・ラーマン (Ahmed Sohail Fasiur Rahman) とアハメド・サルマン・フォズルル・ラーマン (Ahmed Salman Fazlur Rahman) 兄弟によって 1970 年代に創立され、ジュート貿易で事業を開始した。アハメド・サルマン・フォズルル・ラーマンは、2019 年からハシナ首相の投資アドバイザーに任命され、政府による投資促進などに関する重要なポストを担う。</p>																																												
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p style="text-align: center;">Taking Bangladesh to the World バングラデシュを世界へ</p>																																												
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Bangladesh Export Import Co. Ltd. (BEXIMCO)</td> <td>持株会社・貿易</td> </tr> <tr> <td>(2) Beximco Engineering Ltd.</td> <td>建設・エンジニアリング</td> </tr> <tr> <td>(3) Beximco Pharmaceuticals Ltd.</td> <td>製薬・医薬品原料</td> </tr> <tr> <td>(4) Shinepukur Ceramics Ltd.</td> <td>陶磁器</td> </tr> <tr> <td>(5) Beximco Synthetics Ltd.</td> <td>合成繊維</td> </tr> <tr> <td>(6) Bextex Ltd.</td> <td>繊維・服飾</td> </tr> <tr> <td>(7) New Dacca Industries Ltd.</td> <td>ジュート紡績</td> </tr> <tr> <td>(8) Sonali Ansh Ltd.</td> <td>ジュート貿易</td> </tr> <tr> <td>(9) Independent Television Ltd.</td> <td>メディア</td> </tr> <tr> <td>(10) Independent Publications Ltd.</td> <td>メディア</td> </tr> <tr> <td>(11) Beximco Computers Ltd.</td> <td>ソフトウェア・ICT</td> </tr> <tr> <td>(12) Bextrade Ltd.</td> <td>航空業</td> </tr> <tr> <td>(13) Beximco Securities Ltd.</td> <td>金融</td> </tr> <tr> <td>(14) IFIC Bank</td> <td>金融</td> </tr> <tr> <td>(15) Beximco Petroleum Ltd.</td> <td>エネルギー</td> </tr> <tr> <td>(16) Beximco Property Development & Management Ltd.</td> <td>建設・不動産</td> </tr> <tr> <td>(17) Beximco Media Ltd.</td> <td>メディア</td> </tr> <tr> <td>(18) Beximco Communications Ltd.</td> <td>ICT・メディア</td> </tr> <tr> <td>(19) Bangladesh Antibiotics Industries</td> <td>製薬</td> </tr> <tr> <td>(20) Pharmatek Chemicals Ltd.</td> <td>製薬</td> </tr> <tr> <td>(21) Beximco Mining & Energy</td> <td>エネルギー</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Bangladesh Export Import Co. Ltd. (BEXIMCO)	持株会社・貿易	(2) Beximco Engineering Ltd.	建設・エンジニアリング	(3) Beximco Pharmaceuticals Ltd.	製薬・医薬品原料	(4) Shinepukur Ceramics Ltd.	陶磁器	(5) Beximco Synthetics Ltd.	合成繊維	(6) Bextex Ltd.	繊維・服飾	(7) New Dacca Industries Ltd.	ジュート紡績	(8) Sonali Ansh Ltd.	ジュート貿易	(9) Independent Television Ltd.	メディア	(10) Independent Publications Ltd.	メディア	(11) Beximco Computers Ltd.	ソフトウェア・ICT	(12) Bextrade Ltd.	航空業	(13) Beximco Securities Ltd.	金融	(14) IFIC Bank	金融	(15) Beximco Petroleum Ltd.	エネルギー	(16) Beximco Property Development & Management Ltd.	建設・不動産	(17) Beximco Media Ltd.	メディア	(18) Beximco Communications Ltd.	ICT・メディア	(19) Bangladesh Antibiotics Industries	製薬	(20) Pharmatek Chemicals Ltd.	製薬	(21) Beximco Mining & Energy	エネルギー
企業名	主要事業																																												
(1) Bangladesh Export Import Co. Ltd. (BEXIMCO)	持株会社・貿易																																												
(2) Beximco Engineering Ltd.	建設・エンジニアリング																																												
(3) Beximco Pharmaceuticals Ltd.	製薬・医薬品原料																																												
(4) Shinepukur Ceramics Ltd.	陶磁器																																												
(5) Beximco Synthetics Ltd.	合成繊維																																												
(6) Bextex Ltd.	繊維・服飾																																												
(7) New Dacca Industries Ltd.	ジュート紡績																																												
(8) Sonali Ansh Ltd.	ジュート貿易																																												
(9) Independent Television Ltd.	メディア																																												
(10) Independent Publications Ltd.	メディア																																												
(11) Beximco Computers Ltd.	ソフトウェア・ICT																																												
(12) Bextrade Ltd.	航空業																																												
(13) Beximco Securities Ltd.	金融																																												
(14) IFIC Bank	金融																																												
(15) Beximco Petroleum Ltd.	エネルギー																																												
(16) Beximco Property Development & Management Ltd.	建設・不動産																																												
(17) Beximco Media Ltd.	メディア																																												
(18) Beximco Communications Ltd.	ICT・メディア																																												
(19) Bangladesh Antibiotics Industries	製薬																																												
(20) Pharmatek Chemicals Ltd.	製薬																																												
(21) Beximco Mining & Energy	エネルギー																																												

	Corporation Ltd.
	<p>多角化分析：</p> <p>多角化に一定の関連性や方針を見出すのは困難だが、輸出関連分野に重点を置いているのは確かである。出版分野に近代的コンセプトを導入し、近年では電子出版分野でも同様の役割を果たしている。</p>
所有形態	上表中1, 3, 4, 5, 6 番はダッカ・チョットグラム の両株式市場へ、それ以外の企業はおおむね創業者兄弟とその親族等の近親者が経営管理している。
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・ グループ全体：7 万人以上 出所：https://www.beximco.com/ ・ Beximco Export Import Co., Ltd.: 5,780 人 出所：https://www.beximco.com/storage/app/media/Reports/beximco-annual-2019-20.pdf PDF P.20
主要工場の立地	ダッカおよびダッカ周辺、ナラヤンゴンジ、サバール、チョットグラム、クルナ
経営スタイル	持株会社（上表の1 番）が傘下の他企業とその経営を統括している。また、ジュート部門、不動産部門、繊維・服飾部門等の製品ごとの戦略ビジネスユニット（Strategic Business Units: SBUs）にそって経営・企業が分類されている。管理職へ高度の責任・権限移譲を行うコーポレートスタイルの経営手法の先駆者として知られる。
財務状況	<p>上場している4 社(Bangladesh Export Import Company Limited, Beximco Pharmaceuticals Limited, Shinepukur Ceramics Limited and Beximco Synthetics Limited)の時価資本総額は合計で約400 億タカ（2015 年時点）。</p> <p>Beximco Export Import Co., Ltd.：2019-20 年度収益は198 億タカ。</p> <p>出所：https://www.beximco.com/storage/app/media/Reports/beximco-annual-2019-20.pdf PDFP.20</p>
対外関係	株式・経営における直接的関与はないが、ジュート、服飾、製薬を中心に輸出貿易には重点を置いている。
輸出	単一グループとしては輸出収益最大手のひとつ。
認証・表彰	輸出業績に対する度重なる受賞をはじめ、多数。
CSR（企業社会責任）	スポーツや社会的イベントへの出資という形式を中心に、国内の CSR 活動におけるトレンドセッター。
将来展望	製薬・服飾などの主要事業安定のかたわら、さらなる改革と多角化を目指す。

4. ACI GROUP (エーシーアイ グループ)

<p>特色： 多角化した産業コングロマリットで、事業分野は広く製薬、化学薬品、消費者製品、農産関連品に大別される。前身は英国系の多国籍会社 Imperial Chemical Industries で、現在も経営に多国籍的伝統を生かしていると公言する。主幹事業は製薬、化学、アグロ化学、種子を含む農産関連バリューチェーンである。</p>	<p>連絡先： ACI Center 245 Tejgaon I/A, Dhaka 1208 Tel: + 880 2 878603 Fax: +880 2 8878626 URL: http://www.aci-bd.com/</p>																																						
沿革	<p>グループの歴史は、前身である英国系 Imperial Chemical Industries (ICI)がバングラデシュからの資本撤退を決め、当時の現地管理職であった M. アニスッド・ドウラ (M. Anis Ud Dowla) 氏に株式売却を行ったことに始まる。同氏は十分な株式購入後、1992年にAdvanced Chemical Industries (ACI) Ltd.を創業した。グループの主幹事業は製薬、化学薬品、消費者ブランド、アグロビジネス、小売りに大別される。国内全土にわたる流通網がグループの強みのひとつである。</p>																																						
モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション	<p>Quality, Customer, Fairness, Transparency, Improvement, Innovation 品質、顧客、公正、透明性、改善、改革</p>																																						
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) ACI Limited (ACI)</td><td>持株会社、医薬品、化学製品</td></tr> <tr><td>(2) ACI Formulations Limited</td><td>化学製品</td></tr> <tr><td>(3) ACI Logistics Limited</td><td>小売・ロジスティクス</td></tr> <tr><td>(4) ACI Pure Flour Ltd.</td><td>製粉・小麦製品</td></tr> <tr><td>(5) ACI Foods Ltd.</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(6) ACI Salt Ltd.</td><td>食塩</td></tr> <tr><td>(7) ACI Motors Ltd.</td><td>農業用機械等の組立・販売</td></tr> <tr><td>(8) Creative Communication Limited</td><td>メディア・広告</td></tr> <tr><td>(9) Premiaflex Plastics Ltd.</td><td>プラスチック製品の生産・販売</td></tr> <tr><td>(10) ACI Agrolinks Ltd.</td><td>殺虫剤・肥料等の化学製品</td></tr> <tr><td>(11) ACI HealthCare Ltd.</td><td>規制市場向け医薬品製造販売</td></tr> <tr><td>(12) ACI Chemicals Ltd..</td><td>繊維化学、医薬品原料</td></tr> <tr><td>(13) ACI Edible Oils Ltd.</td><td>食用油の生産。</td></tr> <tr><td>(14) Tetly ACI (Bangladesh) Ltd.</td><td>英国の紅茶ブランドTetleyとの合弁。</td></tr> <tr><td>(15) Asian Consumer Care Ltd.</td><td>販売・流通 (インド企業との合弁)</td></tr> <tr><td>(16) ACI Godrej Agrovet Ltd.</td><td>家畜用飼料、肥育、養鶏 (インド企業との合弁)</td></tr> <tr><td>(17) ACI CO-RO Bangladesh Ltd.</td><td>飲料 (デンマーク企業との合弁)</td></tr> <tr><td>(18) Infolytx Bangladesh Limited</td><td>IT</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) ACI Limited (ACI)	持株会社、医薬品、化学製品	(2) ACI Formulations Limited	化学製品	(3) ACI Logistics Limited	小売・ロジスティクス	(4) ACI Pure Flour Ltd.	製粉・小麦製品	(5) ACI Foods Ltd.	食品	(6) ACI Salt Ltd.	食塩	(7) ACI Motors Ltd.	農業用機械等の組立・販売	(8) Creative Communication Limited	メディア・広告	(9) Premiaflex Plastics Ltd.	プラスチック製品の生産・販売	(10) ACI Agrolinks Ltd.	殺虫剤・肥料等の化学製品	(11) ACI HealthCare Ltd.	規制市場向け医薬品製造販売	(12) ACI Chemicals Ltd..	繊維化学、医薬品原料	(13) ACI Edible Oils Ltd.	食用油の生産。	(14) Tetly ACI (Bangladesh) Ltd.	英国の紅茶ブランドTetleyとの合弁。	(15) Asian Consumer Care Ltd.	販売・流通 (インド企業との合弁)	(16) ACI Godrej Agrovet Ltd.	家畜用飼料、肥育、養鶏 (インド企業との合弁)	(17) ACI CO-RO Bangladesh Ltd.	飲料 (デンマーク企業との合弁)	(18) Infolytx Bangladesh Limited	IT
企業名	主要事業																																						
(1) ACI Limited (ACI)	持株会社、医薬品、化学製品																																						
(2) ACI Formulations Limited	化学製品																																						
(3) ACI Logistics Limited	小売・ロジスティクス																																						
(4) ACI Pure Flour Ltd.	製粉・小麦製品																																						
(5) ACI Foods Ltd.	食品																																						
(6) ACI Salt Ltd.	食塩																																						
(7) ACI Motors Ltd.	農業用機械等の組立・販売																																						
(8) Creative Communication Limited	メディア・広告																																						
(9) Premiaflex Plastics Ltd.	プラスチック製品の生産・販売																																						
(10) ACI Agrolinks Ltd.	殺虫剤・肥料等の化学製品																																						
(11) ACI HealthCare Ltd.	規制市場向け医薬品製造販売																																						
(12) ACI Chemicals Ltd..	繊維化学、医薬品原料																																						
(13) ACI Edible Oils Ltd.	食用油の生産。																																						
(14) Tetly ACI (Bangladesh) Ltd.	英国の紅茶ブランドTetleyとの合弁。																																						
(15) Asian Consumer Care Ltd.	販売・流通 (インド企業との合弁)																																						
(16) ACI Godrej Agrovet Ltd.	家畜用飼料、肥育、養鶏 (インド企業との合弁)																																						
(17) ACI CO-RO Bangladesh Ltd.	飲料 (デンマーク企業との合弁)																																						
(18) Infolytx Bangladesh Limited	IT																																						

	(19) ACI Marine & Riverine Technologies Ltd.	造船、沿岸輸送、水管理
	多角化分析： 広く製薬・化学分野を基礎にアグロ化学、ひいては傘下の金融機関の後ろ盾を得て、加工・流通を含む農産関連製品市場へと多角化を進めている。	
所有形態	上表中 1 番と 2 番はダッカ・チョットグラム 両株式市場で上場している。それ以外の企業は M. アニスッド・ドウラ (M. Anis Ud Dowla) 氏の親族が統括する持株会社 (表中 1 番) が経営管理している。	
従業員	ACI Limited 8,364 人 出所： https://www.aci-bd.com/about-us/company-profile.html	
主要工場の立地	ダッカ、ナラヤンゴンジ、サバール、ノルシンディ、シラズゴンジ、マイメンシン	
ブランド	ACI, Pure, Shwapno	
経営スタイル	持株会社 (上表の 1 番) が傘下の他企業とその経営を統括している。また、製薬・化学、消費者ブランド、農産ビジネスの三大製品グループ別戦略ビジネスユニット (Strategic Business Units: SBUs) にそって経営・企業が分類されている。また、流通・加工分野で Dabur, Godrej, Tata といったインドの巨大資本との合併にも成功している。	
財務状況	目立った未払い債務はなく、上場 2 社の時価資本総額は相当になる。ただし傘下企業の経営状況をつぶさに見ると、主として持株会社への支払いコストが原因で約半数がたびたび損失を出していたことがわかる。 ・ ACI Limited : 2019-20 年度収益 (Revenue) : 694 億タカ 出所： https://www.aci-bd.com/assets/files/financial/annual-report/aci-annual-report-2019-2020.pdf PDF. P71	
対外関係	英国・インド・デンマーク企業との合併がある。	
輸出	農産食品加工物の輸出大手である。	
認証・表彰	バングラデシュ初の ISO 9001、ISO 14001 を始め、多数。	
CSR (企業社会責任)	CSR のための国連グローバル・コンパクト (バングラデシュ) のメンバーである。	
将来展望	主要事業強化のかたわら、さらなる改革と多角化を目指す。	

5. ABDUL MONEM GROUP (アブドゥル・モネム グループ)

<p>特色：</p> <p>重建設、食品加工、ソフトウェア開発という互いに緩やかに関連する事業内容をもつ。インフラ建設とアイスクリーム製造では業界最大手。</p>	<p>連絡先：</p> <p>Monem Business District : 111, Bir Uttam C. R. Dutta Road, Level 13, Karwanbazar, Dhaka 1205 Tel: +880 2 9632011-13,9632304-10, 9675955, 58610679 Fax: +880 2 9668638 URL: http://www.amlbd.com</p>																								
<p>沿革</p>	<p>アブドゥル・モネム (Abdul Monem)氏が 1956 年に家族経営企業として創業、以来様々な業種に専門性をもつ近代的ビジネスグループに変貌を遂げてきた。一方で親族による所有形態・経営は従来のままである。2020 年のアブドゥル・モネム氏の死去後は、米国で教育を受けた二人の息子であるマイヌッディン・モネム (Mainuddin Monem) 氏、モヒウッディン・モネム (Mohiuddin Monem) 氏が代表取締役として日々の業務を掌握するとともに、経営に近代的経営コンセプトや慣習を導入することに成功している。</p>																								
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>“Touching Lives...Building Capabilities...!”</i> 生命に触れる...可能性を構築する...!</p>																								
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Abdul Monem Sugar Refinery Ltd.</td> <td>精糖 (タイ企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(2) Igloo Foods Ltd.</td> <td>冷凍食品、食品加工</td> </tr> <tr> <td>(3) Igloo Dairy Limited</td> <td>乳製品</td> </tr> <tr> <td>(4) AM Auto Bricks Ltd.</td> <td>レンガ製造加工</td> </tr> <tr> <td>(5) Abdul Monem Ltd.</td> <td>建設、持株会社、飲料ボトリング</td> </tr> <tr> <td>(6) AM Energy Ltd.</td> <td>発電</td> </tr> <tr> <td>(7) AIIM Global Limited</td> <td>IT</td> </tr> <tr> <td>(8) Danish Bangla Emulsion Ltd</td> <td>アスファルトプラント (デンマーク企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(9) Novus Pharmaceuticals Ltd.</td> <td>製薬</td> </tr> <tr> <td>(10) AM Asphalt & Ready Mix Concrete Ltd.</td> <td>コンクリート、アスファルト</td> </tr> <tr> <td>(11) AM Securities & Financial Service Ltd.</td> <td>コンサルティング</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析：</p> <p>農産食品加工や建設といった限られたビジネス分野内でゆるやかに多角化している。米国で教育を受けた現役員がアウトソーシングの機会を狙ってソフトウェア開発にも着手している。高収益が見込めること、また重工業での経験から発電事業にも参入。傘下の10社に対して18の経営・生産ユニットを有している。</p>	企業名	主要事業	(1) Abdul Monem Sugar Refinery Ltd.	精糖 (タイ企業との合弁)	(2) Igloo Foods Ltd.	冷凍食品、食品加工	(3) Igloo Dairy Limited	乳製品	(4) AM Auto Bricks Ltd.	レンガ製造加工	(5) Abdul Monem Ltd.	建設、持株会社、飲料ボトリング	(6) AM Energy Ltd.	発電	(7) AIIM Global Limited	IT	(8) Danish Bangla Emulsion Ltd	アスファルトプラント (デンマーク企業との合弁)	(9) Novus Pharmaceuticals Ltd.	製薬	(10) AM Asphalt & Ready Mix Concrete Ltd.	コンクリート、アスファルト	(11) AM Securities & Financial Service Ltd.	コンサルティング
企業名	主要事業																								
(1) Abdul Monem Sugar Refinery Ltd.	精糖 (タイ企業との合弁)																								
(2) Igloo Foods Ltd.	冷凍食品、食品加工																								
(3) Igloo Dairy Limited	乳製品																								
(4) AM Auto Bricks Ltd.	レンガ製造加工																								
(5) Abdul Monem Ltd.	建設、持株会社、飲料ボトリング																								
(6) AM Energy Ltd.	発電																								
(7) AIIM Global Limited	IT																								
(8) Danish Bangla Emulsion Ltd	アスファルトプラント (デンマーク企業との合弁)																								
(9) Novus Pharmaceuticals Ltd.	製薬																								
(10) AM Asphalt & Ready Mix Concrete Ltd.	コンクリート、アスファルト																								
(11) AM Securities & Financial Service Ltd.	コンサルティング																								
<p>所有形態</p>	傘下の全企業が創業者一族による所有である。																								
<p>従業員</p>	<p>正規雇用者 1 万人以上</p> <p>出所：http://www.amlbd.com/corporate-profile/</p>																								

主要工場の立地	ダッカおよびダッカ周辺、ナラヤンゴンジ、サバール
ブランド	Igloo
経営スタイル	傘下の各企業はそれぞれ経験豊富な独立した専門のチームが経営管理しており、このチームが全体のプラットフォームをさらに強化するための明確な戦略計画を策定する。建設業務は通常ひとつのプロジェクトとして扱い、核となるノウハウを持ったしかるべき事業管理チームが事業別に人員雇用を行い、管理にあたっている。
財務状況	金融機関からの目立った借入債務はなく、現時点において傘下全ての企業が財務・経営両面で健全である。グループ全体の2012年の総売上高は170億タカとの報告である。
対外関係	コカコーラほか提携企業との飲料ボトリングを行っている。また、国連、アジア開発銀行、国際協力銀行（JBIC）、国際協力機構（JICA）、イスラム開発銀行の支援によるものを含む多くのプロジェクトを手がけてきた。合弁ではデンマークとのアスファルトプラント、タイとの製糖会社がある。
輸出	輸出には重点を置いていない。ただしソフト開発のアウトソーシングは例外である。
認証・表彰	経営関連の国際表彰多数。また最長納税優秀者としての表彰も。
CSR（企業社会責任）	アブドゥル・モネム財団を通じ各種のCSR・慈善活動を行っており、学費無料の学校、カレッジ、マドラサ（宗教学校）が各1校、孤児3,000人を収容する孤児院等がある。また、ブラモンバリア県ビジェッシュワル(Bijeshwar)に52エーカーの土地を寄付しているが、これはCSR目的としては国内最大規模である。
将来展望	価値を高め、社会的利益を向上させ、国家の経済と富に貢献することによって新たな可能性を創出する。また、国際市場での機会を探り、新しい技術と革新を導入する。

6. AFTAB GROUP (アフタブ グループ)

特色： 相当程度に多角化した産業コングロマリットで、事業分野は不動産、農産食品加工、繊維・服飾、また養鶏・水産養殖/飼料の分野では業界大手である。駐在員事務所を通じて五大陸で事業展開しており、国籍を超えた企業体への転換を目指している。	連絡先： Uttara Bank Bhaban (4th & 5th Floor) 90 Motiojheel C/A, Dhaka 1000 Tel: +880 2 7161874 Fax: +880 2 7166227, 7162252 URL: http://www.aftabgroup.com.bd																																						
沿革	著名な産業投資家であったジョフルル・イスラム (Jahurul Islam) 氏と一族による 1960 年代初頭創業の企業群が 1980 年代後半に再構築される過程で誕生したグループ。現在は故ジョフルル氏の弟であるアズハルル・イスラム (Azharul Islam) 氏 と、その息子であるイフテカルル・イスラム (Iftekharul Islam) 氏が経営権を握っている。																																						
モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション	Capitalize on Domestic Growth and Going Global 国内成長に投資し、世界へ羽ばたく																																						
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Aftab Foods Ltd.</td><td>食品・飲料</td></tr> <tr><td>(2) Frozen Foods Ltd.</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(3) Aftab Milk & Milk Products Ltd.</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(4) Aftab Fertilizers Chemicals Ltd.</td><td>化学薬品 (肥料)</td></tr> <tr><td>(5) Sea Trade Fertilizers Ltd.</td><td>肥料販売</td></tr> <tr><td>(6) Aftab IT Ltd.</td><td>IT</td></tr> <tr><td>(7) Aftab Hotels & Resorts Ltd.</td><td>観光、ホテル</td></tr> <tr><td>(8) Aftab Properties Ltd.</td><td>不動産</td></tr> <tr><td>(9) Aftab Real Estate Ltd.</td><td>不動産</td></tr> <tr><td>(10) Aftab Holdings Ltd.</td><td>金融・資産管理</td></tr> <tr><td>(11) Aftab Construction Ltd.</td><td>不動産・建設</td></tr> <tr><td>(12) Aftab Automobiles Ltd.¹</td><td>車両組立</td></tr> <tr><td>(13) Aftab CNG Ltd.</td><td>CNG 変換</td></tr> <tr><td>(14) Aftab Global Textiles Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(15) Aftab Garments Ltd.</td><td>アパレル</td></tr> <tr><td>(16) Milnars Pumps Ltd.</td><td>ポンプ生産・販売</td></tr> <tr><td>(17) AIMS Corporation Ltd.</td><td>金融サービス</td></tr> <tr><td>(18) A. G. Companies</td><td>持株会社</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Aftab Foods Ltd.	食品・飲料	(2) Frozen Foods Ltd.	食品	(3) Aftab Milk & Milk Products Ltd.	食品	(4) Aftab Fertilizers Chemicals Ltd.	化学薬品 (肥料)	(5) Sea Trade Fertilizers Ltd.	肥料販売	(6) Aftab IT Ltd.	IT	(7) Aftab Hotels & Resorts Ltd.	観光、ホテル	(8) Aftab Properties Ltd.	不動産	(9) Aftab Real Estate Ltd.	不動産	(10) Aftab Holdings Ltd.	金融・資産管理	(11) Aftab Construction Ltd.	不動産・建設	(12) Aftab Automobiles Ltd. ¹	車両組立	(13) Aftab CNG Ltd.	CNG 変換	(14) Aftab Global Textiles Ltd.	繊維	(15) Aftab Garments Ltd.	アパレル	(16) Milnars Pumps Ltd.	ポンプ生産・販売	(17) AIMS Corporation Ltd.	金融サービス	(18) A. G. Companies	持株会社
企業名	主要事業																																						
(1) Aftab Foods Ltd.	食品・飲料																																						
(2) Frozen Foods Ltd.	食品																																						
(3) Aftab Milk & Milk Products Ltd.	食品																																						
(4) Aftab Fertilizers Chemicals Ltd.	化学薬品 (肥料)																																						
(5) Sea Trade Fertilizers Ltd.	肥料販売																																						
(6) Aftab IT Ltd.	IT																																						
(7) Aftab Hotels & Resorts Ltd.	観光、ホテル																																						
(8) Aftab Properties Ltd.	不動産																																						
(9) Aftab Real Estate Ltd.	不動産																																						
(10) Aftab Holdings Ltd.	金融・資産管理																																						
(11) Aftab Construction Ltd.	不動産・建設																																						
(12) Aftab Automobiles Ltd. ¹	車両組立																																						
(13) Aftab CNG Ltd.	CNG 変換																																						
(14) Aftab Global Textiles Ltd.	繊維																																						
(15) Aftab Garments Ltd.	アパレル																																						
(16) Milnars Pumps Ltd.	ポンプ生産・販売																																						
(17) AIMS Corporation Ltd.	金融サービス																																						
(18) A. G. Companies	持株会社																																						

¹ Aftab Automobiles Ltd.はナヴァナ(Navana)グループが実質経営しており、会長はイスラムグループ創業者ジョフルル・イスラム氏の弟であるシャフィウル・イスラム・カマル (Shafiul Islam Kamal) 氏、社長は会長の息子であるサイフル・イスラム (Saiful Islam) 氏である。ただし、株式についてはアフタブグループもこれを所有している。

	(19) Aftab Global Foundation Ltd.	持株会社
	(20) Uttara Bank Limited	銀行
	(21) ALIB Inc.	不動産（米国）
	(22) ALIB Properties Inc.	不動産（米国）
	(23) ALIB Holdings Inc.	不動産（米国）
	(24) ALIB Hotels & Resorts Inc.	観光（米国）
	(25) ALIB International Inc.	持株会社（米国）
	多角化分析： 主として農産物加工、不動産、エンジニアリングを中心に展開しているが、その他にも肥料販売、観光、繊維等の関連・非関連分野へ戦略的に事業展開している。傘下に金融サービス会社と銀行を持ち、新規参入分野選定の際には助言を得ている。	
所有形態	Aftab Automobiles Ltd.はダッカ、チョットグラムの両株式市場へ上場しているが、他の企業は全て創立者と息子、その親族による私有である。	
従業員	Uttara Bank Limited 3,801 人 出所： https://www.uttarabank-bd.com/areport/Annual%20Report-2020.pdf PDF P.70	
主要工場の立地	ダッカおよびダッカ周辺、マイメンシン、ナラヤンゴンジ、サバール	
経営スタイル	傘下の各企業はそれぞれ経験豊富な独立した専門家チームによって経営管理されており、このチームが全体のプラットフォームをさらに強化するための明確な戦略計画を策定している。	
財務状況	Uttara Bank Limited 2020 年通年の収益（Total operating income）は 98 億タカ 出所： https://www.uttarabank-bd.com/areport/Annual%20Report-2020.pdf PDF P.124	
対外関係	車両機械・部品、整備、国内での一部組立てに関して日本のトヨタと積極的な協力関係にある。また1960 年代創立の Milnars Pumps にはドイツからの技術協力がある。	
輸出	傘下の ALIB グループ はニューヨークに海外本部を置き、ここから不動産他の国際取引を行っているほか、1995 年から米国内での不動産ビジネスに大規模な投資を行っている。開発事業は順調な引渡しで利益を生んでおり、資本の循環ができています。また所有の土地にサービスアパートメント付きの三ツ星ホテル建設を計画。国際市場での世界的なプレゼンスを確保するため、ALIB グループは英国、南アフリカ、ブラジル、ドバイ、インド、マレーシア、タイ、豪州、シンガポール、中国に支店を置いている。	
認証・表彰	縫製品を中心に輸出に重点を置いており、売上歳入の 6 割は輸出によるものである。	
CSR（企業社会責任）	農産食品企業数社でISO 9001 と HACCP 認証を取得している。	
将来展望	スポーツや社会的イベントへの出資という形式を中心に、国内の CSR 活動におけるトレンドセッター。	

7. AKIJ GROUP (アキジ グループ)

<p>特色： 高度に多角化した産業コングロマリットであり、タバコ、合繊、ジュート撚糸、養鶏の分野で業界最大手のひとつである。セメント、陶磁器、製菓、繊維といった大規模産業に莫大な投資を行うとともに、加工の分野に近代的技術を導入している。広汎な流通網と素早いキャッシュフローがグループの基礎力であると考えられる。</p>	<p>連絡先： Akij House, 198 Bir Uttan, Mir Shawkat Sarak, Gulshan Link Road, Tejgaon, Dhaka 1208 Tel: +880 8000016609 URL: https://www.akij.net/</p>																																												
沿革	<p>故アキジ・ウッディン (Akij Uddin) 氏により 1960 年代に創業。ジュート取引を皮切りに、タバコ生産、皮革加工へと徐々に事業をシフトした。同氏は事業計画策定、変革、事業拡大に大変な成功をおさめ、グループは国内有数の産業コングロマリットに成長した。同氏の死後は息子である、SK ナシル・ウッディン (SK. Nasir Uddin) 氏、SK バシル・ウッディン (SK. Bashir Uddin) 氏、SK ジャミル・ウッディン (SK. Jamil Uddin) 氏が継承し、経営を行っている。</p>																																												
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	<p><i>Taking Bangladesh to the World</i> バングラデシュを世界へ</p>																																												
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Akij Food & Beverage Ind. Ltd.</td><td>食品加工・飲料</td></tr> <tr><td>(2) Akij Jute Mills Ltd.</td><td>ジュート糸・ジュート製品</td></tr> <tr><td>(3) Akij Ceramics Ltd.</td><td>陶磁器</td></tr> <tr><td>(4) Akij Cement Company Ltd.</td><td>セメント</td></tr> <tr><td>(5) Akij Textile Mills Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(6) Akij Shipping Line Ltd.</td><td>水運</td></tr> <tr><td>(7) Akij Poly Fiber Industries Limited</td><td>セメント用袋製造</td></tr> <tr><td>(8) Akij City Center</td><td>ショッピングモール</td></tr> <tr><td>(9) Akij Match Factory Limited</td><td>マッチ製造</td></tr> <tr><td>(10) Akij Flour Mills Ltd..</td><td>食品加工</td></tr> <tr><td>(11) Akij Steel Mills Ltd.</td><td>建設</td></tr> <tr><td>(12) Akij Biax Films Ltd.</td><td>包装資材製造</td></tr> <tr><td>(13) Akij Bakers Ltd.</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(14) Akij Plastics</td><td>プラスチック製品製造</td></tr> <tr><td>(15) Akij Infotech Limited</td><td>IT</td></tr> <tr><td>(16) Akij Centrral Workshop</td><td>運輸</td></tr> <tr><td>(17) iBOS Ltd.</td><td>ソフトウェア</td></tr> <tr><td>(18) Blue Pill Limited</td><td>コンサルティング</td></tr> <tr><td>(19) Robin MDF</td><td>中密度繊維版製造 (マレーシア企業との合弁)</td></tr> <tr><td>(20) Akij Particle Board Mills Limited</td><td>木材加工</td></tr> <tr><td>(21) Akij Printing & Packages Ltd.</td><td>印刷</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Akij Food & Beverage Ind. Ltd.	食品加工・飲料	(2) Akij Jute Mills Ltd.	ジュート糸・ジュート製品	(3) Akij Ceramics Ltd.	陶磁器	(4) Akij Cement Company Ltd.	セメント	(5) Akij Textile Mills Ltd.	繊維	(6) Akij Shipping Line Ltd.	水運	(7) Akij Poly Fiber Industries Limited	セメント用袋製造	(8) Akij City Center	ショッピングモール	(9) Akij Match Factory Limited	マッチ製造	(10) Akij Flour Mills Ltd..	食品加工	(11) Akij Steel Mills Ltd.	建設	(12) Akij Biax Films Ltd.	包装資材製造	(13) Akij Bakers Ltd.	食品	(14) Akij Plastics	プラスチック製品製造	(15) Akij Infotech Limited	IT	(16) Akij Centrral Workshop	運輸	(17) iBOS Ltd.	ソフトウェア	(18) Blue Pill Limited	コンサルティング	(19) Robin MDF	中密度繊維版製造 (マレーシア企業との合弁)	(20) Akij Particle Board Mills Limited	木材加工	(21) Akij Printing & Packages Ltd.	印刷
企業名	主要事業																																												
(1) Akij Food & Beverage Ind. Ltd.	食品加工・飲料																																												
(2) Akij Jute Mills Ltd.	ジュート糸・ジュート製品																																												
(3) Akij Ceramics Ltd.	陶磁器																																												
(4) Akij Cement Company Ltd.	セメント																																												
(5) Akij Textile Mills Ltd.	繊維																																												
(6) Akij Shipping Line Ltd.	水運																																												
(7) Akij Poly Fiber Industries Limited	セメント用袋製造																																												
(8) Akij City Center	ショッピングモール																																												
(9) Akij Match Factory Limited	マッチ製造																																												
(10) Akij Flour Mills Ltd..	食品加工																																												
(11) Akij Steel Mills Ltd.	建設																																												
(12) Akij Biax Films Ltd.	包装資材製造																																												
(13) Akij Bakers Ltd.	食品																																												
(14) Akij Plastics	プラスチック製品製造																																												
(15) Akij Infotech Limited	IT																																												
(16) Akij Centrral Workshop	運輸																																												
(17) iBOS Ltd.	ソフトウェア																																												
(18) Blue Pill Limited	コンサルティング																																												
(19) Robin MDF	中密度繊維版製造 (マレーシア企業との合弁)																																												
(20) Akij Particle Board Mills Limited	木材加工																																												
(21) Akij Printing & Packages Ltd.	印刷																																												

	(22) Bahadurpur Tea Estate Ltd.	茶園
	(23) S K Akijuddin Ltd.	-
	多角化分析： 農業関連の加工・生産分野で縦・横両方向のバリューチェーンにそって事業展開している。また、IT、保健、セメント、陶磁器等の新規分野への参入もみられ、これら新規分野は、教育とITが縦方向に、セメント、陶磁器は横方向で建設分野に、というように互いに関連している。タバコ部門（United Dhaka Tobacco Company Limited）は2018年JTIが14億7,600万米ドルで買収した。 出所： https://www.jti.com/sites/default/files/press-releases/documents/2018/JT-group-agrees-to-acquire-tobacco-business-of-akij-group-in-Bangladesh.pdf	
所有形態	傘下の企業は全て、創業者の故アキジ・ウッディン(Akij Uddin)氏の子息および一族によって統括されている。	
従業員	グループ全体：35,053人 出所： https://www.akij.net/	
主要工場の立地	国内全土におよぶが、農産加工関連はおもに国内西部に、セメント他の生産はダッカ周辺に集中している。	
ブランド	Akij, Mojo, Frutika	
経営スタイル	息子7人と婿4人が関連の戦略ビジネスユニットを管理している。Ad-Din名での保健関連ビジネスは従来営利目的であったものを非営利に転換した。	
財務状況	2012年の総売上高は推定で700億タカ超。	
対外関係	大型車のボディ製造と組立ての一部で日野自動車と提携関係がある。現在、技術集約型ビジネスの分野で外国企業との合弁形成に関心を示している。	
輸出	ジュート、皮革製品は輸出向け、セメントの輸出も行っている。	
認証・表彰	輸出業績に対する度重なる表彰を含み多数。	
CSR（企業社会責任）	CSR活動はAd-Dinという旗印で保健・リハビリサービスを提供するという仕組みで行っている。また、複数の教育機関と孤児院一件の運営もしている。	
将来展望	皮革、林産・農産関連製造業といった主要事業強化のかたわら、さらなる改革と多角化を目指す。	

8. APEX GROUP (アペックス グループ)

<p>特色： バングラデシュにおける近代的皮革加工の先駆者。 輸出向け皮革加工、製靴市場の大手であり、広告、市場調査、保険、金融サービス、銀行等のサービス分野へ徐々に多角化を進めている。専門性、企業文化、透明性で知られる</p>	<p>連絡先： House # 06, Road # 137, Block # SE (D), Gulshan, Dhaka 1212 Tel: +880 2 9863026, 8856717 Fax : +880 2 8856743 URL: http://www.apexpharnabd.com</p>																
<p>沿革</p>	<p>多国籍企業での専門職としての業務経験を基に、1975 年にソヨド・モンジュル・イラーヒ (Syed Manzur Elahi) 氏が皮革なめし会社として創業。高度に効率的な経営と輸出市場を盾に、輸出向け皮革加工で成長し、のちにイタリアの有名製靴・小売会社との提携を得て製靴分野のバリューチェーンに沿って徐々に拡大してきた。また、製造・サービス両分野の非関連ビジネスでもゆっくりと確実に事業展開を行っている。同氏は社会の各層で尊敬される人物であり、過去にバングラデシュの選挙管理内閣で顧問を務めたこともある。</p>																
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>“Honest Growth” 堅実な成長</p>																
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Apex Tannery Limited</td> <td>皮革生産</td> </tr> <tr> <td>(2) Apex Footwear Ltd.</td> <td>革製品 (イタリア企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(3) Blue Ocean Footwear Ltd.</td> <td>革製品 (台湾企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(4) Apex Pharma</td> <td>製薬</td> </tr> <tr> <td>(5) Quantum Market Research Bangladesh Ltd.</td> <td>市場調査 (インド企業との合弁)</td> </tr> <tr> <td>(6) Grey Advertising Bangladesh Limited</td> <td>広告</td> </tr> <tr> <td>(7) Apex Investments Ltd.</td> <td>金融・持株会社</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 皮革加工と靴製品の製造を中心に成長、多角化してきた。また革靴で国際的販売力のある技術提携先を得たことで国際市場への参入に成功した。経営利潤から蓄積された巨額の余剰資本をてこに、金融、銀行、保険分野へ参入、また製造関連では製薬にも着手している。合弁形成を通じて市場調査、広告の分野でも業界大手の地位にある。</p>	企業名	主要事業	(1) Apex Tannery Limited	皮革生産	(2) Apex Footwear Ltd.	革製品 (イタリア企業との合弁)	(3) Blue Ocean Footwear Ltd.	革製品 (台湾企業との合弁)	(4) Apex Pharma	製薬	(5) Quantum Market Research Bangladesh Ltd.	市場調査 (インド企業との合弁)	(6) Grey Advertising Bangladesh Limited	広告	(7) Apex Investments Ltd.	金融・持株会社
企業名	主要事業																
(1) Apex Tannery Limited	皮革生産																
(2) Apex Footwear Ltd.	革製品 (イタリア企業との合弁)																
(3) Blue Ocean Footwear Ltd.	革製品 (台湾企業との合弁)																
(4) Apex Pharma	製薬																
(5) Quantum Market Research Bangladesh Ltd.	市場調査 (インド企業との合弁)																
(6) Grey Advertising Bangladesh Limited	広告																
(7) Apex Investments Ltd.	金融・持株会社																
<p>所有形態</p>	<p>傘下企業中、2 社は上場しているが、持株の大半は創業者一族が握っている。合弁各社の株式も大半が一族による所有である。それ以外は一族による私有である。現在は、創業者イラーヒー氏の息子であるナシム・マンジュル (Nasim Manzur) 氏がプロの経営陣とともに経営にあたっている。</p>																
<p>従業員</p>	<p>Apex Foot Wear Ltd. 7,200 人以上 出所：https://www.apexfootwearltd.com/responsibility/commitment-sustainability/social-responsibility/</p>																

主要工場の立地	ダッカおよび周辺
ブランド	Apex
経営スタイル	日常業務の遂行については担当の管理職に高度な権限移譲が行われており、また業務処理や財務報告における透明性を誇っている。工場・事務所ともに自動化・デジタル化した職場環境を導入している。傘下各社は専門の経営陣が独自に経営しており、オーナーからの介入は最小限である。
財務状況	傘下企業中 2 社がダッカ、チョットグラム両株式市場で上場している。堅実な財務で知られており、金融機関に対する未払いの借入債務はない。 1. Apex Foot Wear Ltd. の 2018-2019 年度売上高は約 158 億タカ 出所 https://www.apexfootwearltd.com/investors/ 2. Apex Tannery の 2020 年度売上高は約 12 億 6 千万タカ 出所 : http://www.apextannery.com/resources/AR-2020.pdf PDF p.25
対外関係	イタリア、台湾、インドとの合弁がある。また技術、ノウハウ、市場流通分野でしかるべきパートナーを探している。
輸出	EU、日本、ほか世界各国向け皮革加工品・靴の輸出で国内最大手。
認証・表彰	ISO 9001-2000 認証取得。輸出業績に対する表彰多数。
CSR (企業社会責任)	対外的な慈善活動、社内 CSR の両方で知られる。職場における業務安全には特に重点を置き、必要に応じた措置をとっている。子連れ女性従業員のための保育室はその一例である。製靴技術訓練校への出資も行っており、これまでに 3,000 人以上の未習熟労働者が訓練を受けた。
将来展望	製薬分野での研究開発にもかなりの投資を行っており、今後 数年間のうちに製薬大手に食い込みたい構え。

9. BENGAL GROUP (ベンガル グループ)

<p>特色： プラスティック製品・プラスチック製包装部品の 大手で、紙製・金属製包装材料、化学分野へ徐々に多 角化、さらに経営難に陥った企業の直接買収によりテ レビ局、食品加工部門を事業内容に組み入れてきた。</p>	<p>連絡先： Bengal House 75, Gulshan Avenue, Gulshan 1, Dhaka 1212 Tel: +880 2 222288248-49, 9609009009 Fax: +880 2 222287507 URL: http://bengalgroup.com/</p>																																						
<p>沿革</p>	<p>モルシェド・アロム (Morshed Alam)氏が1969年、借地に手動プラスチック 射出成型機 1 台で操業開始した。以来、堅実な事業見通しと効率的な経営管理で プラスティック加工・成形、輸出向け服飾産業用パーツ・包装材、国内向け家 庭用品市場の大手に成長した。また、関連・非関連両分野での事業買収にも敏 く (食品加工やメディア会社等)、買収した事業の運営にも成功している。</p>																																						
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>Creativity and Innovation</i> 創造性と革新</p>																																						
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Bengal Plastic Ltd.</td><td>プラスチック</td></tr> <tr><td>(2) Bengal Windsor Thermoplastic Ltd.</td><td>プラスチック</td></tr> <tr><td>(3) Bengal Corrugated Carton Ind. Ltd.</td><td>包装材</td></tr> <tr><td>(4) Hamilton Metal Corp. Ltd.</td><td>包装用金属部品</td></tr> <tr><td>(5) Bengal Plastic Pipes Ltd.</td><td>建築用プラスチック資材</td></tr> <tr><td>(6) Bengal Poly & Paper Sack Ltd.</td><td>プラスチック・紙製包装材</td></tr> <tr><td>(7) Bengal FlexiPak Limited</td><td>プラスチック包装材</td></tr> <tr><td>(8) Bengal Cement Limited</td><td>セメント</td></tr> <tr><td>(9) Bengal Adhesive & Chemical Prod. Ltd.</td><td>化学製品</td></tr> <tr><td>(10) Romania Food & Beverage Ltd.</td><td>食品加工</td></tr> <tr><td>(11) Bengal Retails Limited (Happy Mart)</td><td>小売</td></tr> <tr><td>(12) Bengal Media Corp. Ltd.</td><td>メディア</td></tr> <tr><td>(13) Bengal Feed & Fisheries Ltd.</td><td>養鶏・養魚飼料</td></tr> <tr><td>(14) Power Utility Bangladesh Ltd.</td><td>発電</td></tr> <tr><td>(15) Desiner Fashion Ltd.</td><td>アパレル</td></tr> <tr><td>(16) Euphoria Apparels Ltd.</td><td>アパレル</td></tr> <tr><td>(17) AJ Overseas Company Ltd.</td><td>貿易</td></tr> <tr><td>(18) Bengal Concept & Holdings Ltd.</td><td>不動産</td></tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： プラスティック、包装関連の製造・加工企業群としてタテ横に成長・多角化し てきた。ただし、機会を得た場合は食品加工やメディア会社といった非関連分 野の企業買収にも素早い決断を行っている。</p>	企業名	主要事業	(1) Bengal Plastic Ltd.	プラスチック	(2) Bengal Windsor Thermoplastic Ltd.	プラスチック	(3) Bengal Corrugated Carton Ind. Ltd.	包装材	(4) Hamilton Metal Corp. Ltd.	包装用金属部品	(5) Bengal Plastic Pipes Ltd.	建築用プラスチック資材	(6) Bengal Poly & Paper Sack Ltd.	プラスチック・紙製包装材	(7) Bengal FlexiPak Limited	プラスチック包装材	(8) Bengal Cement Limited	セメント	(9) Bengal Adhesive & Chemical Prod. Ltd.	化学製品	(10) Romania Food & Beverage Ltd.	食品加工	(11) Bengal Retails Limited (Happy Mart)	小売	(12) Bengal Media Corp. Ltd.	メディア	(13) Bengal Feed & Fisheries Ltd.	養鶏・養魚飼料	(14) Power Utility Bangladesh Ltd.	発電	(15) Desiner Fashion Ltd.	アパレル	(16) Euphoria Apparels Ltd.	アパレル	(17) AJ Overseas Company Ltd.	貿易	(18) Bengal Concept & Holdings Ltd.	不動産
企業名	主要事業																																						
(1) Bengal Plastic Ltd.	プラスチック																																						
(2) Bengal Windsor Thermoplastic Ltd.	プラスチック																																						
(3) Bengal Corrugated Carton Ind. Ltd.	包装材																																						
(4) Hamilton Metal Corp. Ltd.	包装用金属部品																																						
(5) Bengal Plastic Pipes Ltd.	建築用プラスチック資材																																						
(6) Bengal Poly & Paper Sack Ltd.	プラスチック・紙製包装材																																						
(7) Bengal FlexiPak Limited	プラスチック包装材																																						
(8) Bengal Cement Limited	セメント																																						
(9) Bengal Adhesive & Chemical Prod. Ltd.	化学製品																																						
(10) Romania Food & Beverage Ltd.	食品加工																																						
(11) Bengal Retails Limited (Happy Mart)	小売																																						
(12) Bengal Media Corp. Ltd.	メディア																																						
(13) Bengal Feed & Fisheries Ltd.	養鶏・養魚飼料																																						
(14) Power Utility Bangladesh Ltd.	発電																																						
(15) Desiner Fashion Ltd.	アパレル																																						
(16) Euphoria Apparels Ltd.	アパレル																																						
(17) AJ Overseas Company Ltd.	貿易																																						
(18) Bengal Concept & Holdings Ltd.	不動産																																						
<p>所有形態</p>	<p>上表中2 番の1 社のみが上場企業で、それ以外の傘下企業は創業者一族による 私有である。</p>																																						
<p>従業員</p>	<p>グループ全体：約 8,000 人</p>																																						

	<p>・上表(2) Bengal Windsor Thermoplastic Ltd. : 334 人</p> <p>出所 : https://bengalgroup.com/windsor/docs/annual-report/2020.pdf PDF P.66</p>
主要工場の立地	ダッカおよび周辺地域
ブランド	Bengal
経営スタイル	資源・生産管理に ERP（経営資源計画）と SPC（統計学的工程管理）ソフトウェアを導入している。特にグループの主要事業分野であるプラスチック製包装材・部品関連の事業拡張前にはたいへん几帳面に手順を踏み、堅実な費用便益分析と資源計画を立てる。一方で、他分野で事業買収の好機があったような場合には素早い決断を行う場合もある。テレビ局や食品加工会社の買収はその一例である。
財務状況	Bengal Windsor Thermoplastic Ltd. の 2019-20 年度収益（Revenue）は約 5 億タカ 出所 : https://bengalgroup.com/windsor/docs/annual-report/2020.pdf PDF P.12
対外関係	直接の提携関係や合併はないが、プラスチック、服飾の国際市場を積極的にモニターしている。
輸出	輸出に高い比重を置いているほか、プラスチック・紙製包装パーツの大部分は輸出向け服飾産業で使用されているため「みなし輸出」として扱われている。
認証・表彰	Romania Food で ISO 22000 認証取得、ほか数社で ISO 9001、ISO 14001 認証取得、生産性で National Productivity Trophy 獲得、輸出業績で National Export Trophy 獲得の常連。
CSR（企業社会責任）	教育・保健分野で慈善活動を行っているほか、全社通じて強力な環境管理を行っている。
将来展望	プラスチック・接着剤関連分野で強固でありつつ、再生可能エネルギー、ホテル業界への多角化も狙う（Swissotel との提携が進行中）。

10. IFAD GROUP (イファド グループ)		
特色： 極端な多角化は行わない産業コングロマリットで、事業内容は乗用車取扱いと農業・産業用装置/機器、農産物加工、流通、養殖に大別される。農産物加工と農業分野での多角化と拡張を希望している。	連絡先： IFAD Tower, Plot-7 (New), Tejgaon Industrial Area, Dhaka 1208 Tel: + 880 9612114444 URL: http://www.ifadgroup.com	
沿革	1985年にインド Ashok Leyland の独占販売会社 IFAD Autos Limited として創業、 Bangladesh の公私両顧客へ商用車（バス、トラック等）の販売を行う。のちに必要な資源を素早く動員して、貿易に限らず生産・加工中心分野での事業立ち上げも行った。	
モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション	Continual Improvement in Process and Quality プロセスと品質にたえなる向上を	
事業展開	企業名	主要事業
	(1) IFAD Autos Ltd.	商用車の輸入・販売（インド AshokLeyland）
	(2) IFAD Multi Products Ltd.	食品加工
	(3) IFAD Motors Ltd.	三輪自動車、タイヤ輸入販売
	(4) IFAD Enterprises Ltd.	工業用機械・設備の輸入販売
	(5) IFAD Auto Services Ltd.	車両整備
	(6) IFAD IT Limited	ソフトウェア
	多角化分析： まださほどの多角化はしていないが、事業規模は非常に大きい。農産物加工、農業、工業用機械分野でタテ横双方向への多角化を目指している。	
所有形態	創業者一族による私有	
従業員	・グループ全体：約 1 万人 ・IFAD AUTOS 949 人 出所： https://www.ifadautos.com/wp-content/uploads/2020/12/ANNUAL-REPORT-2020.pdf PDF P.5	
主要工場の立地	ダッカ周辺、マイメンシン	
ブランド	IFAD, Eggy, Ashok Leyland	
経営スタイル	政権との密な関係で知られる。日常業務は親族（息子4人）がプロの経営陣と共に担当している。経営・製品への近代的技術や品質管理手順の導入にかかる意思決定は素早い。社会的イベント、メディアを通じたイベントの開催を通じて消費者に企業イメージを浸透させたい考え。	
財務状況	IFAD AUTOS の 2019-20 年度収益は約 78 億タカ 出所： https://www.ifadautos.com/wp-content/uploads/2020/12/ANNUAL-REPORT-2020.pdf	
対外関係	インドの大手商用車製造会社の独占販売店である。	

輸出	現在のところ輸出は見られないが、近い将来に近隣諸国への農産加工品輸出を希望している。
認証・表彰	ISO 9001:2004, ISO 14001:2008 および HACCP 認証を取得。
CSR (企業社会責任)	子供向けイベントやコンテストの開催、スポーツイベントへの出資という形で社会活動を行っている。
将来展望	養鶏用飼料生産一日250 MT、養卵、栄養強化食品用の技術獲得、“Eggy”ブランドのマスコット化。工業用機械・設備の市場シェア拡大にも意欲を示し、欧州のサプライヤーとの協力関係を模索している。

11. ISLAM GROUP (イスラム グループ)																					
特色： 産業コングロマリットで、事業内容は不動産、エンジニアリング、農産物加工品に大別される。	連絡先： URL: http://www.navanapharma.com http://www.bdc.com.bd																				
沿革	実業家のジョフルル・イスラム (Jahurul Islam) 氏と一族による 1960 年代初頭から続く企業群が 1980 年代後半に再編される過程で誕生したグループ。現在は著名な実業家であった創業者 (故人) の息子 2 人がグループのオーナーであり、経営を担っている。氏と一族による企業群は、イスラム (Islam)、アフタブ (Aftab)、ナヴァナ (Navana) という 3 つのグループに分裂したが、三者は互いに関連性を保持している。グループ内の多くの企業で株式が共同保有されており、したがって業務内容が共通しているものが多い。ただし優先分野や専門分野はそれぞれ異なり、別々の成長過程をたどっている。																				
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	特になし																				
事業展開	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Eastern Housing Ltd.</td> <td>不動産</td> </tr> <tr> <td>(2) Bengal Development Corporation Ltd.</td> <td>建設</td> </tr> <tr> <td>(3) Navana Pharmaceuticals Ltd.</td> <td>製薬</td> </tr> <tr> <td>(4) Aftab Hatchery Ltd.</td> <td>養鶏・魚養殖</td> </tr> <tr> <td>(5) Aftab Feed Products Ltd.</td> <td>養鶏・養魚用飼料</td> </tr> <tr> <td>(6) Aftab Bahumukhi Farms Ltd.</td> <td>養鶏</td> </tr> <tr> <td>(7) Aftab GP Farms Ltd.</td> <td>養鶏</td> </tr> <tr> <td>(8) Aftab Biotech Ltd.</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(9) IG Food Ltd.</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> 多角化分析： 特になし	企業名	主要事業	(1) Eastern Housing Ltd.	不動産	(2) Bengal Development Corporation Ltd.	建設	(3) Navana Pharmaceuticals Ltd.	製薬	(4) Aftab Hatchery Ltd.	養鶏・魚養殖	(5) Aftab Feed Products Ltd.	養鶏・養魚用飼料	(6) Aftab Bahumukhi Farms Ltd.	養鶏	(7) Aftab GP Farms Ltd.	養鶏	(8) Aftab Biotech Ltd.		(9) IG Food Ltd.	
企業名	主要事業																				
(1) Eastern Housing Ltd.	不動産																				
(2) Bengal Development Corporation Ltd.	建設																				
(3) Navana Pharmaceuticals Ltd.	製薬																				
(4) Aftab Hatchery Ltd.	養鶏・魚養殖																				
(5) Aftab Feed Products Ltd.	養鶏・養魚用飼料																				
(6) Aftab Bahumukhi Farms Ltd.	養鶏																				
(7) Aftab GP Farms Ltd.	養鶏																				
(8) Aftab Biotech Ltd.																					
(9) IG Food Ltd.																					
所有形態	Eastern Housing Ltd. 以外は全ての企業が創業者一族による私有。																				
従業員	正規雇用者約 7,000 人 1. Eastern Housing Limited 607 人 出所： http://www.easternhousing.com/backend/web/page_files/EHL Annual Report 2020-1602657814-2.pdf PDF P.39 2. Navana Pharma 2,800 人以上 出所 https://navanapharma.com/wp-content/uploads/NPL%20Profile%20Design-Jan-21.pdf PDF P.4																				
主要工場の立地	ダッカ及びダッカ周辺地域																				
ブランド	Navana, Eastern, Aftab, Milnars																				

経営スタイル	経営専門家や技術スタッフへの依存度を強めており、ITの導入には遅れが見られる。農産物・乳製品用にさらに広範な流通システムの開発が必要としている。
財務状況	<ul style="list-style-type: none"> Eastern Housing Limited の 2019-20 年度収益 (Revenue) は約 25 億タカ 出所： http://www.easternhousing.com/backend/web/page_files/EHL_Annual_Report_2020-1602657814-2.pdf PDF P.39
対外関係	特になし
輸出	輸出は行っていない
認証・表彰	特になし
CSR (企業社会責任)	Aftab Rahima Welfare Trust (福祉財団), Jahurul Islam Medical College & Hospital (医大・付属病院), Jahurul Islam Nurses' Training Institute (看護専門学校), Jahurul Islam Education Complex (教育機関), Bhagalpur-Bajitpur Rural Development Program (農村開発事業), Aftab Karupannya Limited (手工芸品製作)
将来展望	農産加工分野での事業拡大と、より広範な流通網の開拓。

12. NAVANA GROUP (ナヴァナ グループ)

<p>特色： 多角化の進んだ産業コングロマリットで、事業内容は自動車生産、軽工業、運輸、不動産・建設、発電、繊維、家電品、家具、IT サービスに大別される。グループの旗艦企業である Aftab Automobiles Ltd. は株式上場企業であり、国内でバスの車体生産・組立を開始している。</p>	<p>連絡先： Navana Toyota 3S Center 205-207 Tejgaon I/A, Dhaka 1208 Tel: + 880 2 9892911, 9893048 Fax: +880 2 9885002 URL: http://www.navana.com</p>																																						
<p>沿革</p>	<p>国内最大の産業グループであったイスラムグループの会長 ジョフルル・イスラム (Jahurul Islam) 氏の死後、ショフィウル・イスラム・カマル (Shafiul Islam Kamal) 氏を会長として、卓越した指導下に別グループとして独立した。傘下には多数の企業があり、製品・事業マーケティング、建設・不動産ビジネス、国際貿易、種々の製品流通・生産など様々な事業展開を行っており、すでに国内有数のビジネスグループに成長している。</p>																																						
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>特になし</p>																																						
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Navana Limited</td><td>自動車販売</td></tr> <tr><td>(2) Aftab Automobiles Ltd.</td><td>自動車組立・部品</td></tr> <tr><td>(3) Navana CNG Limited.</td><td>CNG 変換サービス</td></tr> <tr><td>(4) Navana Engineering Ltd.</td><td>建築用プラスチック製品製造</td></tr> <tr><td>(5) Navana Real Estate Ltd.</td><td>不動産</td></tr> <tr><td>(6) Navana Construction Ltd.</td><td>建設</td></tr> <tr><td>(7) Navana Building Products Ltd.</td><td>コンクリート・建設資材製造</td></tr> <tr><td>(8) Navana LPG Ltd.</td><td>LPG 関連サービス提供</td></tr> <tr><td>(9) Navana Logistics Ltd</td><td>ロジスティクス</td></tr> <tr><td>(10) Navana Electronics Ltd.</td><td>電気電子機器の製造・販売</td></tr> <tr><td>(11) Navana Interlinks Ltd.</td><td>保安機器等製造・エンジニアリング</td></tr> <tr><td>(12) Navana Petroleum Ltd.</td><td>石油燃料販売</td></tr> <tr><td>(13) Navana Batteries Ltd.</td><td>バッテリー製造</td></tr> <tr><td>(14) Navana Furniture Ltd.</td><td>家具製造</td></tr> <tr><td>(15) Navana Welding Electrode Ltd.</td><td>溶接電極の製造・販売</td></tr> <tr><td>(16) Navana Foods Ltd.</td><td>石油燃料販売</td></tr> <tr><td>(17) Navana Digital Equipmet Ltd.</td><td>デジタル電力メーターの製造・販売</td></tr> <tr><td>(18) La Tarte</td><td>カフェベーカーリー</td></tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 不動産・建設および自動車販売を核に、車両組立・エンジニアリング、CNG 変換、車両用塗料、エンジニアリング契約・コンサルテーション、家具・家電分野に新企業を立ち上げ、多角化に成功してきた。販売では IT 機器、車両関係製品を展開している。</p>	企業名	主要事業	(1) Navana Limited	自動車販売	(2) Aftab Automobiles Ltd.	自動車組立・部品	(3) Navana CNG Limited.	CNG 変換サービス	(4) Navana Engineering Ltd.	建築用プラスチック製品製造	(5) Navana Real Estate Ltd.	不動産	(6) Navana Construction Ltd.	建設	(7) Navana Building Products Ltd.	コンクリート・建設資材製造	(8) Navana LPG Ltd.	LPG 関連サービス提供	(9) Navana Logistics Ltd	ロジスティクス	(10) Navana Electronics Ltd.	電気電子機器の製造・販売	(11) Navana Interlinks Ltd.	保安機器等製造・エンジニアリング	(12) Navana Petroleum Ltd.	石油燃料販売	(13) Navana Batteries Ltd.	バッテリー製造	(14) Navana Furniture Ltd.	家具製造	(15) Navana Welding Electrode Ltd.	溶接電極の製造・販売	(16) Navana Foods Ltd.	石油燃料販売	(17) Navana Digital Equipmet Ltd.	デジタル電力メーターの製造・販売	(18) La Tarte	カフェベーカーリー
企業名	主要事業																																						
(1) Navana Limited	自動車販売																																						
(2) Aftab Automobiles Ltd.	自動車組立・部品																																						
(3) Navana CNG Limited.	CNG 変換サービス																																						
(4) Navana Engineering Ltd.	建築用プラスチック製品製造																																						
(5) Navana Real Estate Ltd.	不動産																																						
(6) Navana Construction Ltd.	建設																																						
(7) Navana Building Products Ltd.	コンクリート・建設資材製造																																						
(8) Navana LPG Ltd.	LPG 関連サービス提供																																						
(9) Navana Logistics Ltd	ロジスティクス																																						
(10) Navana Electronics Ltd.	電気電子機器の製造・販売																																						
(11) Navana Interlinks Ltd.	保安機器等製造・エンジニアリング																																						
(12) Navana Petroleum Ltd.	石油燃料販売																																						
(13) Navana Batteries Ltd.	バッテリー製造																																						
(14) Navana Furniture Ltd.	家具製造																																						
(15) Navana Welding Electrode Ltd.	溶接電極の製造・販売																																						
(16) Navana Foods Ltd.	石油燃料販売																																						
(17) Navana Digital Equipmet Ltd.	デジタル電力メーターの製造・販売																																						
(18) La Tarte	カフェベーカーリー																																						

所有形態	Aftab Automobiles Ltd.以外の全企業が創業者一族による私有。多くの企業がナヴァナと同じく故 Jahurul Islam 氏と一族の企業から派生したイスラム、アフタブの両グループとの共同所有になっていることにも注意。
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体：5,500人以上 出所： http://navana.com/home/#discover_navana <ul style="list-style-type: none"> ・Navana CNG Limited：633人 出所： https://www.navanacng.com/public/uploads/history/financial-statements-for-the-year-ended-30-june-2020-2020-11-16-5fb25cdc4953f.pdf PDF P.46
主要工場の立地	チョットグラム周辺、ダッカ周辺
ブランド	Navana
経営スタイル	事業監督には創業者一族があたっているが、上級管理職には専門家を登用している。業務には MIS（経営情報システム）等の IT アプリケーションを導入している。
財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・Navana CNG Limited の 2019-20 年度収益（Revenue (Net)）は約 59 億タカ（出所：https://www.navanacng.com/public/uploads/history/financial-statements-for-the-year-ended-30-june-2020-2020-11-16-5fb25cdc4953f.pdf PDF P.10）
対外関係	日本のトヨタと日野自動車、および米国 Gateway コンピュータの販売代理店。また、CNG 変換などエネルギー関連事業で多数の欧州企業と技術提携を行っている。
輸出	輸出を指向していない。
認証・表彰	表彰に重点を置いていない。
CSR（企業社会責任）	教育・保健分野での支援活動のほか、一族の出身地であるキシヨルゴンジ県バジットプール村周辺の農村開発を行っている。
将来展望	公衆電話サービス、製薬、LPG（液化石油ガス）販売を計画している。

ナヴァナグループはAftab Automobiles Ltd.の経営に積極的に関与している。会長のショフィウル・イスラム・カマル（Shafiul Islam Kamal）氏はJahurul Islam（※旧イスラムグループ会長）氏の弟にあたり、社長のショフィウル・イスラム（Saiful Islam）現会長の息子である。ただし、アフタブグループも Aftab Automobiles の株式を保有している。

13. PHP GROUP (ピー・エイチ・ピー グループ)

<p>特色： 多角化した産業コングロマリットで、鉄鋼、船舶の解体・リサイクル、輸出、発電、アスファルト、水運、株式・証券、資産管理、ラテックス・ゴム、漁業、農産物販売等の異なる分野で多角化したいくつもの輸入代替企業を有している。教育、保健関連の慈善活動も行っている。</p>	<p>連絡先： PHP House 31 Agrabad C.A. Chittagong 4100 Phone: + 880 31 2511037- 41 Fax: +880 31 726982 URL: http://www.phpfamily.co/</p>																																								
<p>沿革：</p>	<p>創業者で現会長のモハンマド・ミザヌル・ラーマン (Mohammed Mizanur Rahman) 氏は、1967 年に一介の銀行員としてそのキャリアをスタートさせた。1969 年に義理の兄弟と R.M. Corporation を設立し、これが R.M.グループに発展、複数の異なる分野へ投資を行うようになったが、1999 年にグループが分裂し、氏は PHP グループを立ち上げた。以来、様々な分野で多くの関連企業を設立し、国内有数のコングロマリットに成長した。</p>																																								
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p style="text-align: center;"><i>Peace, Happiness, Prosperity</i> 平和、幸福、繁栄</p>																																								
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) PHP Corporation Ltd.</td><td>貿易</td></tr> <tr><td>(2) PHP Cold Rolling Mills Ltd.</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(3) PHP Steels Ltd.</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(4) PHP Continuous Galvanizing Mills Limited</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(5) PHP Stocks and Securities Limited</td><td>証券取引</td></tr> <tr><td>(6) PHP NOF Continuous Galvanizing Mills Limited</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(7) PHP Power Generation Plant Limited</td><td>自家用発電</td></tr> <tr><td>(8) PHP Power Company Limited</td><td>自家用発電</td></tr> <tr><td>(9) PHP Ispat Limited</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(10) PHP Float Glass Limited</td><td>ガラス</td></tr> <tr><td>(11) PHP Latex and Rubber Production Limited</td><td>ゴム・プランテーション</td></tr> <tr><td>(12) Bay Terminal and Distribution Ltd.</td><td>瀝青の輸入加工販売</td></tr> <tr><td>(13) Pelican Properties Limited</td><td>不動産</td></tr> <tr><td>(14) PHP Ship Breaking & Re-Cycling Industries Ltd.</td><td>船解体</td></tr> <tr><td>(15) PHP Spinning Mills Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(16) PHP Rotor Spinning Mills Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(17) PHP Cotton Mills Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(18) PHP Petro Refinery Ltd.</td><td>石油製品</td></tr> <tr><td>(19) PHP Agro Products Ltd.</td><td>果実生産</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) PHP Corporation Ltd.	貿易	(2) PHP Cold Rolling Mills Ltd.	鉄鋼	(3) PHP Steels Ltd.	鉄鋼	(4) PHP Continuous Galvanizing Mills Limited	鉄鋼	(5) PHP Stocks and Securities Limited	証券取引	(6) PHP NOF Continuous Galvanizing Mills Limited	鉄鋼	(7) PHP Power Generation Plant Limited	自家用発電	(8) PHP Power Company Limited	自家用発電	(9) PHP Ispat Limited	鉄鋼	(10) PHP Float Glass Limited	ガラス	(11) PHP Latex and Rubber Production Limited	ゴム・プランテーション	(12) Bay Terminal and Distribution Ltd.	瀝青の輸入加工販売	(13) Pelican Properties Limited	不動産	(14) PHP Ship Breaking & Re-Cycling Industries Ltd.	船解体	(15) PHP Spinning Mills Ltd.	繊維	(16) PHP Rotor Spinning Mills Ltd.	繊維	(17) PHP Cotton Mills Ltd.	繊維	(18) PHP Petro Refinery Ltd.	石油製品	(19) PHP Agro Products Ltd.	果実生産
企業名	主要事業																																								
(1) PHP Corporation Ltd.	貿易																																								
(2) PHP Cold Rolling Mills Ltd.	鉄鋼																																								
(3) PHP Steels Ltd.	鉄鋼																																								
(4) PHP Continuous Galvanizing Mills Limited	鉄鋼																																								
(5) PHP Stocks and Securities Limited	証券取引																																								
(6) PHP NOF Continuous Galvanizing Mills Limited	鉄鋼																																								
(7) PHP Power Generation Plant Limited	自家用発電																																								
(8) PHP Power Company Limited	自家用発電																																								
(9) PHP Ispat Limited	鉄鋼																																								
(10) PHP Float Glass Limited	ガラス																																								
(11) PHP Latex and Rubber Production Limited	ゴム・プランテーション																																								
(12) Bay Terminal and Distribution Ltd.	瀝青の輸入加工販売																																								
(13) Pelican Properties Limited	不動産																																								
(14) PHP Ship Breaking & Re-Cycling Industries Ltd.	船解体																																								
(15) PHP Spinning Mills Ltd.	繊維																																								
(16) PHP Rotor Spinning Mills Ltd.	繊維																																								
(17) PHP Cotton Mills Ltd.	繊維																																								
(18) PHP Petro Refinery Ltd.	石油製品																																								
(19) PHP Agro Products Ltd.	果実生産																																								

	(20) Dina Cold Storage	冷凍倉庫
	(21) PHP Overseas Ltd.	貿易
	多角化分析： 国内を網羅する流通網を基盤にした貿易会社から、金属の加工・成型などを始めとする輸入代替重工業企業へとみごとな変貌を遂げた。中間原料の効率的調達と必要に応じて自家発電を導入した生産コスト削減により、コストを最小限に抑えることに熱心。また特に重工業・製造の分野で既存事業の関連機会を選定、それに応じた拡張にもたいへん熱心である。	
所有形態	投資信託会社以外の傘下全企業が創業者夫妻と息子 7 人による私有である。	
従業員	1. 正規雇用者約 7,000 人 2. PHP Spinning Mills Limited 1,300 人以上 出所： https://phpfamily.co/businesses/textiles/company-brief/	
主要工場の立地	チョットグラム周辺、ナラヤンゴンジ	
ブランド	PHP	
経営スタイル	工場・職場における非常に近代的な経営慣習を誇り、全階層の従業員に対する訓練に高い優先順位を置いている。多分に技術指向の重製造業のため、秩序だった業務手順、堅実な品質管理が求められるが、工業関連の全企業で円滑な業務遂行を誇っている。直接の経営には創業者一族があたっているが、同時に相当数の経営・技術専門家を登用している。銀行との取引も重視している。	
財務状況	財務状況：創業者が元銀行員だったこともあり、創業初期の貿易金融に始まり、今でも資金調達は銀行にたよるところが大きい。銀行取引における期日厳守については完璧であり、未払いや不履行の債務はない。2012 年の総売上高は 80 億タカ超。	
対外関係	新日鉄などの国際的大手から原料や資本機械の調達を行っている。創業者の息子ら（現役員）はほとんどが米国で教育を受けており、海外企業との関係も良好。	
輸出	おもに SAARC 諸国向けに板ガラスを輸出。	
認証・表彰	ガラス、金属の成型加工部門で ISO 9001:2004 認証取得、一部の船舶解体事業で ISO 34000 認証取得（バングラデシュ初）。	
CSR（企業社会責任）	教育と保健分野での貢献活動。University of Information Technology & Science および Alhaj Sufi Mohammad Dayemuddin Hospital を設立・運営する。	
将来展望	重工業分野でのさらなる価値付加、既存事業のライン拡張、エビ加工・ゴム加工へのさらなる投資。	

14. PRAN – RFL GROUP (プラン-アール・エフ・エル グループ)

特色：

極端な多角化は行わない産業コングロマリットで、事業内容は農産食品加工、乳製品、プラスチック成型、軽金属工業に大別される。食品加工 10 種の分野で 200 以上の食品を生産している。経営システムには ISO 9001 を基本方針として採用しているが、HACCP には不服を唱え、品質とアウトリーチの保証には HALAL 認定を取得している。アール・エフ・エルはプラスチックと金属材料による千種類を超える製品の生産を行っている。

連絡先：

PRAN:

PRAN-RFL Center
105 Middle Badda, Dhaka 1212
Tel: + 880 2 8835546, 880-2-2222281792 Ext-345
Fax: +880 2 8837464
URL: <http://www.pranfoods.net/>

RFL:

Tel: +880 9613737777
<http://www.rflbd.com>

沿革

元陸軍少将アムジャッド・カーン・チョウドリ (Amjad Khan Chowdhury) 氏が、退役後の 1980 年に政府から Rangpur Foundry Limited (RFL) を払い下げて始めた事業である。当初の主目的は清潔な飲料水用の灌漑用品、および安価な灌漑用品の製造・販売であった。現在ではポンプ、管井戸、ベアリング、ガス台など広範にわたる鋳鉄製品の製造を行い、鋳鉄・軽工業製品で最大手としての名声を得ている。またプラスチックの成形・加工ラインを追加し、プラスチック製品の分野でも大変な大手になった。PVC (塩化ポリビニール) のライン操業は1996年、プラスチックは2003年に開始している。

種子・香辛料取引の経験から 1981 年に Agriculture Marketing Company Limited (AMCL) を創業し、農産加工食料生産品にPRAN というブランド名を採用した。1998年にPRAN-RFLの全製品を全国に流通させるため近代的でユニークな流通システムを確立し、IT やスマートフォンを使った流通システムなど近代的通信ツールの活用を高めている。現在では果物を使った飲料をはじめとする、多くの食品加工生産ラインを持つようになった。

モットー/スローガン/
ビジョン/ミッション

Improving Livelihood
暮らしを良くする

事業展開

企業名	主要事業
(1) Agriculture Marketing Co. Ltd.	農産物加工食品
(2) Property Development Ltd.	不動産・持株会社
(3) Rangpur Foundry Limited (RFL)	鉄鋼
(4) Pran Foods Ltd.	食品
(5) Pran Dairy Ltd.	食品
(6) Pran Confectionery Ltd.	食品
(7) Pran Beverage Ltd.	食品
(8) Pran Agro Ltd.	食品
(9) Pran Exports Ltd.	食品輸出
(10) Banga Agro Processing Ltd.	農産物加工
(11) RFL Plastics Ltd.	プラスチック製品
(12) Banga Building Materials Ltd.	建設資材

	(13) All Plast BD Ltd.
	<p>多角化分析：</p> <p>17 件のプラントがあり、それぞれが Mymensingh Agro-Food Limited（マイメンシン農産食品）というように別々の会社として登録している。株式では全て有限会社であり、ナトールにある最初の工場以外は私有である。ナトールにある工場（AMCL）は 1996 年に新規株式公開を行い株式会社になった。Rangpur Foundry Limited は1999 年に株式上場した。全ての工場に農産加工とプラスチック・金属加工の両方のラインがある。</p>
所有形態	工場 2 件以外は全て私有
従業員	<p>1. グループ全体 11 万人</p> <p>出所：http://rflbd.com/page/about-us</p> <p>2. PRAN Agricultural Marketing Company LTD 1,569 人</p> <p>出所：https://www.amclpran.com/annual-report-2020.pdf PDF P.92</p>
主要工場の立地	国内全土にわたる。ガス設備のある既存の工場を買い上げ、自社の生産・加工場に変換するというも行っている。
ブランド	PRAN, All Time, RFL
経営スタイル	製品別 SBU（戦略的ビジネスユニット）に分かれており、例えば飲料部門は全工場生産されるあらゆる種類の飲料を統括している。研究開発、財務、マーケティング、建設に関しては企業レベルの部門がある。全生産ユニットについて経営情報システム（MIS）がはじき出す 3 種類のレポートに基づき、元陸軍少将アムジャッド・カーン・チョウドリ（Amjad Khan Chowdhury）氏とその息子・娘が全ての経営を統括している。新人マネジャー・スーパーバイザーの登用には、むしろ凡庸な人物が好ましいとし、そのほうが企業文化に則って上級管理者が彼らを訓練、育成しやすいからとしている。
財務状況	<p>十分な現金があるため、資金調達に金融機関を頼る必要がない。ほとんど知られておらず、めったに宣伝もされないが、事業内に非営利窓口があり、これを通じて国際 NGO や開発機関からうまく助成金やソフトローンなどの形で資金集めをしている。この非営利窓口は名を‘Program for Rural Advancement Nationally（国内農村向上プログラム）’といい、頭文字の PRAN はグループの食品向けブランドと合致する。</p> <p>PRAN Agriculture Marketing Company LTD. の 2019-20 年度総売上高は約 30 億タカ</p> <p>出所：https://www.amclpran.com/annual-report-2020.pdf PDF P.10</p>
対外関係	国際金融公社、アジア開発銀行、国際 NGO などの国際開発機関から相当額の助成金やソフトローンの供与を受けている。2010 年には中東・アフリカ向けにアラブ首長国連邦のドバイに流通センターを立ち上げ、2012 年にはインドのトリプラ州に加工プラントの建設を着手している。また、欧米、中国、インドから最先端の加工技術を導入しているほか、外国人技術者を常駐させている。
輸出	輸出も大々的に行っており、82 か国ほどへの輸出があるとのこと。南アジアと中東地域への輸出が多い。

認証・表彰	National Export Trophies を含む受賞多数、生産ユニットのいくつかで ISO 14001、HACCP 認証取得。
CSR（企業社会責任）	従業員への給食提供、児童への奨学金など。
将来展望	加工食品分野での世界進出と国際的に評価されるブランドの開発。

15. RANGS GROUP (ラングス グループ)

<p>特色： 多角化した産業コングロマリットで、事業内容は自動車の販売・サービス、不動産、テレコム、および水運・漁業関連株式に大別される。しばしば政界とのつながりをビジネスに利用することで知られるが、これが逆効果になっていることもままある。数年前には違法建築であるとして社屋が取り壊しになり、相当の損失を被った。</p>	<p>連絡先： 117/A, Rangs Bhaban, Old Airport Road, Bijoy Sharani, Tejgaon, Dhaka-1215 Tel: + 880 2 8120715 Fax: +880 2 9130895 URL: https://www.rangsgroup.com/</p>
--	--

沿革	<p>アブドゥル・ロウフ・チョウドリー (Abdur Rouf Choudhury) 氏が1980年代初めに運輸代理店として創業し、のちに遠洋漁業の株式を取得、徐々に三菱自動車から高級車の輸入をするようになった。ソニー、東芝など外国の有名ブランド家電の販売で名をなし、また三菱自動車から高級セダンやRVの輸入を開始、さらにインド、日本から低価格帯の商用車の輸入もするようになった。カナダの Scotia Bank がバングラデシュ国内の株式を売却した際にこれを買収し、傘下に銀行も収めることとなった。</p>
-----------	--

モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	特になし
------------------------------	------

事業展開	企業名	主要事業
	(1) Rangs Ltd.	持株会社、自動車販売 (三菱自動車)
	(2) Rangs Motors Ltd.	自動車販売 (三菱ふそうなど)
	(3) Ranks Motors Workshop Ltd.	自動車整備・修理
	(4) Ranks Commercial Vehicles Ltd.	自動車組み立て
	(5) ZRC Engineering And Automobiles Ltd.	自動車部品販売
	(6) Rangs Electronics Ltd.	電気・電子部品の販売 (ソニー製品など)
	(7) Ranks Powertech Ltd.	発電機販売 (インド Eicher 社正規代理店)
	(8) Rangs Pharmaceuticals Ltd.	製薬
	(9) Metrofoils Ltd.	薬剤包装製造
	(10) ZEST Polymers Ltd.	医薬品用プラスチックボトル製造
	(11) Rangs Real Estate Ltd.	不動産
	(12) Rangs Interiors Ltd.	内装サービス
	(13) Rankstel, Ranks ITT and Softex	IT サービス
	(14) Bank Asia Ltd.	銀行
	(15) Rancon Morots Ltd.	自動車販売 (メルセデス・ベンツ)
	(16) RANGS Properties Ltd.	不動産
	(17) RANCON Motorbikes Ltd.	二輪車販売 (スズキ)
	(18) RANKS Petroleum Ltd.	エンジンオイル販売
	(19) RANCON Automobiles Ltd.	トラック販売 (JMC, Mahindra)

	(20) Garda Sheld	セキュリティサービス
	(21) RANCON Electronics Ltd. and RANGS Industires Ltd.	電化製品販売
	(22) RANCON Autos Industies Ltd.	自動車販（三菱）
	(23) RANGS Workshop Ltd.	自動車整備
	(24) Ranks Construction Ltd.	建設
	(25) Ranks Agro Biotech Ltd.	農業事業
	(26) Ranks Food and Beverage Ltd.	米、マスタードオイル生産販売
	(27) Dolonchapa Express Ltd.	女性専用バスサービス
	(28) Zhen Natural Ltd.	生鮮食料品販売
	多角化分析： 貿易、および自動車や電子製品など輸入物品の国内販売に大幅に依存している。	
所有形態	傘下全企業が一族による私有。	
従業員	Rangs Electronics Limited 2,000 人以上 出所： http://www.rangs.com.bd/pages/about	
主要工場の立地	ダッカ	
ブランド	ソニー、東芝、三菱、ふそう、Eicher などの輸入販売代理店。 Rangs、Toshin などのローカルブランドも打ち出している。	
経営スタイル	プロの経営陣の手を借りながら創業者一族がほとんどの事業を監督・統括している。	
財務状況	Bank Asia Ltd の 2020 年通年の純利益（Net profit after tax）は約 20 億タカ 出所： https://www.bankasia-bd.com/assets/investors/statements/Annual_Financial_Statements_2020.pdf PDF. P11	
対外関係	自動車、家電製品の輸入で日本・インドと強力な関係がある。	
輸出	行っていない	
認証・表彰	特になし	
CSR（企業社会責任）	保健、教育などの分野での貢献活動。	
将来展望	Consolidate the current set back, and expand into electronics assembling 現在の停滞を打破し、電子機器組立分野への拡張を行う。	

16. SINHA GROUP (シンハ グループ : Acme, Sinha, Opex)

<p>特色 : 高度に多角化した大型産業コングロマリットで、事業内容は繊維・服飾、製薬、不動産、エンジニアリング、造船、包装、運輸、貿易に大別される。創業は1950年代にさかのぼり、三つの異なる分野で事業拡大してきたため、アクメ (Acme)、シンハ (Sinha)、オペックス(Opex)という3つの別グループと思われることが多いが、元は同じ一族によるものである。</p>	<p>連絡先 : Sinha Group: 82 Mohakhali C/A, Dhaka 1212 Tel: + 880 2 9854531-7 Fax: +880 0 88256-57 URL: http://opexgroup.com/index.html http://www.sinha-medlar.com/index.html ACME Group: Court de la ACME, 1/4, Kallayanpur, Mirpur Road, Dhaka-1207 Tel: +880 2 9004194-6, 9005620 http://www.acmeglobal.com/acme_group.htm</p>																						
<p>沿革</p>	<p>創業は1954年、故ハミドウル・ラーマン・シンハ (Hamidur Rahman Sinha) 氏が個人企業として設立、1976年に有限会社に転換した。Acmeは畜産用医薬品、自然薬品(ハーバル)、ヘルスケア製品、飲料、トイレタリー、航空、貿易、印刷・包装など他にも多様な分野の企業を有しており、アクメグループの現会長は創業者の息子の一人であるミザヌル・ラーマン・シンハ (Mizanur Rahman Sinha) 氏である。一族はSinhaとOpexという二つのグループ名で繊維・既製服産業でも大手であり、前者が繊維、後者が服飾に特化されている。繊維・服飾分野への多角化は1990年代初頭から始まった。</p>																						
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>'Perpetual Quest for Excellence' 常に最良を探求する</p>																						
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 1272 954 1317">企業名</th> <th data-bbox="954 1272 1458 1317">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 1317 954 1361">(1) Acme Laboratories Ltd.</td> <td data-bbox="954 1317 1458 1361">製薬</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1361 954 1406">(2) Acme Agrovvet and Beverages Ltd.</td> <td data-bbox="954 1361 1458 1406">食品加工</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1406 954 1451">(3) Sinha Fabrics Ltd.</td> <td data-bbox="954 1406 1458 1451">服飾</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1451 954 1496">(4) Sinha Textiles Ltd.</td> <td data-bbox="954 1451 1458 1496">繊維</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1496 954 1541">(5) Sinha Medlar Group</td> <td data-bbox="954 1496 1458 1541">服飾、エネルギー、電気通信</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1541 954 1585">(6) Sinha Knit Industries Limited</td> <td data-bbox="954 1541 1458 1585">服飾</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1585 954 1630">(7) Sinha Knitting</td> <td data-bbox="954 1585 1458 1630">服飾</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1630 954 1675">(8) Sinha Spinning</td> <td data-bbox="954 1630 1458 1675">服飾</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1675 954 1720">(9) Sinha Industries Ltd.</td> <td data-bbox="954 1675 1458 1720">服飾</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1720 954 1765">(10) Sinha Knit and Denim Ltd.</td> <td data-bbox="954 1720 1458 1765">服飾</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析 : グループ全体の関心分野は製薬、日用消費財、情報技術サービス、エネルギー、貿易、運送会社、繊維・服飾ほか多岐にわたる。また、Sinha-Opexグループは国内五本の指に入る縫製品輸出者である。</p>	企業名	主要事業	(1) Acme Laboratories Ltd.	製薬	(2) Acme Agrovvet and Beverages Ltd.	食品加工	(3) Sinha Fabrics Ltd.	服飾	(4) Sinha Textiles Ltd.	繊維	(5) Sinha Medlar Group	服飾、エネルギー、電気通信	(6) Sinha Knit Industries Limited	服飾	(7) Sinha Knitting	服飾	(8) Sinha Spinning	服飾	(9) Sinha Industries Ltd.	服飾	(10) Sinha Knit and Denim Ltd.	服飾
企業名	主要事業																						
(1) Acme Laboratories Ltd.	製薬																						
(2) Acme Agrovvet and Beverages Ltd.	食品加工																						
(3) Sinha Fabrics Ltd.	服飾																						
(4) Sinha Textiles Ltd.	繊維																						
(5) Sinha Medlar Group	服飾、エネルギー、電気通信																						
(6) Sinha Knit Industries Limited	服飾																						
(7) Sinha Knitting	服飾																						
(8) Sinha Spinning	服飾																						
(9) Sinha Industries Ltd.	服飾																						
(10) Sinha Knit and Denim Ltd.	服飾																						
<p>所有形態</p>	<p>一族縁戚で全企業の株式の大半を保有している。</p>																						

従業員	1. : ACME Laboratories Ltd. 7,000 人以上 出所 : https://www.acmeglobal.com/about-us/overview/ 2. : Sinha Knit Industries 4,000 人 出所 : http://acmegarments.com/skil/#aboutus
主要工場の立地	ダッカおよび周辺、ナラヤンゴンジ
ブランド	Acme
経営スタイル	アクメではコーポレートスタイルの近代的経営手法を、労働集約型の繊維・服飾部門では人事管理型 (more HR oriented) の経営スタイルを採用している。
財務状況	ACME Laboratories Ltd. の 2019-2020 年度収益(revenue)は 190 億タカ 出所 : https://www.acmeglobal.com/wp-content/uploads/2020/11/Annual-Report-Final-2019-20.pdf PDF P.17
対外関係	ヒマラヤ(Himalaya)ブランド化粧品の内国生産で合弁形成しているが、未操業。 その他の直接的対外協力関係はない。
輸出	薬品、服飾品を輸出。
認証・表彰	複数の企業でISO 9001, ISO 22001, ISO 14001 認証取得ほか多数。
CSR (企業社会責任)	教育分野での貢献活動、スポーツイベントへの出資。
将来展望	製薬と服飾分野で世界レベルに成長する。

17. SQUARE GROUP (スクエア グループ)

<p>特色： 高度に多角化した産業コングロマリットで、事業分野は製薬、化学、ヘルスケア・衛生関連、農産食品加工、消費者製品、繊維、IT、メディアに大別される。事業規模は非常に大きく、製薬、家庭用化学薬品、トイレタリー製品など複数の分野、および家庭用品と農産加工品の一部で業界首位を占めている。</p>	<p>連絡先： Square Center 48 Mohakhali C.A, Dhaka 1212 Tel: +880 2 222283604, 5870, 5902, 5910, 5930 Fax: +880 2 8834941, 8828768 URL: http://www.squarepharma.com.bd/ http://textile.squaregroup.com/textile.html</p>																																		
<p>沿革：</p>	<p>サムソン・H・チョウドリ (Samson H. Chowdhury) 氏が1958年に3人のパートナーと Square Pharmaceuticals を創業、1964年に有限会社に転換し、1994年に証券取引所に株式を公開して上場企業となった。1982年の新薬事法施行からわずか3年の1985年には他の国産・多国籍企業をおさえてバングラデシュ製薬市場の首位を占めるに至った。以来、短期間に急成長を遂げ、Square Toiletries や Square Consumer Products など化学関連の企業を次々に立ち上げ、Square Consumer Products などでの農産加工品や繊維分野などにも多角化を進めるようになった。</p>																																		
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>“As Unique as You”, Well being of consumer, employee and society</i> 「あなた同様、世界にひとつ」 消費者・従業員・社会へ幸福を</p>																																		
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 60%;">企業名</th> <th style="width: 40%;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Square Pharmaceuticals Ltd.</td><td>製薬</td></tr> <tr><td>(2) Square Toiletries Ltd.</td><td>トイレタリー</td></tr> <tr><td>(3) Square Fooda & Beverage Ltd.</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(4) Square Textiles Ltd.</td><td>繊維・アパレル生産</td></tr> <tr><td>(5) Square Fashions Ltd.</td><td>アパレル</td></tr> <tr><td>(6) Square Yarns Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(7) Square Texcom Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(8) Square InformaticX Ltd.</td><td>IT (データ通信)</td></tr> <tr><td>(9) Aegis Services Limited</td><td>警備会社</td></tr> <tr><td>(10) Astras Limited</td><td>警備会社</td></tr> <tr><td>(11) Square Air Limited</td><td>運輸 (空輸サービス)</td></tr> <tr><td>(12) Maastranga Production</td><td>メディア</td></tr> <tr><td>(13) Media Com</td><td>メディア</td></tr> <tr><td>(14) Sabazpur Tea Company Ltd.</td><td>茶園</td></tr> <tr><td>(15) Square Hospitals Ltd.</td><td>病院</td></tr> <tr><td>(16) Square College of Nursing</td><td>看護大学</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Square Pharmaceuticals Ltd.	製薬	(2) Square Toiletries Ltd.	トイレタリー	(3) Square Fooda & Beverage Ltd.	食品	(4) Square Textiles Ltd.	繊維・アパレル生産	(5) Square Fashions Ltd.	アパレル	(6) Square Yarns Ltd.	繊維	(7) Square Texcom Ltd.	繊維	(8) Square InformaticX Ltd.	IT (データ通信)	(9) Aegis Services Limited	警備会社	(10) Astras Limited	警備会社	(11) Square Air Limited	運輸 (空輸サービス)	(12) Maastranga Production	メディア	(13) Media Com	メディア	(14) Sabazpur Tea Company Ltd.	茶園	(15) Square Hospitals Ltd.	病院	(16) Square College of Nursing	看護大学
企業名	主要事業																																		
(1) Square Pharmaceuticals Ltd.	製薬																																		
(2) Square Toiletries Ltd.	トイレタリー																																		
(3) Square Fooda & Beverage Ltd.	食品																																		
(4) Square Textiles Ltd.	繊維・アパレル生産																																		
(5) Square Fashions Ltd.	アパレル																																		
(6) Square Yarns Ltd.	繊維																																		
(7) Square Texcom Ltd.	繊維																																		
(8) Square InformaticX Ltd.	IT (データ通信)																																		
(9) Aegis Services Limited	警備会社																																		
(10) Astras Limited	警備会社																																		
(11) Square Air Limited	運輸 (空輸サービス)																																		
(12) Maastranga Production	メディア																																		
(13) Media Com	メディア																																		
(14) Sabazpur Tea Company Ltd.	茶園																																		
(15) Square Hospitals Ltd.	病院																																		
(16) Square College of Nursing	看護大学																																		

	<p>多角化分析：</p> <p>一方の製薬、家庭用化学薬品、トイレタリー、他方に農産加工バリューチェーンの2本を基幹事業として、順調でバランスのとれた成長を遂げてきた。同時に繊維・服飾分野のバリューチェーンに沿って、また金融サービスとメディアにもかなりの投資を行っている。薬品関連の販売・マーケティングで培った国内全土にわたる流通網が主たる強みである。</p>
所有形態	Square Pharmaceuticals Ltd.と Square Textiles Ltd.の2社が株式上場しているほかは創業者一族による私有である。
従業員	<p>全体で 3 万 5,000 人以上</p> <p>1. Square Textiles Limited 4,223 人 出所 https://textile.squaregroup.com/reports/ar_19_20.pdf PDF. P12</p> <p>2. Square Pharmaceuticals Ltd. 9,826 人 出所： https://squaregroup.com/document/view/3/Square_Pharma_Annual_Report_2020.pdf PDF. P16</p>
主要工場の立地	ダッカ、パブナ、マイメンシン。ほか全国に小規模加工工場。
ブランド	農産加工食品の Radhuni, Ruchi, Chashi ほか、消費者製品・トイレタリーでは大手の Meril を始め数十のブランド、薬品関連でも数十のローカルブランドがあり、Square (スクエア) そのものがグループ全体のブランドである。
経営スタイル	人事管理、広告関連、マーケティング、財務など核となる非生産部門を本社で監督しているほかは、傘下各企業はかなり独立した経営を行っている。多岐にわたる生産とマーケティング部門間の調整を行うために MIS (経営情報システム)、また最近になって ERP (経営資源計画) を採用している。
財務状況	<p>・グループ全体の年間総売上高 (Gross Turnover) は約 1,045 億タカ 出所：https://squaregroup.com/document/view/38/Financial_Information.pdf</p> <p>・Square Pharmaceutical Ltd. の 2019-20 年度総売上高 (Gross Revenue) は約 530 億タカ 出所： https://squaregroup.com/document/view/3/Square_Pharma_Annual_Report_2019-2020.pdf PDF P.4</p>
対外関係	1974 年にベルギーの Janssen Pharmaceutica (米国 Johnson and Johnson International の関連企業) と提携契約を結んだことにより最新技術を備えた近代的企業となった。1982 年には F. Hoffman-La Roche Limited とライセンス契約を締結、1987 年にはバングラデシュ初の薬品輸出企業になるという歴史を作った。2003 年にはタイの Bumrungrad Hospital International と管理契約を結び、Square Hospital の運営監督責任を任せることとした。
輸出	薬品、トイレタリー、消費者製品、農産加工品、服飾品の輸出。
認証・表彰	ISO 9001, ISO 22000 認証取得。また国内・国際表彰多数。

CSR（企業社会責任）	教育分野、スポーツイベント、また国内のキリスト教徒に対する貢献活動を行っている。
将来展望	近隣諸国への輸出拡大、バイオテクノロジーと高額薬品分野での合弁形成。

18. TRANSCOM GROUP (トランスコム グループ)

<p>特色：</p> <p>相当程度に多角化した産業コングロマリットで、事業内容は販売・流通、家電製品、軽工業、食品・飲料、製菓下請け、メディアに大別される。Philips (フィリップス) などの国際ブランドで国内初のフランチャイズ展開を行っている。</p>	<p>連絡先：</p> <p>Gulshan Tower Plot # 31, Road # 53, Gulshan 2, Dhaka 1212 Tel: + 880 2 58814663, 9848501, 58814701, 9848502 Fax: +880 2 9884644 URL: http://www.transcombd.com</p>
---	--

沿革	<p>1885 年に茶園プランテーションで事業を開始し、今日では国内有数の急成長多角化企業となった。当初は紅茶、のちにジュートが一族の事業を支えた。これらは今でも事業の一翼を担い、わずかながらグループ全体の総売上に貢献しているが、現在の事業内容はハイテク製造業、国際貿易・流通、また多くの一流多国籍企業との強力な関係形成などに変容している。近年では国内最大のメディア会社となった。多数の国際大手ブランドのフランチャイズ展開を行っている。</p>
-----------	--

モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	<p><i>Tradition in Excellence</i></p> <p>最良をつなぐ伝統</p>
------------------------------	---

事業展開	企業名	主要事業
	(1) Transcom Beverages Ltd.	飲料製造 (PepsiCo の加盟店/フランチャイジー)
	(2) Transcom Foods Limited	外食産業 (Pizza Hut と KFC の加盟店/フランチャイジー)
	(3) Tea Holdings Ltd.	4 茶園 (プランテーション) 統合
	(4) Transcom Distribution Co. Ltd.	海外ブランドの食品・衣料品などの流通・販売
	(5) Transcom Consumer Product Ltd.	食品製造
	(6) Transcom Electronics Ltd.	海外ブランド家電製品の流通・販売
	(7) Bangladesh Electrical Industries Ltd.	テレビ・ラジオ等生産 (PHILIPS Electronics 社とのライセンス契約)
	(8) Bangladesh Lamps Ltd.	電球等生産 (PHILIPS Electronics 社とのライセンス契約)
	(9) Transcraft Ltd.	印刷・包装
	(10) Eskayef Bangladesh Ltd.	製菓
	(11) Reliance Insurance	損害保険 (インド企業との合弁)
	(12) Mediastar Ltd.	メディア
	(13) Mediaworld Ltd.	メディア

	<p>多角化分析：</p> <p>生産・加工分野から徐々に貿易、軽組立、さらに流通・サービス分野へ業務シフトを行ってきた。自社の薬品工場で契約やライセンス生産による何種類もの特許薬品の加工・製剤の実績を有する。印刷媒体とラジオ業界で最大のメディア会社を、またインドの巨大資本 Reliance との合弁による保険会社を持っている。</p>
所有形態	上場企業は Bangladesh Lamps Ltd.の1社のみで、その他は合弁の保険会社をのぞく傘下全企業が創業者一族による私有である。特に家電製品、消費財、食品サービス業界を中心に多くの仕事を国際企業のフランチャイズとして行っている。
従業員	1万人以上
主要工場の立地	シレット、ダッカ、コミラ。国内全土に流通・販売センター。
ブランド	Nescafe, KFC, Pizza Hut, Pepsi, Heinz, Fritolays, O'real, 7 Up, Whirlpool, Philips, SK+F, Samsung, Maybeline, Garnier, Lindt, Servier, Novo-Nordisk など多数の大手国際ブランドのフランチャイズもしくは販売代理店である。また Transcom や Transtec といった家電製品や電球の自社ブランドも持っている。
経営スタイル	日常業務の大部分は専門の経営陣がとりしきり、オーナーからの介入は通常行われない。流通・販売に関わる業務が大半を占め、大規模な資金投資を伴わないため、経営は現場の専門家に任されている。
財務状況	財務状況の公開には慎重だが、金融機関への未払い債務はないとみられる。総売上高は不明。
対外関係	フランチャイズや国内での販売、ライセンス契約などで多数の国際企業とたいへん良好な関係。
輸出	輸出には重点を置いていない。
認証・表彰	会長であり、国内で著名な企業家であるラティフル・ラーマン (Latifur Rahman)氏がバングラデシュの経済成長への貢献により 2012年の Oslo Business for Peace Award を受賞。
CSR (企業社会責任)	社会的、スポーツイベントへの出資多数。
将来展望	さらに多くのフランチャイズ契約、また家電製品の小売拡張。

19. TK GROUP (ティーケー グループ)

<p>特色： 高度に多角化した産業コングロマリットで、精油、茶園プランテーション、鋼圧延工場、ニット、セメント、製紙工場、皮革、ゴム、飲料水から株式・保険まで様々な分野へ事業展開しており、そのほとんど全てが独自に成功している。食用油・植物油、製紙、鉄鋼、商取引分野で上位3社に入る。</p>	<p>連絡先： T K Bhaban (2nd Floor) 13, Kawran Bazar, Dhaka 1215 Tel: + 880 2 9115210, 9144136, 9142876 Fax: +880 2 9143211 URL: http://www.tkgroubd.net</p>																																										
<p>沿革</p>	<p>父親であるミール・アハマド・ソウドゴル (Mir Ahmed Sowdagar) の成功談に触発されたモハメド・アブ・トヨブ (Mohammed Abu Tayab)とモハメド・アブル・カラム (Mohammed Abul Kalam)兄弟が 1972 年に商取引で創業。亡くなった父親が遺した商取引を行いつつ、兄弟は自分たち自身、ひいては祖国により明るい未来をもたらす新規事業の機会を常に伺っていた。ほどなくして、兄弟の始めた事業は T. K. Group of Industries という国内屈指のコングロマリットに成長した。伝統的商家一族らしく、早くに土地やプランテーションを獲得し、これを製造・販売事業に上手に組み入れている。</p>																																										
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>“Creating value while making a difference”</i> 価値を創造し、他社との差別化をはかる</p>																																										
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Elahinoor Tea Estate Co. Ltd.</td><td>プランテーション (茶・ゴム)</td></tr> <tr><td>(2) Baramasia Tea Estate Co. Ltd.</td><td>プランテーション (茶・ゴム)</td></tr> <tr><td>(3) Rangapani Tea Estate Co. Ltd.</td><td>プランテーション (茶・ゴム)</td></tr> <tr><td>(4) Chin Hung Fibres Limited</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(5) Super Oil Refinery Ltd.</td><td>食用油生産</td></tr> <tr><td>(6) Shabnam Vegetable Oil Industries Ltd.</td><td>食用油生産</td></tr> <tr><td>(7) Bay Fishing Corporation Ltd.</td><td>食用油生産</td></tr> <tr><td>(8) Riff Leather Ltd.</td><td>革</td></tr> <tr><td>(9) Super Board Mills Limited</td><td>ボード (板)・包装資材</td></tr> <tr><td>(10) T. K. Paper Products Ltd.</td><td>紙製品</td></tr> <tr><td>(11) Bengal Sack Corporation Ltd.</td><td>包装資材</td></tr> <tr><td>(12) Super Formica and Lamination</td><td>ボード (板)・内装用資材</td></tr> <tr><td>(13) T. K. Chemical Complex Ltd.</td><td>化学製品・紙製品</td></tr> <tr><td>(14) Samuda Chemical Complex Ltd.</td><td>化学製品</td></tr> <tr><td>(15) Super Knitting & Dyeing Mill Ltd.</td><td>繊維・ガーメント</td></tr> <tr><td>(16) MAF Shoes Ltd.</td><td>革製品・製靴</td></tr> <tr><td>(17) Samuda Containers Ltd.</td><td>鉄鋼製品 (ドラム)</td></tr> <tr><td>(18) Progressive Containers Ltd.</td><td>化学 (包装資材、ペットボトル)</td></tr> <tr><td>(19) T K Shipyard Ltd.</td><td>造船</td></tr> <tr><td>(20) T K Gas and Gas Cylinders Ltd.</td><td>鉄鋼製品 (ガスシリンダー)</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Elahinoor Tea Estate Co. Ltd.	プランテーション (茶・ゴム)	(2) Baramasia Tea Estate Co. Ltd.	プランテーション (茶・ゴム)	(3) Rangapani Tea Estate Co. Ltd.	プランテーション (茶・ゴム)	(4) Chin Hung Fibres Limited	繊維	(5) Super Oil Refinery Ltd.	食用油生産	(6) Shabnam Vegetable Oil Industries Ltd.	食用油生産	(7) Bay Fishing Corporation Ltd.	食用油生産	(8) Riff Leather Ltd.	革	(9) Super Board Mills Limited	ボード (板)・包装資材	(10) T. K. Paper Products Ltd.	紙製品	(11) Bengal Sack Corporation Ltd.	包装資材	(12) Super Formica and Lamination	ボード (板)・内装用資材	(13) T. K. Chemical Complex Ltd.	化学製品・紙製品	(14) Samuda Chemical Complex Ltd.	化学製品	(15) Super Knitting & Dyeing Mill Ltd.	繊維・ガーメント	(16) MAF Shoes Ltd.	革製品・製靴	(17) Samuda Containers Ltd.	鉄鋼製品 (ドラム)	(18) Progressive Containers Ltd.	化学 (包装資材、ペットボトル)	(19) T K Shipyard Ltd.	造船	(20) T K Gas and Gas Cylinders Ltd.	鉄鋼製品 (ガスシリンダー)
企業名	主要事業																																										
(1) Elahinoor Tea Estate Co. Ltd.	プランテーション (茶・ゴム)																																										
(2) Baramasia Tea Estate Co. Ltd.	プランテーション (茶・ゴム)																																										
(3) Rangapani Tea Estate Co. Ltd.	プランテーション (茶・ゴム)																																										
(4) Chin Hung Fibres Limited	繊維																																										
(5) Super Oil Refinery Ltd.	食用油生産																																										
(6) Shabnam Vegetable Oil Industries Ltd.	食用油生産																																										
(7) Bay Fishing Corporation Ltd.	食用油生産																																										
(8) Riff Leather Ltd.	革																																										
(9) Super Board Mills Limited	ボード (板)・包装資材																																										
(10) T. K. Paper Products Ltd.	紙製品																																										
(11) Bengal Sack Corporation Ltd.	包装資材																																										
(12) Super Formica and Lamination	ボード (板)・内装用資材																																										
(13) T. K. Chemical Complex Ltd.	化学製品・紙製品																																										
(14) Samuda Chemical Complex Ltd.	化学製品																																										
(15) Super Knitting & Dyeing Mill Ltd.	繊維・ガーメント																																										
(16) MAF Shoes Ltd.	革製品・製靴																																										
(17) Samuda Containers Ltd.	鉄鋼製品 (ドラム)																																										
(18) Progressive Containers Ltd.	化学 (包装資材、ペットボトル)																																										
(19) T K Shipyard Ltd.	造船																																										
(20) T K Gas and Gas Cylinders Ltd.	鉄鋼製品 (ガスシリンダー)																																										

	(21) Karnafully (Galv) Mills Ltd..	鉄鋼
	(22) Karnafully Steel Mills Ltd.	鉄鋼
	(23) Premier Cement Mills Ltd.	セメント
	(24) Asia Insurance Ltd.	保険
	多角化分析： 高度に多角化した事業グループで、食用油などの日用必需品の加工・マーケティングと販売を主たる強みとしつつ、化学、プラスチック、ポリマー分野で上手に縦横のリンクを形成してきた。農産加工から発展して、紙・ボード製造や鉄鋼、造船、セメント、発電などの重工業への多角化も行っており、金融サービス市場への参入も行っている。穀物や基本食料品の販売という伝統的家族経営から始まり、民生・業務用製品、また重工業まで幅広い分野への多角化に成功している。	
所有形態	全企業が私有である。	
従業員	正規雇用者 2 万人以上 1. Premier Cement 1,652 人 出所： https://www.premiercement.com/page/investors-premier.html 2. The Maramasia Tea Estate 1,022 人 出所： https://tkgroupbd.com/baramasia-tea-estate/	
主要工場の立地	チョットグラム周辺、ダッカ周辺。	
ブランド	Pusti, Permier	
経営スタイル	専門家、技術職の雇用・維持に熱心で、薬剤師と会計士が上位管理職を占めている。生産、加工と国内全土におよぶ流通網を主たる強みとする一方、販売ほかの商業活動にも重点を置いている。経営全般にわたって MIS（経営情報システム）と ERP（経営資源計画）を導入している。	
財務状況	Premier Cement の 2019-20 年度収益は約 104 億タカ 出所： https://www.premiercement.com/page/investors-premier.html ※ウェブサイト不具合の可能性あり	
対外関係	外国企業と直接の提携関係はないが、外国サプライヤーや技術提携者と長年の取引関係がある。	
輸出	化学製品、セメント、プラスチック製包装材の輸出を行っている。	
認証・表彰	食用油生産で ISO 22000 認証取得。	
CSR（企業社会責任）	財団（T K Foundation）を通じておもに初等教育、保健分野への支援やその他の慈善活動を行っているほか、ザカート（※イスラム教の「喜捨」）基金の運用も行っている。	
将来展望	鉄骨製造、アルミ、石油精製、石油化学などの重工業分野でのさらなる多角化を目指す。	

20. TUSUKA GROUP (トゥスカ グループ)

<p>特色： 相当程度に多角化した産業コングロマリットで、事業内容は合織（※グループ名の由来は Tula=綿、Suta=糸、Kapor=布の頭文字から）、テレコムインフラ、航空、防衛関連のコンサルティングおよびサプライに大別される。防衛関連コントラクターとしては国内最大手。現在、テレコムインフラの分野でミャンマー、マレーシアを含む近隣諸国への進出を進めている。</p>	<p>連絡先： House 50 (5th Floor), Road No. 11, Block-F, Banani, Dhaka 1213 Tel: +880 2 55042027, 55042036, 9853748 Fax: +880 2 55042028 URL: http://www.tusuka.com/ http://www.tusuka-technotrade.com.bd</p>														
<p>沿革</p>	<p>陸軍の退役軍人が、同じく陸軍出身の兄弟・従兄弟らと共に輸出向け既製服の取引業として 1990 年代後半に創業した。のち、次第にデニムやジーンズを中心とする服飾品製造を行うようになり、さらに糸・織布、布帛の洗濯・仕上げといった後方関連産業を開拓した。同時に IT 関連のハード・ソフトウェア事業、防衛関連サプライを開始した。国際テレコムゲートウェイのライセンスを有し、防衛関連で国内最大の技術提供者となった。軍や政府の公共サービス機関へのコンサルティングも行っている。2013 年には航空サービスの操業を開始し、テレコムインフラ事業でミャンマーとマレーシアへ進出した。国際貿易に関する国内・国際フォーラム (WTO) の常連でもある。</p>														
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>Innovation and Growth 革新と成長</p>														
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Texel Ltd.</td> <td>商業 (アパレル) 縫製・製造・加工 関連 10 社を保有</td> </tr> <tr> <td>(2) Tusuka</td> <td>アパレル</td> </tr> <tr> <td>(3) Novo Air Ltd.</td> <td>航空業</td> </tr> <tr> <td>(4) NovoTel Ltd.</td> <td>通信</td> </tr> <tr> <td>(5) NovoCom Ltd.</td> <td>通信・IT サービス</td> </tr> <tr> <td>(6) InterCloud Ltd.</td> <td>IT サービス</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 多角化の包含を主要戦略のひとつとして採用しており、縫製品の製造・加工・輸出で歳入を確保しつつ、テレコムインフラ、防衛サプライ、エネルギー・運輸関連の技術提供、インフラ開発、技術コンサルティングサービスといったハイテク分野へ多角化を進めてきた。</p>	企業名	主要事業	(1) Texel Ltd.	商業 (アパレル) 縫製・製造・加工 関連 10 社を保有	(2) Tusuka	アパレル	(3) Novo Air Ltd.	航空業	(4) NovoTel Ltd.	通信	(5) NovoCom Ltd.	通信・IT サービス	(6) InterCloud Ltd.	IT サービス
企業名	主要事業														
(1) Texel Ltd.	商業 (アパレル) 縫製・製造・加工 関連 10 社を保有														
(2) Tusuka	アパレル														
(3) Novo Air Ltd.	航空業														
(4) NovoTel Ltd.	通信														
(5) NovoCom Ltd.	通信・IT サービス														
(6) InterCloud Ltd.	IT サービス														
<p>所有形態</p>	<p>創業者一族と近親者で傘下全企業を私有している。</p>														
<p>従業員</p>	<p>グループ全体：13,850 人 出所：https://www.tusuka.com/company-profile/</p>														
<p>主要工場の立地</p>	<p>ダッカ周辺、マイメンシン</p>														

経営スタイル	効率的・近代的な企業としての事業遂行を好み、このため中級管理・監督職全員を対象にスキル研修を実施しているほか、一般従業員にも研修を行う。離職率はたいへん低く、これは縫製部門においても同様である。また経営陣自らが新しい技術や市場機会の吸収にたいへん意欲的である。政府との取引があるため、政権交代の如何にかかわらず主要官庁とは良好な関係を保っている。
財務状況	傘下全企業で健全な財政状況とみられる。 TUSUKA GROUP の 2021 年通年の売上 (Turn over) は 1 億 6 千万米ドル 出所 : https://www.tusuka.com/company-profile/
対外関係	2013 年にミャンマー、マレーシアに進出したほか、原料調達、輸出でインド、中国、欧米の企業多数と取引契約を締結している。香港に拠点を置いている。
輸出	おもに欧米向けにニット・布製の服飾を輸出。
認証・表彰	National Export Trophy 受賞
CSR (企業社会責任)	企業慣習として組み込まれているものの、国内でよく見られるような企業貢献活動や慈善事業という形では存在しない。
将来展望	テレコムインフラと航空サービス分野の技術提供者として、南アジア・東南アジア地域における事業拡大。

21. Energypac Group (エナジーパック グループ)

<p>特色： スタンバイおよびベースロード発電機、定電圧電気アクセサリ、バスバートラッキングシステム（※大型施設用配電システム）、発光体、JAC ブランド自動車、建設機械の販売など多角化した事業に従事している。また設計・資機材調達・建設一貫契約(EPC) での発電プラント建設、CNG スタンドと変換キットの設置と運営、発電プラントへの設備とメンテナンスサービスの提供なども行っている。</p>	<p>連絡先： Energy Center 25 Tejgaon I/A, Dhaka Tel: +880 2 8870669 Fax: +880 2 8879395 URL: http://www.energypac.com</p>																
<p>沿革</p>	<p>創業者はフマユン・ロシッド (Humayun Rashid)、イナムル・ホク・チョウドリ (Enamul Haque Chowdhur)、ロビウル・アロム (Rabiul Alam) の三氏で、それぞれ社会で確たる地位があり、すぐれた社会経済貢献を行っている人物である。エナジーパックパワージェネレーション (EPGL) は1995 年に有限会社として設立され、のち 2011 年に株式会社に転換した。当初は発電機とその部品、定電圧電気アクセサリの販売から始め、のち JAC のピックアップトラック販売に着手、EPC (設計・資機材調達・建設) も行う会社になった。事業多角化の結果、同社の業績は著しい成長を遂げ、現在では国内有数の電力エンジニアリング企業となった。一貫した電力エンジニアリングソリューションの提供を通じて顧客の事業をサポートしており、環境にやさしく、より良い技術を創出しつつ、最適な製品とソリューション、またサービスの提供を通じて顧客のニーズに応えることに心を注いでいる。</p>																
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>YES to customer need, leadership through innovation, integrity, responsibility. 顧客のニーズに応える、革新を通じたリーダーシップ、高潔、責任感</p>																
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 1359 954 1400">企業名</th> <th data-bbox="954 1359 1458 1400">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 1400 954 1440">(1) Energypac Engineering Limited</td> <td data-bbox="954 1400 1458 1440">電力設備 (持株会社)</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1440 954 1480">(2) Energypac Power Generation Limited</td> <td data-bbox="954 1440 1458 1480">各種発電機、バッテリー</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1480 954 1520">(3) Energypac Electronics Limited</td> <td data-bbox="954 1480 1458 1520">ブレーカー、スイッチ</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1520 954 1561">(4) Energypac Power Venture Limited</td> <td data-bbox="954 1520 1458 1561">発電所</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1561 954 1601">(5) Energypac Agro Limited</td> <td data-bbox="954 1561 1458 1601">種子・農産品</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1601 954 1641">(6) Energypac Fashion Limited</td> <td data-bbox="954 1601 1458 1641">既製服</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1641 954 1744">(7) Energypac Infrastructure & Development Limited</td> <td data-bbox="954 1641 1458 1744">発電</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： エンジニアリングを中心に多角化しているが、縫製品、食品産業でも事業を持っている。</p>	企業名	主要事業	(1) Energypac Engineering Limited	電力設備 (持株会社)	(2) Energypac Power Generation Limited	各種発電機、バッテリー	(3) Energypac Electronics Limited	ブレーカー、スイッチ	(4) Energypac Power Venture Limited	発電所	(5) Energypac Agro Limited	種子・農産品	(6) Energypac Fashion Limited	既製服	(7) Energypac Infrastructure & Development Limited	発電
企業名	主要事業																
(1) Energypac Engineering Limited	電力設備 (持株会社)																
(2) Energypac Power Generation Limited	各種発電機、バッテリー																
(3) Energypac Electronics Limited	ブレーカー、スイッチ																
(4) Energypac Power Venture Limited	発電所																
(5) Energypac Agro Limited	種子・農産品																
(6) Energypac Fashion Limited	既製服																
(7) Energypac Infrastructure & Development Limited	発電																
<p>所有形態</p>	<p>取締役会は同族支配ではない。傘下企業は持株会社 (表中 1 番) が統括している。</p>																
<p>従業員</p>	<p>正規雇用者約 1,500 人 (グループ全体)</p>																

	<p>参考：Energy pac Power Generation Ltd. 426 人</p> <p>出所：https://www.energypac.com/epgl/wp-content/uploads/2021/07/Annual-Report-19-20.pdf PDF P.23 ※2019-20 年度</p>
主要工場の立地	ガジプール
ブランド	ディーゼル、ガス、重油を基本とする発電ソリューションの提供、JAC ブランドの商用車販売など。
経営スタイル	持株会社（上表中 1 番）が他企業とその経営を統括している。
財務状況	<p>目立った未払い債務はなく、グループは順調に成長している。発電、石油・ガス、EPC（設計・資機材調達・建設）、自動車、プロジェクト販売、レンタル、サービス収入などを主たる事業内容としている。</p> <p>参考：Energy pac Power Generation Ltd. の 2019-20 年度の連結売上高（Consolidated Sales）は約 110 億タカ</p> <p>出所：https://www.energypac.com/epgl/wp-content/uploads/2021/07/Annual-Report-19-20.pdf PDF P.23</p>
対外関係	中国、インドネシア
輸出	変圧器
認証・表彰	ISO 9001:2008 認証取得、FG WILLSON ASIA PTE Ltd.による Excellence Performance Award, 2004, 2006 受賞ほか多数。
CSR（企業社会責任）	公共福祉、保健、社会的・経済的に恵まれない人々、教育などの分野での支援を行っている。
将来展望	<p>復水分画プラントの建設。</p> <p>LPG 充填・分配プラントの建設。</p>

22. Prime Group (プライム グループ)

<p>特色： 国内大手の産業グループで、最初の会社は 1932 年設立の Doleswar Iron & Engineering Works である。現在は傘下に 32 件の工業・商業会社が操業しており、主要事業は繊維、エンジニアリング、鉄鋼、船舶解体、自家用発電、家禽、乳製品、漁業、不動産、通関、運輸、栄養産業、銀行、保険、金融・証券、IT、教育などである。</p>	<p>連絡先： Sena Kalyan Bhaban (8th Floor) 195, Motijheel C/A, Dhaka-1000. Tel: +880 2 9564851-3, 9564846,7176013-4 Fax: +880 2 9564857 URL: http://www.primegroup.com.bd</p>																																
<p>沿革</p>	<p>グループ創業者の M. A.アワル (M. A. Awal) 氏は、1947 年6 月1 日にダッカ県南ケラニゴンジ郡の由緒正しいイスラム一家に生まれた。父親であるアルハッジ・モハンマド・アブドゥル・マンナン (Alhaj Md. Abdul Mannan) 氏はダッカで著名なムスリム実業家であり、鉄鋼分野事業での先駆者である。故マンナン氏は1932 年に Doleshwar Iron Works という鑄造所を立ち上げ、のちには船舶解体事業を行う Steel Enterprise Ltd.、鋼再圧延分野で Prime Steel Re-Rolling Mills Ltd.と Unique Steel Industries Ltd.を設立した。同氏は自らの鑄造所で「日本式手織り枠」なるものを発明したが、これは偉大な発明であり、これを使うと高品質の製品を大量に生産することができるため、ジャムダニ織りや高級手織りサリーの生産に使われるようになった。これを契機に 1990 年代からは繊維分野へ進出、合繊糸の生産を開始する。</p>																																
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>Story of success runs a long way from the past into the future</i> 過去から未来へと続く成功の物語</p>																																
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Prime Textile Spinning Mills Ltd.)</td> <td>撚糸</td> </tr> <tr> <td>(2) Prime Composite Mills Ltd.</td> <td>撚糸</td> </tr> <tr> <td>(3) Prime Mélange Yarn Mills Ltd.</td> <td>撚糸</td> </tr> <tr> <td>(4) Doleswar Iron & Engineering Works Ltd.</td> <td>鑄造</td> </tr> <tr> <td>(5) Unique Steel Industries Ltd.</td> <td>MS ロッド</td> </tr> <tr> <td>(6) Steel Enterprise Ltd.</td> <td>船舶解体</td> </tr> <tr> <td>(7) Jahanabad Ship Breakers Ltd.</td> <td>船舶解体</td> </tr> <tr> <td>(8) Prime Peoples Property Ltd.</td> <td>土地開発</td> </tr> <tr> <td>(9) Prime Trans National Ltd.</td> <td>通関・運輸</td> </tr> <tr> <td>(10) Prime World Trade Ltd.</td> <td>受託買付</td> </tr> <tr> <td>(11) Prime Synthetics Ltd.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(12) Prime Dairy & Poultry Ind. Ltd.</td> <td>乳製品・鶏</td> </tr> <tr> <td>(13) Prime Fisheries Industries Ltd.</td> <td>漁業</td> </tr> <tr> <td>(14) Prime Financial Consultants & Equities Ltd.</td> <td>株式仲買</td> </tr> <tr> <td>(15) Prime Information Technologies Ltd.</td> <td>IT ソリューション・ソフトウェア開発</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Prime Textile Spinning Mills Ltd.)	撚糸	(2) Prime Composite Mills Ltd.	撚糸	(3) Prime Mélange Yarn Mills Ltd.	撚糸	(4) Doleswar Iron & Engineering Works Ltd.	鑄造	(5) Unique Steel Industries Ltd.	MS ロッド	(6) Steel Enterprise Ltd.	船舶解体	(7) Jahanabad Ship Breakers Ltd.	船舶解体	(8) Prime Peoples Property Ltd.	土地開発	(9) Prime Trans National Ltd.	通関・運輸	(10) Prime World Trade Ltd.	受託買付	(11) Prime Synthetics Ltd.	繊維	(12) Prime Dairy & Poultry Ind. Ltd.	乳製品・鶏	(13) Prime Fisheries Industries Ltd.	漁業	(14) Prime Financial Consultants & Equities Ltd.	株式仲買	(15) Prime Information Technologies Ltd.	IT ソリューション・ソフトウェア開発
企業名	主要事業																																
(1) Prime Textile Spinning Mills Ltd.)	撚糸																																
(2) Prime Composite Mills Ltd.	撚糸																																
(3) Prime Mélange Yarn Mills Ltd.	撚糸																																
(4) Doleswar Iron & Engineering Works Ltd.	鑄造																																
(5) Unique Steel Industries Ltd.	MS ロッド																																
(6) Steel Enterprise Ltd.	船舶解体																																
(7) Jahanabad Ship Breakers Ltd.	船舶解体																																
(8) Prime Peoples Property Ltd.	土地開発																																
(9) Prime Trans National Ltd.	通関・運輸																																
(10) Prime World Trade Ltd.	受託買付																																
(11) Prime Synthetics Ltd.	繊維																																
(12) Prime Dairy & Poultry Ind. Ltd.	乳製品・鶏																																
(13) Prime Fisheries Industries Ltd.	漁業																																
(14) Prime Financial Consultants & Equities Ltd.	株式仲買																																
(15) Prime Information Technologies Ltd.	IT ソリューション・ソフトウェア開発																																

	(16) Prime Energy Ltd.	発電
	(17) Prime Ship Breakers Ltd.	船舶解体
	(18) Prime Ship Recycling Ltd.	船舶解体
	(19) Prime FSS Ship Breakers Ltd.	船舶解体
	(20) Prime Steel Re-Rolling Mills Ltd.	鋼再圧延
	(21) Prime Super Printing Mills Ltd.	繊維
	(22) Prime Dyeing & Finishing Lid.	繊維
	(23) Prime Blended Yarn Mills Ltd.	撚糸
	(24) Prime Weaving Mills Ltd.	撚糸
	(25) Prime Textiles Fabric Ltd.	繊維
	(26) Prime Knitwear Fabric Ltd.	繊維
	多角化分析： 多角化した産業コングロマリットで、主要事業は繊維、鉄鋼、船舶解体分野である。金融、証券、IT、教育分野へ急速な多角化を行っている。	
所有形態	基本的に一族が所有するグループで、取締役はみな同じ一族の出身であり、彼らが経営における主要な意思決定を握っている。	
従業員	正規雇用者約 5,654 人（グループ全体） 参考：Prime Textile Spinning Mills Limited 1,361 人 出所： https://drive.google.com/file/d/1cr6ocsrhFWmm1M2io1dBOgvMbp0j2K6T/view PDF P.72	
主要工場の立地	ナラヤンゴンジ、シャムプール、ケラニゴンジ	
経営スタイル	一族が所有するグループのため、持株会社の取締役らが他企業とその経営を統括している。	
財務状況	Prime Textile Spinning Mills Limited の 2019-20 年度売上高（Turnover）は約 13 億タカ 出所： https://drive.google.com/file/d/1cr6ocsrhFWmm1M2io1dBOgvMbp0j2K6T/view PDF P36	
対外関係	特になし	
輸出	特になし	
認証・表彰	顕著な輸出業績に対し 1996-97 年の National Gold Export Trophy、2001 - 2002 年の National Export Bronze trophy ほか、多数。	

<p>CSR（企業社会責任）</p>	<p>ダッカ県南ケラニゴンジ郡ドレッシュョル村に 1978 年に設立された Doleshwar Kalyan Sangstha（ドレッシュョル福祉協会）というトラストへの出資を行っている。同トラストでは小学校、高校(Doleshwar Adarsha Uccha Biddalaya)、カレッジ (Doleshwar Abdul Mannan Adarsha Mohabiddalaya)、スポーツクラブ(Prime Doleshwar Sporting Club)をそれぞれ設立、諸費用は全てトラストで負担している。また公立小学校 1 件の設立に際し、土地の提供と校舎建設をトラストで行った。政府との公民協力で病院 2 件(Doleshwar Health & Family Welfare Centerと Konda Union Health & Family Welfare Center & Hospital)の設立にも貢献している。</p>
<p>将来展望</p>	<p>将来計画として以下がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> (i) ノルシンディ県ポラシュ郡カジールチョールに構造用鉄鋼製品製造工場を設立する。土地はすでに取得済み。 (ii) ナラヤンゴンジ県フォトゥッラー群パグラのノンドラルプール工業地域にある自社保有用地に最新設備をそなえた輸出向けホームテキスタイル製造業を設立する。 (iii) 出資者が保有する土地にポリエステル繊維生産用の人工繊維業を設立する。 (iv) ムンシゴンジ県ガザリア郡のメグナ河岸にあるモウザ チョール ベタキに造船業を設立する。土地はすでに取得済み。 (v) しかるべき場所に全国電力網向けの発電所を設立する。

23. Summit Power Limited (サミット・パワー)																													
特色： 国内最大手のコングロマリットのひとつ。事業内容は通信、貿易、エネルギー・電力、海運である。	連絡先： Summit Centre 18, Kawran Bazar C/A, Dhaka-1215 Tel: +880 2 55012601-8 Fax: +880 2 55012609 URL: http://www.summitpower.org																												
沿革	グループの核となるのは Summit Industrial & Mercantile Corporation Limited (SIMCL) である。1985 年に設立された持株会社で、傘下の 19 社に出資し、総合インフラ開発に並みならぬ利権を有している。グループから出資を受けた Summit Power Limited (SPL) は民間としては国内初の全国電力網へ電力供給を行う自国の独立電力生産会社 (Independent Power Producer :IPP) である。1997 年に有限会社として設立され、2004 年に Companies Act 1994 に基づき株式会社に転換した。SPL は、2001 年に農村電化局 (Rural Electrification Board: REB) への電力販売を目的としてサバル、ノルシンディ、コミラの 3 か所に建設・所有・操業一貫方式で、それぞれ出力 11 メガワットの発電所 3 基を立ち上げた。2006-2007 年の 2 年間には上記 3 か所でそれぞれ 2 基目が稼働し、SPL 全体の出力を 105 メガワットに押し上げた。2009 年には 99% 出資の子会社 2 社と共同で 4 基の発電所を新規に立ち上げ、出力を 215 メガワットまで高めた。2011 年にはナラヤンゴンジの Summit Narayanganj Power Limited (SPL が 55% 出資) に出力 102 メガワットの発電所を稼働させた。																												
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	Empowering Bangladesh バングラデシュに力を																												
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Summit Power Limited</td> <td>発電</td> </tr> <tr> <td>(2) Summit Narayanganj Power Unit II Limited</td> <td>発電</td> </tr> <tr> <td>(3) Summit Barisal Power Limited</td> <td>発電</td> </tr> <tr> <td>(4) Summit Bibiyana Power Company Limited</td> <td>発電</td> </tr> <tr> <td>(5) Summit Meghnaghat Power Company Limited</td> <td>発電</td> </tr> <tr> <td>(6) Summit LNG Terminal</td> <td>LNG ガスターミナル</td> </tr> <tr> <td>(7) Summit Holdings Limited</td> <td>持株会社</td> </tr> <tr> <td>(8) Summit Communications Limited</td> <td>テレコム</td> </tr> <tr> <td>(9) Summit Towers Limited</td> <td>タワーシェアリングサービス</td> </tr> <tr> <td>(10) Cosmopolitan Communications Limited</td> <td>インターネットサービスプロバイダー</td> </tr> <tr> <td>(11) Summit Oil & Shipping Co. Ltd.</td> <td>エネルギー・運輸</td> </tr> <tr> <td>(12) Summit Alliance Port Limited</td> <td>リバーターミナル運営</td> </tr> <tr> <td>(13) Summit Technopolis Limited.</td> <td>ハイテクパーク特許権所有</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Summit Power Limited	発電	(2) Summit Narayanganj Power Unit II Limited	発電	(3) Summit Barisal Power Limited	発電	(4) Summit Bibiyana Power Company Limited	発電	(5) Summit Meghnaghat Power Company Limited	発電	(6) Summit LNG Terminal	LNG ガスターミナル	(7) Summit Holdings Limited	持株会社	(8) Summit Communications Limited	テレコム	(9) Summit Towers Limited	タワーシェアリングサービス	(10) Cosmopolitan Communications Limited	インターネットサービスプロバイダー	(11) Summit Oil & Shipping Co. Ltd.	エネルギー・運輸	(12) Summit Alliance Port Limited	リバーターミナル運営	(13) Summit Technopolis Limited.	ハイテクパーク特許権所有
企業名	主要事業																												
(1) Summit Power Limited	発電																												
(2) Summit Narayanganj Power Unit II Limited	発電																												
(3) Summit Barisal Power Limited	発電																												
(4) Summit Bibiyana Power Company Limited	発電																												
(5) Summit Meghnaghat Power Company Limited	発電																												
(6) Summit LNG Terminal	LNG ガスターミナル																												
(7) Summit Holdings Limited	持株会社																												
(8) Summit Communications Limited	テレコム																												
(9) Summit Towers Limited	タワーシェアリングサービス																												
(10) Cosmopolitan Communications Limited	インターネットサービスプロバイダー																												
(11) Summit Oil & Shipping Co. Ltd.	エネルギー・運輸																												
(12) Summit Alliance Port Limited	リバーターミナル運営																												
(13) Summit Technopolis Limited.	ハイテクパーク特許権所有																												

	(14) Summit Assets Limited	オフドックサービス (Alliance Holdings, Ispahani Group との合弁)
	(15) IPCO Developments (Bangladesh) Ltd.	不動産
	(16) IPCO Hotels Ltd.	ホテル
	(17) Cosmopolitan Equities Limited	インターネットサービスプロバイダー
	(18) Lankan Alliance Finance	ノンバンク金融機関 (スリランカ金融機関との合弁)
	多角化分析： 主として発電事業に関わっていたが、現在は通信、貿易、エネルギー分野へも多角化している。	
所有形態	Summit Power Limited, Summit Alliance Port Ltd,はダッカ・チョットグラムの両株式市場に上場している。それ以外は一族所有のグループであり、経営における主要な意思決定権は一族のメンバーが握っている。	
従業員	正規雇用者約 3,000 人 Summit Power Limited 正規雇用者 593 人 出所： https://summitpowerinternational.com/sites/default/files/pdf/Annual%20Report%202019-20_2.pdf PDF P.103 ※2019-20 年度	
主要工場の立地	ダッカ、ナラヤンゴンジ、シレット、ポリシャル、コミラ、ノルシンディ、ガジプール、シラジゴンジ	
経営スタイル	一族所有のグループであるため、持株会社の取締役が傘下の他企業とその経営を統括している。	
財務状況	Summit Power Limited の 2019-20 年度収益 (revenue) は約 240 億タカ 出所： https://summitpowerinternational.com/sites/default/files/pdf/Annual%20Report%202019-20_2.pdf PDF P.107	
対外関係	米国 GE、ドイツ DEG、オランダ FMO、国際金融公社、アジア開発銀行などと取引がある。三菱商事が Summit LNG Terminal の 25%の株式を取得し、浮体式貯蔵気化設備 (FSRU) を利用した液化天然ガス (LNG) 受入基地事業に参画している (出所: https://www.mitsubishicorp.com/jp/ja/pr/archive/2018/html/0000035560.html)。JERA は Summit Power International (シンガポール本社) の発行済み株式の 22%を取得している (出所: https://www.jera.co.jp/information/20191007_403)。	
輸出	特になし	
認証・表彰	2014 年に会長であるムハンマド・アジズ・カーン (Muhammed Aziz Khan) 氏が Business Person of the Year を受賞。その他、発電事業に関する受賞多数。	
CSR (企業社会責任)	Summit Group では社会貢献部門(Siraj Khaleda Trust)を立ち上げ、総合病院を建設し、学生へ毎年教育資金を提供している。その他、NGO 団体とパートナーシップを結び、教育・福祉・芸術・スポーツへの各種プロジェクトを支援する。また、硫酸事件被害者や麻薬中毒者の救済、貧しい遠隔地への太陽発電プロジェクトがあ	

	<p>る。これらの功績により、2015 年には、World CSR Congress より、Global CSR Excellence & Leadership Award を受賞。</p>
<p>将来展望</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全国電力網へ追加の二千メガワットを供給することにより国内の発電容量を高め、バングラデシュの産業化を促進する。 2. 港湾・船積インフラ施設の拡張と、国内港からインド・ミャンマーへ陸路をつなぐことにより国際貿易の便宜を計る。 3. インドを經由し複数の海底ケーブルに接続する国際地上波ケーブルの敷設。 4. 国際基準のホテル施設を建設して、バングラデシュの国際化を触媒、国際市場から資本を誘致し、シンガポールを金融・行政管理の拠点とする。

24. Picard Group (ピカルド グループ)

<p>特色：</p> <p>1997年に形成されたドイツとの合弁である。輸向け中・高級皮革製品の製造を目的として、Picard Lederwaren GmbH Co & Kg がバングラデシュ国内の合弁先と共同で設立した。Picard ブランドのほかに Sportscraft, Saba, Oxford, JAG, David Jones, Lloyd, キタムラ、クレイサス、Max & Co. Pennyblack などの製品も生産しており、国内最大の皮革製品製造会社である。</p>	<p>連絡先：</p> <p>Skylark Point (9th Floor), Suite 9J1-2, 24/A Bijoy Nagar, Dhaka. Tel: +880 2 5465465 Fax: +880 2 023256987 URL: http://www.picarbd.com http://www.nesl.com.bd/about.html# http://www.wms.com.bd/ http://bangadredgers.com/</p>										
<p>沿革</p>	<p>モハンマド・サイフル・イスラム (Md. Saiful Islam) 氏は造船、皮革製品製造、浚渫など様々な分野で 28 年の経験を持つ国内有数の実業家である。氏は 1986 年、チャーター、保有、修理などの船舶分野でそのキャリアをスタートさせた。才覚と勤勉さで既製服、皮革製品など他の分野へも事業を拡大させ、1990 年にはダッカに既製服工場数件とファッション関連の皮革製品工場一件を立ち上げ、外国への輸出を開始した。1995 年にはドイツの PICARD Lederwaren GmbH Co. & KG との合弁で PICARD Bangladesh Ltd. を設立し、ハンドバッグ、ブリーフケース、小物などの皮革製品を製造と輸出を開始する。現在、ドイツ、オーストラリア、イタリア、シンガポール、日本への輸出があり、毎年のように Export Trophy を受賞している。Picard ブランドのほかに Sportscraft, Saba, Oxford, JAG, David Jones, Lloyd, キタムラ、クレイサス、Max & Co., Pennyblack などの製品も生産している。</p>										
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>We are never on time; rather we are always ahead of time</i> 「時間通り」よりも、常に一步先行く</p>										
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">企業名</th> <th style="width: 50%;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) PICARD Bangladesh Ltd.</td> <td>皮革製品</td> </tr> <tr> <td>(2) Western Marine Shipyard Ltd</td> <td>造船</td> </tr> <tr> <td>(3) Narayangonj Engineering & Shipbuilding Ltd.</td> <td>造船</td> </tr> <tr> <td>(4) Banga Dredgers Limited</td> <td>浚渫 (しゅんせつ)</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 主に造船。</p>	企業名	主要事業	(1) PICARD Bangladesh Ltd.	皮革製品	(2) Western Marine Shipyard Ltd	造船	(3) Narayangonj Engineering & Shipbuilding Ltd.	造船	(4) Banga Dredgers Limited	浚渫 (しゅんせつ)
企業名	主要事業										
(1) PICARD Bangladesh Ltd.	皮革製品										
(2) Western Marine Shipyard Ltd	造船										
(3) Narayangonj Engineering & Shipbuilding Ltd.	造船										
(4) Banga Dredgers Limited	浚渫 (しゅんせつ)										
<p>所有形態</p>											
<p>従業員</p>	<ul style="list-style-type: none"> • Western Marine Shipyard Limited : 887 人 出所 : https://www.wms.com.bd/wp-content/uploads/2020/12/Annual-Report-2020-1.pdf PDF P.111 • PICARD BD : 1,200 人 出所 : https://picarbd.wordpress.com/our-people/ 										
<p>主要工場の立地</p>	<p>サバル、チョットグラム、ナラヤンゴンジ</p>										

経営スタイル	一族所有のグループであるため、同じ顔ぶれで関連他企業とその経営も統括している。
財務状況	<p>Picard Bangladesh Ltd.には目立った未払い債務はないもよう。 Western Marine Shipyard Ltd.は上場企業である。</p> <p>Western Marine Shipyard Limited の 2019-20 年度収益 (revenue) は約 23 億タカ 出所：http://www.wms.com.bd/wp-content/uploads/2020/12/Annual-Report-2019-2020-1.pdf PDF P.82</p>
対外関係	<p>Picard Bangladesh Limited は Picard Lederwaren (ドイツ) との合弁である。</p> <p>さらに、キタムラ、レリアン、クレイサスなど日本ブランドの皮革製品製造も行っている。</p>
輸出	特になし
認証・表彰	ISO 認可を取得した国内最高の造船所のひとつである。
CSR (企業社会責任)	CSR 活動は Bangla German Sampreeti (バングラ - ドイツ友好) という団体と共同で実施しており、若者へのトレーニングプログラムに多額の資金を拠出している。
将来展望	Western Marine Shipyard Ltd.では敷地内にGIZ (ドイツ国際協力公社) の協力で運営する医療施設があり、従業員だけでなく地域の人々へも無料で診療を行っている。

25. Kay and Que (Bangladesh) limited (ケイ&キューバングラデシュ)																									
特色： 乾電池用炭素棒の製造を行う会社で、近年ではCNG スタンドや、硫黄、マンゼブ、メタシストクスなど化学製品の加工・包装、ローカル市場へのタール、ピッチの販売などへ事業展開している。	連絡先： Anchor Tower (10th Floor), 108, Bir Uttam C.R. Datta Road, Dhaka-1205 Tel: +880 2 58610012, 89661755 Fax: +880 2 9662734 URL: http://www.kayandque.com																								
沿革	Kay & Que (Bangladesh) Ltd.は、国内で最も名高い企業のひとつであるマルチモードグループ (Multimode Group) 傘下の株式会社である。マルチモードグループは、政治家・実業家であるアブドゥル・アワル・ミントゥ (Abdul Awal Mintoo) 氏が1981年9月21日に創業した。グループは、当初船舶関連事業で操業開始し、現在は農業、自動車、化学、エネルギー、エンターテインメント、FMCG (回転の速い消費財)、ホテル、IT、投資、不動産分野で事業展開しており、さらに多角化と様々な事業分野の強化を進めている。																								
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	特になし																								
事業展開	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) A & A Investment.</td> <td>持株会社</td> </tr> <tr> <td>(2) BETTS R & H</td> <td>イベント運営・エンターテインメント</td> </tr> <tr> <td>(3) Dulamia Cotton Spinning Mills Ltd.</td> <td>撚糸</td> </tr> <tr> <td>(4) Joongbo Multimode Chemicals Ltd.</td> <td>ポリエチレンフォーム生産</td> </tr> <tr> <td>(5) Kay & Que (Bangladesh)</td> <td>カーボンロッド、CNG ステーション</td> </tr> <tr> <td>(6) Lal Teer</td> <td>種子</td> </tr> <tr> <td>(7) M F Consumers</td> <td>米国 Johnson & Johnson とインド Cavinkare consumer 製品販売</td> </tr> <tr> <td>(8) Multimode</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(9) MultiSourcing</td> <td>IT ソリューション</td> </tr> <tr> <td>(10) Multimode Transport Consultants Limited</td> <td>水運</td> </tr> <tr> <td>(11) NFM</td> <td>不動産</td> </tr> </tbody> </table> 多角化分析： Multimode Group は農業、自動車、化学、エネルギー、エンターテインメント、FMCG (回転の速い消費財)、ホテル、IT、投資、不動産分野で事業展開する多角化企業である。	企業名	主要事業	(1) A & A Investment.	持株会社	(2) BETTS R & H	イベント運営・エンターテインメント	(3) Dulamia Cotton Spinning Mills Ltd.	撚糸	(4) Joongbo Multimode Chemicals Ltd.	ポリエチレンフォーム生産	(5) Kay & Que (Bangladesh)	カーボンロッド、CNG ステーション	(6) Lal Teer	種子	(7) M F Consumers	米国 Johnson & Johnson とインド Cavinkare consumer 製品販売	(8) Multimode		(9) MultiSourcing	IT ソリューション	(10) Multimode Transport Consultants Limited	水運	(11) NFM	不動産
企業名	主要事業																								
(1) A & A Investment.	持株会社																								
(2) BETTS R & H	イベント運営・エンターテインメント																								
(3) Dulamia Cotton Spinning Mills Ltd.	撚糸																								
(4) Joongbo Multimode Chemicals Ltd.	ポリエチレンフォーム生産																								
(5) Kay & Que (Bangladesh)	カーボンロッド、CNG ステーション																								
(6) Lal Teer	種子																								
(7) M F Consumers	米国 Johnson & Johnson とインド Cavinkare consumer 製品販売																								
(8) Multimode																									
(9) MultiSourcing	IT ソリューション																								
(10) Multimode Transport Consultants Limited	水運																								
(11) NFM	不動産																								
所有形態	Kay & Que (Bangladesh) Limited には目立った未払い債務はないもようで、資本調達には資本市場で行っている。姉妹会社のDulamia Cotton Ltd. も上場企業である。																								
従業員	N/A																								
主要工場の立地	ドッキンパラ、ダムライ、ダッカ																								

経営スタイル	一族所有のグループであるため、同じ顔ぶれで関連他企業とその経営も統括している。
財務状況	Kay & Que (Bangladesh) Limited の 2019-20 年度収益は約 1 億 1 千タカ 出所： http://www.kayandque.com/files/KandQ_Annual_Report_2019-2020.pdf PDF P.21
対外関係	Kay & Que (Bangladesh) Limited ではいくつかの外国企業と取引があるが、さらに別の機会も模索している。
輸出	特になし
認証・表彰	ISO 9001:2000 認定取得 (Kay & Que)
CSR (企業社会責任)	Nasreen Mintoo Trust を設立、以下女子教育機関に関する CSR 活動を多数実施。 Dagonbhuiyan Girls High School, Iqbal Memorial College, Ataturk High School, Badunessa School, Shahjahan Bhuiyan Memorial School
将来展望	両国にとって利益となる機会は無数にあると考える。特に有望なのは乾電池用炭素棒、コールドタール、農業用殺虫剤 (防カビ剤・殺虫剤)、CNG スタンドほか多数。

26. Alltex Group (オールテックス グループ)															
特色： 相当程度に多角化した産業コングロマリットで、事業内容はベッド用リネン製品の生産・輸出、プリント・染色、建設、グレイファブリックス（※未染色・未漂白の織布）の生産・輸出に大別される。主要事業はホームテキスタイル製品の生産・輸出である。	連絡先： Sadharan Bima Bhubon 02(3rd, 7th, 9th & 12th Floor) 139 Motijheel, C/A, Dhaka-1000 Tel: +880 2 9569192-6, 9566084-5 Fax: +880 2 9565569, 9567293 URL: http://www.alltexbd.com														
沿革	1986 年創業。当初は国内需要に対応していたが、のち 1992 年欧州向けに初めての輸出を行った。以来成長を続け、近年では年間3,000～3,400 万ユーロの輸出売上、国全体の輸出売上げに大きく貢献している。アフサル・ウッディン・アハマト (Afsar Uddin Ahmad) 氏が1980 年代半ばにホームテキスタイル製品の生産ユニット一件で創業した。主要事業はホームテキスタイル製品の生産・輸出で、サプライチェーンの管理を高めることで、原料綿から最終製品までの品質管理をより確実にできることが、グループの主たる強みである。														
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	Quality, Customer, confidence, Increase Skill, Customer satisfaction 品質、顧客、自信、スキルと顧客の満足度向上														
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Bastu Shilpi group</td> <td>土木 (持株会社)</td> </tr> <tr> <td>(2) Alltex Industries Ltd</td> <td>プリント・染色ベッド用リネン製品</td> </tr> <tr> <td>(3) Alltex Fabrics Ltd</td> <td>グレイファブリックス</td> </tr> <tr> <td>(4) Alltex Spinning Ltd</td> <td>撚糸生産</td> </tr> <tr> <td>(5) Alltex Weaving Ltd</td> <td>綿および混紡織布</td> </tr> <tr> <td>(6) Bangladesh chemical complex</td> <td>産業用ベルト、リキシャ用タイヤ、ゴム部品</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 1980 年代半ばにホームテキスタイル生産事業ひとつから始めて、現在では国内最大手かつ最も勢いのあるコングロマリットのひとつに成長した。ホームテキスタイル製品の生産・輸出に従事している。</p>	企業名	主要事業	(1) Bastu Shilpi group	土木 (持株会社)	(2) Alltex Industries Ltd	プリント・染色ベッド用リネン製品	(3) Alltex Fabrics Ltd	グレイファブリックス	(4) Alltex Spinning Ltd	撚糸生産	(5) Alltex Weaving Ltd	綿および混紡織布	(6) Bangladesh chemical complex	産業用ベルト、リキシャ用タイヤ、ゴム部品
企業名	主要事業														
(1) Bastu Shilpi group	土木 (持株会社)														
(2) Alltex Industries Ltd	プリント・染色ベッド用リネン製品														
(3) Alltex Fabrics Ltd	グレイファブリックス														
(4) Alltex Spinning Ltd	撚糸生産														
(5) Alltex Weaving Ltd	綿および混紡織布														
(6) Bangladesh chemical complex	産業用ベルト、リキシャ用タイヤ、ゴム部品														
所有形態	上表中 2 番はダッカ、チョットグラムの両株式市場で取引のある上場企業である。傘下の他企業は創業者の一族が経営している。														
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体：約 1,850 人 ・ALLTEX INDUSTRY LTD：104 人 出所： https://www.alltexbd.com/wp-content/uploads/2019/11/Annual%20Report%202018-2019.pdf PDF P.5														
主要工場の立地	アリアボ、バロア、ルプゴンジ、ナラヤンゴンジ														
経営スタイル	持株会社（上表中 1 番）がコーポレートマネジメントにより他企業とその経営を統括している。														
財務状況	上場企業一社の株式時価総額は相当なものである。 ALLTEX INDUSTRY 2018-19 年度売上 (Gross Turnover) 約 2 億 2 千万タカ														

	出所： https://www.alltexbd.com/wp-content/uploads/2019/11/Annual%20Report%202018-2019.pdf PDF P.11
対外関係	日本企業との合弁が複数ある。
輸出	ニット製・布帛製服飾品、セーター、デニムなど。
認証・表彰	各企業で、ISO 9001:2000、BRC (British Retail Consortium: 英国小売協会)、FWC、Oeko-Tex、GOTS (Global Organic Textile Standard)などの認証多数。また表彰関連では、米国ターゲット・コーポレーション(Target Corporation)のbest vendor by (AMC: Associated Merchandising Corporation)、National Export Trophy for 2003-2004、イケア(IKEA)による 2005 & 2006 年Best SuppliersLogisticを受賞している。
CSR (企業社会責任)	特筆すべきCSR活動はない。
将来展望	ホームテキスタイル分野でのさらなる革新と多角化。

27. Desh Group (デシュ グループ)

<p>特色：</p> <p>相当程度に多角化した産業コングロマリットで、事業分野には既製服、商業、不動産などがある。</p>	<p>連絡先：</p> <p>Awal Center (5th - 7thFloor), 34, Kemal Ataturk Avenue, Banani C/A, Dhaka-1213 Tel: +880 2 9822314, 9822019 Fax: +880 2 9821350 URL: https://www.deshgroup.com/</p>														
<p>沿革</p>	<p>1977 年「バングラデシュ縫製業界の父」と呼ばれるM.ヌルル・カデル (M. Noorul Quader)氏により Desh Garments Ltd.が創業された。国内最初の輸出向け既製服縫製業であり、韓国 Daewoo との合弁であった。また、創業当時インド亜大陸全土で最大かつ最も近代的な縫製企業であった。他分野への多角化を行っている現在でも、基幹事業は変わらず服飾製造である。Desh Garments Ltd.は縫製業界初の上場企業でもあり、ダッカ株式市場へ上場、活発な取引を行っている。グループの旗艦企業であり、経営陣の誇りである。将来的には、国際経済全般、また特に服飾生産業界に変化を与えることを期待している。</p>														
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>Customer , Quality ,Development and Designing</p> <p>顧客、品質、開発、デザイン</p>														
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Desh Garments Limited</td> <td>既製服生産（持株会社）</td> </tr> <tr> <td>(2) Desh International Limited</td> <td>電気式ディーゼル機関車輸入・保守管理</td> </tr> <tr> <td>(3) Tutelar Oil Services Ltd</td> <td>研究開発、機械や引き渡しプラントの設計・建設（要員研修・事後サービスを含む）</td> </tr> <tr> <td>(4) Desh Real Estate Ltd</td> <td>不動産会社</td> </tr> <tr> <td>(5) Desh Agencies (78) Ltd</td> <td>貨物取扱</td> </tr> <tr> <td>(6) Jenk Industries Ltd</td> <td>既製服産業用段ボール箱製造</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析：</p> <p>縫製技術の輸入と導入そのものが Desh Garments Ltd.の功績といえる。1978年、同社は130人の従業員と幹部候補生を研修のため韓国 Daewoo's の最先端の縫製工場へ送った。これら選ばれた130人は6か月間の研修後に帰国し、既製服産業の技術的中核、また中心的人材基盤となった。同社は縫製業界に新たな命を吹き込んだといえ、一企業がさまざまな困難を乗り越えてひとつの産業を興したというのは稀な例である。国内の厳しい外国為替規制と官僚的な障害にもかかわらず、同社は国際市場でたいへんな成功をおさめ、競争力のある会社になっている。</p>	企業名	主要事業	(1) Desh Garments Limited	既製服生産（持株会社）	(2) Desh International Limited	電気式ディーゼル機関車輸入・保守管理	(3) Tutelar Oil Services Ltd	研究開発、機械や引き渡しプラントの設計・建設（要員研修・事後サービスを含む）	(4) Desh Real Estate Ltd	不動産会社	(5) Desh Agencies (78) Ltd	貨物取扱	(6) Jenk Industries Ltd	既製服産業用段ボール箱製造
企業名	主要事業														
(1) Desh Garments Limited	既製服生産（持株会社）														
(2) Desh International Limited	電気式ディーゼル機関車輸入・保守管理														
(3) Tutelar Oil Services Ltd	研究開発、機械や引き渡しプラントの設計・建設（要員研修・事後サービスを含む）														
(4) Desh Real Estate Ltd	不動産会社														
(5) Desh Agencies (78) Ltd	貨物取扱														
(6) Jenk Industries Ltd	既製服産業用段ボール箱製造														
<p>所有形態</p>	<p>Desh Garments（上場企業）が持株会社で、傘下の他企業を統括している。</p>														
<p>従業員</p>	<p>Desh Garments Limited 752 人</p> <p>出所：https://www.deshgroup.com/desh-garments-ltd.html</p> <p>Annual report 2020-2021 PDF P.15</p>														
<p>主要工場の立地</p>	<p>チョットグラム</p>														

経営スタイル	Desh Garments は上場企業である。傘下の他企業は一族で構成される取締役により統括されている。
財務状況	Desh Garments Limited の 2020-21 年度売上高 (Total Turnover) は約 1 億 8 千万 タカ 出所 : https://www.deshgroup.com/desh-garments-ltd.html Annual report 2020-2021 PDF P.15
対外関係	創業当時は韓国 Daewoo との協働関係であったが、現在は外国との協働関係はない。
輸出	デニム、サンプル用ニット製品、布帛製縫製品、セーターなど
認証・表彰	President Export Trophy 1982-1983, President Export Trophy 1983-1984, 経営における鋭い眼識に対し international Grand prix Europe-1988。
CSR (企業社会責任)	M. Noorul Quader Foundtion を設立し、子供向けの美術コンテスト、子供文学作家対象コンテストを開催。また、マイメンシンにおいて Mulsim Girls High School of Mymensingh を運営。
将来展望	新規顧客との長期にわたる関係をさらに開拓したい。

28. Elite Group (エリート グループ)

特色： 高度に多角化した産業コングロマリットで、事業内容は鉄鋼、既製服、繊維用薬剤分野。熱意に満ち、革新的で熟練の専門家とサポートスタッフからなる強力なチームの献身的な仕事がグループの強みである。	連絡先： South Avenue Tower (2nd floor) House # 50, Road # 3, 7 Gulshan Avenue, Dhaka-1212 Tel: +880 2 8859998 Fax: +880 2 9883681 URL: http://www.elitesteel.com.bd	
沿革	ラムズル・シラズ (Ramzul Seraj) 氏が国内初の総合鉄鋼プラントとして 1987 年に創業。同年中に誘導炉を、1996 年には再圧延機を導入した。伸び続ける国内鉄鋼需要に応えるという志に燃え、生産能力拡大のための一連のイニシアチブに着手。現在進行中の近代化と技術的に進んだ拡張プロジェクトは世界クラスの製品を生産するべくデザインされており、「エリートスティール」ブランドの愛好者間で社のプレゼンスがさらに高まることになるだろう。	
モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション	“We believe in quality not quantity” 量より質を信頼する	
事業展開	企業名	主要事業
	(1) Elite Iron & Steel Industries Ltd	60 グレードロッド製造
	(2) Octagon Fibres & Chemicals Ltd	塗料、樹脂、繊維用薬剤
	(3) Aqua Mineral Turpentine & Solvents Plants Ltd	溶剤・テレピン油
	(4) Elite Garments Industries Ltd.	縫製品
	(5) Aqua Alkyd Resin	アルキド樹脂
	(6) Elite Holdings Ltd.	不動産
	多角化分析： 鉄鋼・縫製両産業のバリューチェーンにそってタテ横に多角化しているほか、建設関連の化学製品製造分野へも参入している。	
所有形態	全企業が創業者一族・近親者による私有である。	
従業員	・ Elite Garments : 2,500 人以上 出所 : https://www.aquarefinery.com/elite-garments/ ・ Octagon Fibres and Chemicals (Aqua Paints) : 150 人 出所 : http://www.aquapaints.com/concern/3	
主要工場の立地	ガジプール	
経営スタイル	創業者一族が専門の経営陣の助けを借りつつ大半の事業を統括している。	
財務状況	銀行取引では評判がよく、目立った銀行債務はないとしている。2013 年の年間総売上高は 10 億タカ超と推定される。	
対外関係	対外協働関係はないが、鉄鋼産業に対する日本の投資家を探している。	
輸出	縫製品	
認証・表彰	Aqua paints	

CSR（企業社会責任）	特になし
将来展望	社会的に責任のある企業として、常に社会の向上と環境保全に貢献するCSRプログラムを企画している。人々により良い暮らしの機会を実現するという理念のもと、教育、保健、環境分野でCSR活動を推進している。

29. Paragon Group (パラゴン グループ)

<p>特色： 農産関連企業で、ブロイラ・レイヤ用親鳥ひな、市販用ブロイラ・レイヤ用ひな、養鶏・養魚・エビ養殖用飼料、食卓卵、茶葉、きのこ、ゴム、有機肥料、家禽肉、バイオ発電、PP 米袋、ソーラーパネル、LED ライト生産および家禽ケアサービスを扱っている。また、国内最大手の総合紡績工場を持つ Malek Spinning Mills Ltd.と提携関係がある。</p>	<p>連絡先： Paragon House 5, C/A Bir Uttam AK Khandakar Road, Dhaka-1212, Tel: +880 2 9882107-8 URL: http://paragongroup-bd.com/</p>																																		
<p>沿革</p>	<p>創業者のモシウル・ラーマン (Moshiur Rahman) 氏は、1961 年ダッカ生まれ。大学で商学を修めたあと、ドイツのハイデルベルグ・インスティテュートで近代印刷技術の研修を受けた。長年にわたり印刷・包装事業の Udayan Press Ltd. を家族で経営し、成功を収めた。1989 年に高品質印刷・包装設備を整えた自らの会社 Paragon Press Ltd. を立ち上げた。多角化を目指す起業家精神と勤勉さをもって 1993 年に養鶏および家畜用飼料の加工事業を始め、これらの分野でも成功を収めている。</p>																																		
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>Sostay nirapod protein supply and employment generation</i> 安価で安全なタンパク質の供給と雇用の創出</p>																																		
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Paragon Poultry Limited</td><td>養鶏・養魚用飼料</td></tr> <tr><td>(2) Parasol Energy Ltd.</td><td>ソーラーパネル・再生エネルギー</td></tr> <tr><td>(3) Usha Poultry Ltd.</td><td>養鶏</td></tr> <tr><td>(4) Paragon Feed Ltd.</td><td>養鶏・養魚用飼料</td></tr> <tr><td>(5) Chittagong Feed Ltd</td><td>養鶏・養魚用飼料</td></tr> <tr><td>(6) Jessore Feed Ltd.</td><td>養鶏・養魚用飼料</td></tr> <tr><td>(7) Chittagong Chicks Ltd</td><td>養鶏</td></tr> <tr><td>(8) Rangpur Poultry Ltd.</td><td>養鶏</td></tr> <tr><td>(9) Paragon Agro Ltd.</td><td>食品加工</td></tr> <tr><td>(10) Denm Poultry Complex (Pvt) Ltd</td><td>養鶏</td></tr> <tr><td>(11) Aqua Breeders Ltd.</td><td>養鶏</td></tr> <tr><td>(12) Paragon Fish Hatchery</td><td>養魚</td></tr> <tr><td>(13) Paragon Plast Fiber Ltd</td><td>ポリプロピレン製袋 (フレキシブルコンテナ(FIBC)など)</td></tr> <tr><td>(14) Grandparent farm</td><td>種畜</td></tr> <tr><td>(15) Paragon Footwear Ltd.</td><td>靴製造</td></tr> <tr><td>(16) Tea Unit</td><td>茶園経営による茶葉製造</td></tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 主に農産関連分野に重点を置き、温室栽培、プランテーション茶園、製造業、エネルギー、印刷など限られた事業分野内でゆるやかに多角化している。</p>	企業名	主要事業	(1) Paragon Poultry Limited	養鶏・養魚用飼料	(2) Parasol Energy Ltd.	ソーラーパネル・再生エネルギー	(3) Usha Poultry Ltd.	養鶏	(4) Paragon Feed Ltd.	養鶏・養魚用飼料	(5) Chittagong Feed Ltd	養鶏・養魚用飼料	(6) Jessore Feed Ltd.	養鶏・養魚用飼料	(7) Chittagong Chicks Ltd	養鶏	(8) Rangpur Poultry Ltd.	養鶏	(9) Paragon Agro Ltd.	食品加工	(10) Denm Poultry Complex (Pvt) Ltd	養鶏	(11) Aqua Breeders Ltd.	養鶏	(12) Paragon Fish Hatchery	養魚	(13) Paragon Plast Fiber Ltd	ポリプロピレン製袋 (フレキシブルコンテナ(FIBC)など)	(14) Grandparent farm	種畜	(15) Paragon Footwear Ltd.	靴製造	(16) Tea Unit	茶園経営による茶葉製造
企業名	主要事業																																		
(1) Paragon Poultry Limited	養鶏・養魚用飼料																																		
(2) Parasol Energy Ltd.	ソーラーパネル・再生エネルギー																																		
(3) Usha Poultry Ltd.	養鶏																																		
(4) Paragon Feed Ltd.	養鶏・養魚用飼料																																		
(5) Chittagong Feed Ltd	養鶏・養魚用飼料																																		
(6) Jessore Feed Ltd.	養鶏・養魚用飼料																																		
(7) Chittagong Chicks Ltd	養鶏																																		
(8) Rangpur Poultry Ltd.	養鶏																																		
(9) Paragon Agro Ltd.	食品加工																																		
(10) Denm Poultry Complex (Pvt) Ltd	養鶏																																		
(11) Aqua Breeders Ltd.	養鶏																																		
(12) Paragon Fish Hatchery	養魚																																		
(13) Paragon Plast Fiber Ltd	ポリプロピレン製袋 (フレキシブルコンテナ(FIBC)など)																																		
(14) Grandparent farm	種畜																																		
(15) Paragon Footwear Ltd.	靴製造																																		
(16) Tea Unit	茶園経営による茶葉製造																																		
<p>所有形態</p>	<p>傘下全企業が創業者一族による完全所有である。</p>																																		

従業員	6,000人以上
主要工場の立地	ガジプール、サバル、モウロビバザール、マイメンシン、チョットグラム、ジョソール、ロングプール、ポンチョゴル
ブランド	Paragon,Tatka
経営スタイル	傘下の各企業は経験豊富な専門家によるチームが独立して経営管理しており、オーナーは経営関連の意思決定にはあまり関与しない。
財務状況	金融機関からの目立った債務はないもようで、現時点で傘下全企業が財政・経営両面で健全である。2013年の総売上高は80億タカ超とのことである。
対外関係	現時点で対外協働はないが、将来的に以下の分野で日本との協働に関心がある： A) 養鶏事業の統合 B) 鶏肉加工 C) でんぷん工場 D) 再生可能エネルギー・太陽光発電
輸出	輸出志向ではないが、試みはある。
認証・表彰	ISO:9001:2008、22000:2018、HACCP取得
CSR（企業社会責任）	小学校・マドラサ児童への軽食配布、孤児院への鶏肉提供、無料デンタルキャンプの実施など、教育、保健衛生に関する慈善活動を行っている。
将来展望	国際市場の拡大と国内供給の倍増を目指している。

30. Envoy Group (エンヴォイ グループ)

<p>特色： 多角化の進んだコングロマリットで、重点分野は既製の製造と繊維生産である。この三十年で劇的な事業拡大を遂げ、けして豊かではない国において大規模な輸出企業として見事な業績を収めている。既製の製造、繊維、貿易（国内・国際）、貨物取扱、IT、洗濯プラント、不動産、銀行自動化、ホテル業、消費財の分野で他の追随を許さない成功を収めている。</p>	<p>連絡先： Envoy Tower 18/E, Lake Circus, Kalabagan, West panthapath, Dhaka-1205 Tel: +880 2 9102583-90 Fax: +880 2 9103128-29 URL: http://www.envoy-group.com</p>																																
<p>沿革</p>	<p>クトゥブッディン・アハメド (Kutubuddin Ahmed) 氏が Envoy Garments Limited (EGL), Envoy Textiles Limited (ETL)、ほか多数の傘下企業の会長を兼ねている。既製の縫製工場を皮切りに 1984 年創業。現在では国内有数の企業グループであり、既製の製造・輸出、繊維、IT、航空、貨物取扱、ホテル業、貿易、不動産開発、住宅、消費財などの分野に事業展開している。</p>																																
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p style="text-align: center;">Recipe of A Winning Combination 勝利への方程式</p>																																
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Envoy Garments Ltd.</td><td rowspan="15" style="text-align: center; vertical-align: middle;">既製服</td></tr> <tr><td>(2) Armour Garments Ltd.</td></tr> <tr><td>(3) Fontina Fashions Ltd.</td></tr> <tr><td>(4) Epoch Garments Ltd.</td></tr> <tr><td>(5) Supreme Apparels Ltd.</td></tr> <tr><td>(6) Dornick Apparels Ltd.</td></tr> <tr><td>(7) Nadia Garments Ltd.</td></tr> <tr><td>(8) Regal Garments Ltd</td></tr> <tr><td>(9) Astras Garments Ltd.</td></tr> <tr><td>(10) Pastel Apparels Ltd.</td></tr> <tr><td>(11) Olio Apparels Ltd.</td></tr> <tr><td>(12) Manta Apparels Ltd.</td></tr> <tr><td>(13) Envoy Fashions Ltd.</td></tr> <tr><td>(14) Envoy Design Ltd.</td></tr> <tr><td>(15) Texas Dresses Ltd.</td></tr> <tr><td>(16) Laundry Industries Ltd.</td><td style="text-align: center;">洗濯プラント</td></tr> <tr><td>(17) Envoy Textiles Ltd.</td><td style="text-align: center;">繊維 (デニム生地)</td></tr> <tr><td>(18) Pinata Air International Ltd.</td><td style="text-align: center;">貨物取扱</td></tr> <tr><td>(19) Aero Speed International Ltd.</td><td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">貨物取扱</td></tr> <tr><td>(20) Oia Global Logistics Ltd.</td></tr> <tr><td>(21) Emerald Trading Ltd.</td><td rowspan="2" style="text-align: center; vertical-align: middle;">貿易</td></tr> <tr><td>(22) Lunar International Ltd.</td></tr> <tr><td>(23) National System Solutions Ltd.</td><td style="text-align: center;">IT</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Envoy Garments Ltd.	既製服	(2) Armour Garments Ltd.	(3) Fontina Fashions Ltd.	(4) Epoch Garments Ltd.	(5) Supreme Apparels Ltd.	(6) Dornick Apparels Ltd.	(7) Nadia Garments Ltd.	(8) Regal Garments Ltd	(9) Astras Garments Ltd.	(10) Pastel Apparels Ltd.	(11) Olio Apparels Ltd.	(12) Manta Apparels Ltd.	(13) Envoy Fashions Ltd.	(14) Envoy Design Ltd.	(15) Texas Dresses Ltd.	(16) Laundry Industries Ltd.	洗濯プラント	(17) Envoy Textiles Ltd.	繊維 (デニム生地)	(18) Pinata Air International Ltd.	貨物取扱	(19) Aero Speed International Ltd.	貨物取扱	(20) Oia Global Logistics Ltd.	(21) Emerald Trading Ltd.	貿易	(22) Lunar International Ltd.	(23) National System Solutions Ltd.	IT
企業名	主要事業																																
(1) Envoy Garments Ltd.	既製服																																
(2) Armour Garments Ltd.																																	
(3) Fontina Fashions Ltd.																																	
(4) Epoch Garments Ltd.																																	
(5) Supreme Apparels Ltd.																																	
(6) Dornick Apparels Ltd.																																	
(7) Nadia Garments Ltd.																																	
(8) Regal Garments Ltd																																	
(9) Astras Garments Ltd.																																	
(10) Pastel Apparels Ltd.																																	
(11) Olio Apparels Ltd.																																	
(12) Manta Apparels Ltd.																																	
(13) Envoy Fashions Ltd.																																	
(14) Envoy Design Ltd.																																	
(15) Texas Dresses Ltd.																																	
(16) Laundry Industries Ltd.	洗濯プラント																																
(17) Envoy Textiles Ltd.	繊維 (デニム生地)																																
(18) Pinata Air International Ltd.	貨物取扱																																
(19) Aero Speed International Ltd.	貨物取扱																																
(20) Oia Global Logistics Ltd.																																	
(21) Emerald Trading Ltd.	貿易																																
(22) Lunar International Ltd.																																	
(23) National System Solutions Ltd.	IT																																

	(24) Sheltech Pvt. Ltd.	不動産
	(25) Sheltech Engineering Ltd.	コンサルタント
	(26) The Premier Bank Ltd.	金融機関
	(27) Platinum Suites	ホテル
	(28) Platinum Residence	ホテル
	(29) Bengal Meat Processing Ltd.	食品
	(30) Sheltech Brokerage Ltd.	株式・証券取引
	(31) Sheltech Protection Services Ltd	セキュリティサービス
	多角化分析： 既製の縫製工場を皮切りに1984年創業。以来、高級既製の製造・輸出、繊維、IT、航空、貨物取扱、ホテル業、貿易（国内・国際）、不動産開発、住宅、消費財などの関連分野に多角化してきた。	
所有形態	上表中 17 番がダッカ株式市場に上場。その他の企業は創業者一族および取締役による私有。	
従業員	グループ全体：約 21,000 人 出所： https://www.envoy-group.com/overview.php	
主要工場の立地	ダッカ、マイメンシン	
経営スタイル	傘下の各企業はそれぞれ別会社として運営されており、別々の経営システムで監督機構も異なる。ただ技術ノウハウや戦略関連事項を共有しているため、共通点が見られる場合もある。	
財務状況	グループ全体の年間売上高（annual turnover）は 4 億米ドル 出所： https://www.envoy-group.com/overview.php	
対外関係	顧客、サプライヤ・ベンダー、技術協力先などとして、日本以外にも多くの国と対外関係がある。機材は主に欧米・中国から購入している。	
輸出	既製の縫製	
認証・表彰	以下のような業績関連の国際認証・表彰多数。 認証：Oeko-Tex、GOTS(Global Organic Textile Standard)、OE100(Organic Exchange)およびOE Blended、ISO-9001:2008、ISO-14001:2008、BSR Audit (Business for Social Responsibility) 表彰：バングラデシュ政府による National Export Trophy (Gold)	
CSR（企業社会責任）	CSR 活動には高い重点を置いており、より良い環境への配慮、地域サービスへの参加を常に追求し、国内でも有数の CSR グループとなっている。主な活動として排水処理プラント発電、雨水採取、エコパークなどがある。	
将来展望	入手可能なあらゆる資源を最大限に活用した最高の経営実践で国内のトレンドセッターになることを目指している。また世界的には関係各間に評価の高いコングロマリットになることを望んでいる。	

31. Radiant Pharmaceuticals Limited (ラディアント製薬)

特色： 多角化した産業コングロマリットで、事業内容は薬品、ハーブ製品、栄養補助食品、診療用品の製造、輸入、販売、流通、および旅行、観光、航空分野、さらに印刷・梱包業、診療用機器、病院用機材、医療用資材や事務用品を扱う貿易会社も営んでいる。	連絡先： 22/1, Road 2, Dhanmondi, Dhaka-1205 Tel: +880 2 9612481-6, 9660307. Fax: +880 258617092 URL: http://www.radiantpharmabd.com																								
沿革	成長の見込まれる国内製薬分野への貢献を視野に、2005年に医薬品の輸入・販売をもって創業。やがてトンギに生産施設を立ち上げ、スイスの F. Hoffmann-La Roche Limited とのライセンス契約を締結、国内で 8 種類の Roche ブランドの薬品生産を開始した。国産の Roche およびRadiant ブランドの医薬品は2008年に発売された。また国内の製薬会社 Pharmacil Ltd.を買収した。																								
モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション	<p style="text-align: center;"><i>To improve people's health and quality of life</i> 人々の健康と生活の質を向上させる</p>																								
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Radiant Pharmaceuticals Limited</td> <td>製薬（スイス F. Hoffmann-La Roche Limited のライセンス生産）</td> </tr> <tr> <td>(2) Radiant Business Consortium Limited</td> <td>医薬品輸入（スイス F. Hoffmann-La Roche Limited の独占輸入販売）</td> </tr> <tr> <td>(3) Radiant Distributions Limited</td> <td>ロジスティクス</td> </tr> <tr> <td>(4) Radiant Nutraceuticals Limited</td> <td>ハーブ製品</td> </tr> <tr> <td>(5) Julphar Bangladesh Limited</td> <td>UAE 企業子会社</td> </tr> <tr> <td>(6) Radiant Export Import Enterprise</td> <td>医薬品専門流通業</td> </tr> <tr> <td>(7) Radiant Oncos Molbiol Limited</td> <td></td> </tr> <tr> <td>(8) Shamutshuk Printers Limited</td> <td>印刷</td> </tr> <tr> <td>(9) Aeromate Service Limited</td> <td>航空会社</td> </tr> <tr> <td>(10) AeroWing Aviation Limited</td> <td>航空会社</td> </tr> <tr> <td colspan="2">多角化分析：</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Radiant Pharmaceuticals Limited	製薬（スイス F. Hoffmann-La Roche Limited のライセンス生産）	(2) Radiant Business Consortium Limited	医薬品輸入（スイス F. Hoffmann-La Roche Limited の独占輸入販売）	(3) Radiant Distributions Limited	ロジスティクス	(4) Radiant Nutraceuticals Limited	ハーブ製品	(5) Julphar Bangladesh Limited	UAE 企業子会社	(6) Radiant Export Import Enterprise	医薬品専門流通業	(7) Radiant Oncos Molbiol Limited		(8) Shamutshuk Printers Limited	印刷	(9) Aeromate Service Limited	航空会社	(10) AeroWing Aviation Limited	航空会社	多角化分析：	
企業名	主要事業																								
(1) Radiant Pharmaceuticals Limited	製薬（スイス F. Hoffmann-La Roche Limited のライセンス生産）																								
(2) Radiant Business Consortium Limited	医薬品輸入（スイス F. Hoffmann-La Roche Limited の独占輸入販売）																								
(3) Radiant Distributions Limited	ロジスティクス																								
(4) Radiant Nutraceuticals Limited	ハーブ製品																								
(5) Julphar Bangladesh Limited	UAE 企業子会社																								
(6) Radiant Export Import Enterprise	医薬品専門流通業																								
(7) Radiant Oncos Molbiol Limited																									
(8) Shamutshuk Printers Limited	印刷																								
(9) Aeromate Service Limited	航空会社																								
(10) AeroWing Aviation Limited	航空会社																								
多角化分析：																									
所有形態	一族縁戚で傘下全企業の株式の大半を所有している。																								
従業員	Radiant Pharmaceuticals Limited：3,500人以上 出所： http://www.radiantpharmabd.com/meet-our-chairman#																								
主要工場の立地	トンギ																								
ブランド	Radiant, Roche																								
経営スタイル	人事管理、広告関連、マーケティング、財務など核となる非生産部門を本社で監督しているほかは、傘下各企業はかなり独立した経営を行っている。多岐にわたる生産とマーケティング部門間の調整を行うために MIS（経営情報システム）、また最近になって ERP（経営資源計画）を採用している。																								

財務状況	2013年の年間総売上高は63億タカである。
対外関係	国際的に名高いスイスのF. Hoffmann-La Roche Limitedや、栄養補助食品事業への技術的後援に中国のTianjin Tasly Modern TCM resources Ltd.などと協働関係がある。各国さまざまな企業との輸出入取引もあり、たとえばドイツ、英国、米国、韓国、スウェーデンなど。また日本の古野電気（フルノ）の生化学分析装置販売について実行可能性を検証中である。
輸出	薬品輸出大手である。
認証・表彰	WHOによるGMP認証、ISO 9001:2015、アフリカ（ケニア Pharmacy and Poisons Board、ナイジェリア National Agency for Food and Drug、ウガンダ National Drug Authority、ジンバブエ Medicines Control Authority of Zimbabwe、エチオピア Ethiopian Food and Drug Authority）、南米（ペルー Ministerio de Salud、グアテマラ Ministerio de Salud Publica y asistencia Social）、フィリピン（Phillipines Food and Drug Administration）による認証。UAE保健省（The Ministry of Health）によるGMP認証、カナダでの医薬品受託製造。
CSR（企業社会責任）	出版、教育、スポーツ、ICT（情報通信技術）、保健、環境分野でCSR活動を行っている。
将来展望	主要事業である製薬分野強化のかたわら、さらなる変革と多角化を目指す。近隣諸国への輸出拡大、バイオテクノロジーと高価値医薬品分野への参入、国際市場へはすでに進出し世界各国へ医薬品の輸出を行っている。

32. Technohaven Co. Limited (テクノヘイヴン)	
特色： 独自のソフトウェアおよびシステムインテグレーション企業として、26年間にわたり、多くの金融機関、多国籍企業、現地企業、政府機関、国際開発機関にソフトウェアソリューション、製品販売、ITアウトソーシングサービスを提供してきた。	連絡先： 70 Green Road, Fattah Plaza, 9th Floor, Dhaka-1205 Tel: +880 2 9641266, 9641267, 1711696204 URL: http://www.technohaven.com/
沿革	1986年の設立以来、多くのソフトウェア開発プロジェクトを手がけており、多国籍企業、政府機関、国連機関、NGO 団体など、様々な組織で利用されている。世界中にビジネスパートナーがおり、顧客がどこにいても対応できるのが強みである。
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	Deliver WOW through Service サービスを通じて感動を届ける Be Creative and Open-minded 創造的で開かれた精神 Build a Positive Team and Family Spirit 前向きなチーム、家族のような関係 Do More With Less 最小限の努力で最大限の成果を Be Passionate and Determined 情熱と固い意志 Be Humble 謙虚であれ Keep Promise 約束は守る
事業展開	事業展開： 自社で以下のような事業展開を行っている。 <ul style="list-style-type: none"> ● 自動化イベント管理 ● ビジネスプロセスオートメーション ● コンサルティングサービス ● カスタムソフトウェア開発サービス ● 設備管理 ● モバイルアプリケーション ● プロジェクト管理 ● ソフトウェアメンテナンス ● 専門ICT（情報通信技術）教育 ● システムインテグレーション 多角化分析： 本業と並行して事業を多角化してきた。テクノヘイヴンでは、開発機関、金融機関、政府機関、大手製造業、多国籍企業、海外顧客、国内の石油・ガス会社・ガス会社へサービスを提供する。そのため、多角化は IT、ソフトウェアサービスをサポートするために行われてきた。
所有形態	ハビブッラー・N・カリム (Habibullah N Karim)氏 およびその家族 バングラデシュ銀行EEF (Equity and Entrepreneurship Fund) ユニット

従業員	35 人（男女あわせて）
主要拠点の立地	ダッカおよびチョットグラム
経営スタイル	創業は一個人によって行われたため、経営は創業者である社長が握っている。 また各部門に担当の取締役が家族内から任命されている。
財務状況	N/A
対外関係	特になし
輸出	ソフトウェア輸出の大手。アサインメント名は：スマイリングサン・フランチャイズプログラム（USAID 出資）用 総合会計・在庫・経営情報管理システム (Integrated Accounting, Inventory & MIS System for Smiling Sun Franchise Program (funded by USAID))
認証・表彰	2001 年から ISO 9001 品質保証を慣行しており、品質の高いITサービスとカスタマーサポートを実現している。
CSR（企業社会責任）	特に教育関係で多くの CSR 活動がある。
将来展望	最高の IT サービスとソリューション、コンサルティングの提供を通じて顧客の目標到達をお手伝いする。最大のコスト効率で先端のソフトウェアソリューションを構築する。

33. Meenhar Group (ミナール グループ)											
特色： 輸出向け企業の設立を通じて祖国の社会経済開発に寄与することを視野に 25 年以上前に設立された。冷凍食品分野では JASMINE (ジャスミン)、MARIGOLD (マリーゴールド) の両ブランドで世界に知られた名である。国産の水産ブランド開発に従事している。	連絡先： 58, Agrabad, C/A, Chittagong PABX TEL: +880 31 726196-97 FAX: +880 31 710259										
沿革	1976 年ハビブッラー・カーン (Habibullah Khan) 氏の指導の下に操業開始。欧米や日本に冷凍エビの輸出を行っており、輸出業績と製品品質 (エビ、白身魚) に対し、幾度も国内表彰を受けている。チョットグラム県カルールガットに近代的設備を整えた水産・エビ加工プラントを持っているほか、ハイテクのエビ用トロール船を使った遠洋漁業にも従事している。										
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	<i>To contribute to the socio-economic development of the country by establishing export oriented industries</i> 輸出向け企業の設立を通じて祖国の社会経済開発に寄与する										
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Meenhar Sea Foods Limited (MSFL)</td> <td>エビの加工・輸出。ベンガル湾での漁船操業。</td> </tr> <tr> <td>(2) Meenhar Fisheries Ltd.</td> <td>エビの加工・輸出</td> </tr> <tr> <td>(3) Meenhar marine Foods Ltd.</td> <td>ベンガル湾での漁船操業</td> </tr> <tr> <td>(4) Meenhar Securities Ltd.</td> <td>株式仲介</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 広範なエビのブランディングを基盤に水産品の市場、加工・販売・各国への輸出に多角化している。1980 年に日本との協働で設備を整えた 2 艘の漁船をベンガル湾へ操業させたことで事業を多角化させた。2007 年にはさらに 2 艘を加えている。</p>	企業名	主要事業	(1) Meenhar Sea Foods Limited (MSFL)	エビの加工・輸出。ベンガル湾での漁船操業。	(2) Meenhar Fisheries Ltd.	エビの加工・輸出	(3) Meenhar marine Foods Ltd.	ベンガル湾での漁船操業	(4) Meenhar Securities Ltd.	株式仲介
企業名	主要事業										
(1) Meenhar Sea Foods Limited (MSFL)	エビの加工・輸出。ベンガル湾での漁船操業。										
(2) Meenhar Fisheries Ltd.	エビの加工・輸出										
(3) Meenhar marine Foods Ltd.	ベンガル湾での漁船操業										
(4) Meenhar Securities Ltd.	株式仲介										
所有形態	Meenhar Sea Foods Limited (MSFL) は創業者のカーン氏が所有。基本的に家族経営企業。										
従業員	約 875 人 (男性 75%、女性 25%)										
主要工場の立地	チョットグラム										
ブランド	-										
経営スタイル	創業は一個人により行われたが、のち創業者がさらに 2 人の人物を所有者として加えている。また各部門に担当取締役が一族内から任命されている。										
財務状況	年間総売上高は 25 億タカである。										
対外関係	特になし										
輸出	水産加工品の輸出大手である。										

<p>認証・表彰</p>	<p>すぐれた企業家として、社長のハビブッラー・カーン (Habibullah Khan) 氏が総理大臣より CIP (Commercially Important Person=商業上の重要人物) の地位を授与されている。</p>
<p>CSR (企業社会責任)</p>	<p>多数の CSR 活動を行っており、社長が全ての費用を負担して運営する学校がある。</p>
<p>将来展望</p>	<p>水産品とその加工などの主要事業強化のかたわら、さらなる変革と多角化を目指す。</p>

34. Concord Group (コンコード グループ)

<p>特色： 建設エンジニアリング企業としては国内最大手のひとつであり、国内でもっとも名高く技術的に高度なプロジェクトをいくつも手がけている。不動産開発のマーケットリーダーでもあり、ほぼあらゆる分野の市場に関連がある。印象的な商業プロジェクトを数多く手がけているほか、低価格住宅プロジェクトを国内に導入した。</p>	<p>連絡先： Concord Center 43 North Commercial Area, Gulshan-2 Dhaka-1212 Phone: + 880 2 8814028,4030,5466 URL: https://concordgroupbd.com/</p>																						
<p>沿革</p>	<p>バングラデシュ独立後の 1973 年に、会長であるエンジニアの S.M.カマルッディン (S. M. Kamaluddin) 氏により設立されたConcord Construction Company という小さな企業が、このグループの始まりである。のち 1976 年に Concord Engineers & Construction Ltd. に改名、現在はグループの筆頭企業である。多くの有名な建造物を手がけており、たとえば、海軍既婚将校向け 11 階建て官舎、大統領官邸である「ボンゴボボン」改築、総理大臣官房内国際会議場ほか多数の政府関連施設、バングラデシュ産業銀行事務所ビル、さらに 2 件の高層ビルプロジェクト (ジボン・ビマ・コーポレーション (Jibon Bima Corporation) の22 階建て高層ブロック、およびジョノタ・バンク (Janata Bank) の 24 階建て複合事務所ビル) の受注を取りつけている。その他にも注目すべきランドマーク的なプロジェクトをいくつも手がけている。</p>																						
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p style="text-align: center;"><i>To improve the quality of life of the people of Bangladesh</i> バングラデシュの人々の生活の質を向上する</p>																						
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Concord Engineers & Construction Ltd.</td> <td>建設エンジニアリング</td> </tr> <tr> <td>(2) Concord Real Estate & Building Products Ltd.</td> <td rowspan="5">不動産・開発</td> </tr> <tr> <td>(3) Concord Real Estate & Development Ltd.</td> </tr> <tr> <td>(4) Concord Consortium Ltd.</td> </tr> <tr> <td>(5) Concord Lands Ltd.</td> </tr> <tr> <td>(6) Concord Condominium Ltd.</td> </tr> <tr> <td>(7) Concord City Development Ltd.</td> <td rowspan="2">生コンクリート計量プラント・建設用資材</td> </tr> <tr> <td>(8) Concord Ready-Mix & Concrete Products Ltd.</td> </tr> <tr> <td>(9) Concord Prestressed Concrete & Block Plant Ltd</td> <td>建設用資材製造</td> </tr> <tr> <td>(10) Concord Architects & Interior Décor Ltd.</td> <td rowspan="2">デザイン (建築、構造、インテリア)</td> </tr> <tr> <td>(11) Concord Architects & Engineers Ltd.</td> </tr> <tr> <td>(12) Concord Entertainment Company Ltd</td> <td>遊園地、リゾート、ホテル</td> </tr> <tr> <td>(13) Concord communication Co. Ltd</td> <td>通信</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Concord Engineers & Construction Ltd.	建設エンジニアリング	(2) Concord Real Estate & Building Products Ltd.	不動産・開発	(3) Concord Real Estate & Development Ltd.	(4) Concord Consortium Ltd.	(5) Concord Lands Ltd.	(6) Concord Condominium Ltd.	(7) Concord City Development Ltd.	生コンクリート計量プラント・建設用資材	(8) Concord Ready-Mix & Concrete Products Ltd.	(9) Concord Prestressed Concrete & Block Plant Ltd	建設用資材製造	(10) Concord Architects & Interior Décor Ltd.	デザイン (建築、構造、インテリア)	(11) Concord Architects & Engineers Ltd.	(12) Concord Entertainment Company Ltd	遊園地、リゾート、ホテル	(13) Concord communication Co. Ltd	通信
企業名	主要事業																						
(1) Concord Engineers & Construction Ltd.	建設エンジニアリング																						
(2) Concord Real Estate & Building Products Ltd.	不動産・開発																						
(3) Concord Real Estate & Development Ltd.																							
(4) Concord Consortium Ltd.																							
(5) Concord Lands Ltd.																							
(6) Concord Condominium Ltd.																							
(7) Concord City Development Ltd.	生コンクリート計量プラント・建設用資材																						
(8) Concord Ready-Mix & Concrete Products Ltd.																							
(9) Concord Prestressed Concrete & Block Plant Ltd	建設用資材製造																						
(10) Concord Architects & Interior Décor Ltd.	デザイン (建築、構造、インテリア)																						
(11) Concord Architects & Engineers Ltd.																							
(12) Concord Entertainment Company Ltd	遊園地、リゾート、ホテル																						
(13) Concord communication Co. Ltd	通信																						

	<p>多角化分析：</p> <p>国内ではおもに建設業界の巨人として知られており、創業当初から長く建設関連業務に携わってきたが、のちに社会経済状況に対応して縫製業とコミュニケーション事業に参入、豊かな経験とビジネス開発の可能性をもって事業を多角化した。</p>
所有形態	創業者 S.M.カマルッディン (S. M. Kamaluddin) 氏の家族が経営する持株会社が、グループ全体を統括している。
従業員	3,465 人 (男性 1,863 人、女性 1,602 人)
主要工場の立地	ダッカ、ナラヤンゴンジ、サバール
ブランド	Concord
経営スタイル	持株会社が傘下他企業とその経営を統括している。また、事業および企業は、建設、縫製品、コミュニケーションの 3 つの製品グループ別戦略的ビジネスユニット (Strategic Business Units: SBUs) ごとに整理されている。
財務状況	グループ全体で 78 億 6,400 万タカ (9,830 万米ドル相当)
対外関係	Concord Engineers & Construction Limited には、日本の大手建設会社二社と (協働・下請けで) 仕事をした経験がある。また、2009 年より韓国企業の Gumyoung General Co. Ltd. の国内独占販売店・代理店として GYG ブランドのエレベータのマーケティングを行っている。
輸出	N/A
認証・表彰	国内初の ISO 9001 および ISO 14001 をはじめ多数。
CSR (企業社会責任)	教育分野の開発、奨学金の提供、災害時支援、また障がいのある人々、社会的に恵まれない人々に対する CSR 活動に取り組んでいる。
将来展望	建設エンジニアリング、インフラ開発、空港建設、住宅・不動産開発、アミューズメント・エンタテインメント、再生可能エネルギー (太陽光発電など) 等の分野で、日本の有名企業から協働の可能性について引き合いがあれば大いに歓迎である。

35. Aamra Group (アムラ グループ)

<p>特色： 様々な分野の顧客に技術主導のソリューションを提供することでバングラデシュの近代化を触媒することを旨とした事業の融合である。最新のアイデアを認め、これを効果的なシステム統合に取り入れている。全ての顧客に、それぞれに応じた総合的技術ソリューションを提供すべく努力しており、このため、世界的に有名な多くのハイテク主導製品の特許、販売、マーケティング権を保有している。</p>	<p>連絡先： Safura Tower (9th Floor) 20 Kemal Ataturk Avenue, Banani, Dhaka -1213 Tel: +880 2 8831188 URL: https://www.aamra.com.bd/</p>																						
<p>沿革</p>	<p>グループの歴史は 1985 年、ソヨド・ファルハド・アハメド (Syed Farhad Ahmed)、ソヨド・ファルク・アハメド (Syed Faruque Ahmed)の両氏により繊維関連調達会社である Texas Resources Limited が設立されたことに遡る。同社はほどなく Texas Electronics を立ち上げ、技術分野へ事業多角化。のち 2007 年12 月に、社のキャッチコピーである「我々の力」に同期させるべく、グループのブランドを「aamra (アムラ=ベンガル語で「我々」)」に変更。その後 2008 年に Texas Electronics を aamra Technologies Limited に、Texas Resources を aamra Resources Limited に社名変更した。aamra management solutions 創設を通じて開発専門分野 professional development へ事業拡張している。</p>																						
<p>モットー/スローガン/ビジョン/ミッション</p>	<p><i>Excellence and innovation...unlimited ... through the power of "WE"</i> 卓越と変革...限りなく...「我々」の力を通じて</p>																						
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 1198 954 1238">企業名</th> <th data-bbox="954 1198 1458 1238">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 1238 954 1279">(1) aamra resources limited</td> <td data-bbox="954 1238 1458 1279">繊維・服飾機械の輸入販売</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1279 954 1319">(2) Aamra Technologies Limited</td> <td data-bbox="954 1279 1458 1319">ソフトウェア</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1319 954 1359">(3) Aamra Networks Limited</td> <td data-bbox="954 1319 1458 1359">データセンター</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1359 954 1453">(4) Aamra Information Limited</td> <td data-bbox="954 1359 1458 1453">ウェブデザイン、デジタルマーケティング等</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1453 954 1494">(5) aamra fashions (CEPZ) limited</td> <td data-bbox="954 1453 1458 1494">服飾刺繍</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1494 954 1534">(6) Aamra Fitness Limited</td> <td data-bbox="954 1494 1458 1534">企業向けジム施設</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1534 954 1574">(7) Aamra Solutions Limited</td> <td data-bbox="954 1534 1458 1574">金融事業関連 IT サービス</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1574 954 1615">(8) Aamra Outsourcing Limited</td> <td data-bbox="954 1574 1458 1615">バックオフィスサービス</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1615 954 1655">(9) aamra support service limited</td> <td data-bbox="954 1615 1458 1655">服飾刺繍</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1655 954 1695">(10) Aamra Management Solutions</td> <td data-bbox="954 1655 1458 1695">ビジネススキル、IT 専門研修</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 主として IT および技術関連事業に従事しており、製品や事業の多角化は次なる需要への備え、またはリスク回避として行われてきた。</p>	企業名	主要事業	(1) aamra resources limited	繊維・服飾機械の輸入販売	(2) Aamra Technologies Limited	ソフトウェア	(3) Aamra Networks Limited	データセンター	(4) Aamra Information Limited	ウェブデザイン、デジタルマーケティング等	(5) aamra fashions (CEPZ) limited	服飾刺繍	(6) Aamra Fitness Limited	企業向けジム施設	(7) Aamra Solutions Limited	金融事業関連 IT サービス	(8) Aamra Outsourcing Limited	バックオフィスサービス	(9) aamra support service limited	服飾刺繍	(10) Aamra Management Solutions	ビジネススキル、IT 専門研修
企業名	主要事業																						
(1) aamra resources limited	繊維・服飾機械の輸入販売																						
(2) Aamra Technologies Limited	ソフトウェア																						
(3) Aamra Networks Limited	データセンター																						
(4) Aamra Information Limited	ウェブデザイン、デジタルマーケティング等																						
(5) aamra fashions (CEPZ) limited	服飾刺繍																						
(6) Aamra Fitness Limited	企業向けジム施設																						
(7) Aamra Solutions Limited	金融事業関連 IT サービス																						
(8) Aamra Outsourcing Limited	バックオフィスサービス																						
(9) aamra support service limited	服飾刺繍																						
(10) Aamra Management Solutions	ビジネススキル、IT 専門研修																						
<p>所有形態</p>	<p>Aamra Technologies Limited および Aamra Network Limited は株式会社、それ以外は企業パートナーらによる私有である。</p>																						
<p>従業員</p>	<p>約 500 人 (うち 15%が女性)</p>																						

	<p>参考：Aamra Networks Limited 363 人</p> <p>出所：https://www.aamranetworks.com/wp-content/uploads/2020/11/Audit-Report-ANL-June-2020.pdf PDF P.24</p>
主要工場の立地	ダッカ、チョットグラム
ブランド	-
経営スタイル	持株会社が傘下他企業とその経営を統括している。
財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ Aamra Technologies Limited の 2019-20 年度収益 (revenue) は約 16 億タカ 出所：https://www.aamratechnologies.com/wp-content/uploads/2020/12/atl-annual-repot-2020.pdf PDF P.13 ・ Aamra Network Limited の 2019-20 年度収益 (revenue) は約 10 億タカ出 所：https://www.aamranetworks.com/wp-content/uploads/2020/11/Audit-Report-ANL-June-2020.pdf PDF P.7
対外関係	スイス (アムラ ネットワーク)
輸出	ソフトウェアおよび既製服
認証・表彰	ISO9001 - 2008 認証取得。Dun & Bradstreet によるバングラデシュのトップ企業五百社に選定。
CSR (企業社会責任)	従業員が疾病治療で困難にある場合はいつでも支援を行う。
将来展望	最高の製品、サービス、実践の提供を通じて、顧客、従業員、パートナー、地域社会のエンパワーメントを行う。

36. UNITED GROUP (ユニテッド グループ)		
特色： 発電、不動産から教育・サービスまで多様な事業に携わっている。過去 35 年の経験から経済、産業の優先度に独自の考えを獲得しており、国内の様々な事業分野でトレンドセッターたることを誇りにしている。	連絡先： United Center House NW(J)-6, Road-51, Gulshan-2, Dhaka-1212 PABX: +880 2 9861000, 9850161-5 Fax: +880 2 9893445, 9893446 URL: http://www.united.com.bd	
沿革	1978 年、バングラデシュから国際レベルのビジネスを行う会社を目指した創立者ハサン・マハムード・ラジャ (Hasan Mahmood Raja) 氏ほか数名で起業。1980 年代初頭にバーター貿易で国際取引経験を蓄積した後は、米国 Koppers Inc. の木材加工用薬品、およびバングラデシュ農村電化局 (Rural Electrification Board of Bangladesh) の独占代理店となる。その後、製造分野、発電事業、不動産、縫糸生産と様々な分野へ事業を拡大し、2013 年には国内最大のハイパーマーケットである Unimart Ltd. の立ち上げが行われ、2021 年末時点でダッカ市内にて 3 店舗を運営。2014 年には出力 200 メガワットの旗艦発電所の建設が開始され、また五つ星および三ツ星ホテル、商業施設を包括するエアポートホテル・併設小売店プロジェクトも進行中とされる。	
モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション	<p style="text-align: center;">“A Business House of your Trust” 信頼にお応えする企業</p>	
事業展開	企業名	主要事業
	(1) United Enterprises & Co. Ltd. (UECL)	持株会社
	(2) United Power Generation & Distribution Co. Ltd. (UPGD)	発電所
	(3) United Ashuganj Power Ltd. (UAPL)	
	(4) United Mymensingh Power Ltd.	
	(5) United Jamalpur Power Ltd.	
	(6) Khulna Power Company Limited (KPCL)	
	(7) United Energy Ltd. (UEL)	
	(8) United Anwara Power Ltd.	
	(9) United Payra Power Ltd.	
	(10) Leviathan Global BD Limited	
	(11) IPCO Hotels Limited	
	(12) IPCO Developments	
	(13) United Property Solutions Ltd. (UPSL)	不動産・建築
	(14) Neptune Commercial Ltd. (NCL)	不動産
	(15) United Hospital Ltd.	病院
	(16) United Polymers Ltd.	ポリエチレン製品の製造・販売
	(17) United Lube Oil Ltd. (ULOL)	潤滑油・関連石油製品製造
	(18) Comilla Spinning Mills Ltd.	撚糸
	(19) Gunze United Ltd.	グンゼとの合弁会社。縫糸生産。

	(20) United Sulpho-Chemicals Limited (USCL)	各種洗剤製造
	(21) Moulvi Tea Estate	茶園
	(22) United Makkah Madina Travel & Assistance Co. Ltd.	ハッジ専門旅行代理店
	(23) Unimart Ltd.	スーパーマーケット
	(24) Wellbeing Pharmacy	医薬品小売
	(25) United Engineering & Power Service Ltd. (UEPSL)	発電所運営・保守
	(26) United Energy Trading Pte. Ltd. (JETPL)	シンガポール拠点の調達委託会社
	(27) United Securities Ltd. (USL)	証券取引仲介
	(28) Orange Solutions Ltd. (OSL) & Orange IT Ltd. (OIL)	IT
	(29) United Shipping & Logistics Services Ltd. (USLSL)	運輸
	(30) United Land Port Teknaf (ULPTL)	ミャンマー・バングラデシュ間の貿易仲介河川港
	(31) United Tank Terminal Ltd. (UTTL)	液体貯蔵ターミナル
	多角化分析： 創業当初から多様な事業展開を維持している。現在、エネルギー、不動産、ヘルスケア、製造、教育、不動産・建設、港湾・海事、サービス分野での事業展開がある。経営陣はこの成功戦略を維持し、さらに計画中の多様な事業（末尾に記載）を通じてグループの成長を維持する考えである。	
所有形態	United Enterprises & Co. Ltd.を持株会社とし、6人で構成する取締役会を会長が率いる。子会社、関連会社は全て持株会社を通じて統括されている。	
従業員	グループ全体：約 7,800 人以上 出所： https://united.com.bd/backend/web/page_files/1562741334_19_United-Group%20Brochure-July-2019.pdf PDF P.7 ※2019年2月時点	
主要工場・事業の立地	ダッカ、ブラフモンバリア、チョットグラム、シレット、ジャマルプル、クルナ、ポトゥアカリ	
ブランド	一般の人々から絶大な自信と信頼を勝ち得ており、今や“United”そのものが国内ではひとつのブランドになっている。長年にわたり United Hospital, Unimart, UPGD など多くの価値あるブランドを世に送り出している。	
経営スタイル	子会社、関連会社は、持株会社である United Enterprises and Co. Ltd. (UECL) を通じて統括されている。ただし、各子会社、関連会社にはそれぞれの経営体制も存在する。	
財務状況	創業当初から現在に至るまで、元利金支払いにおいては滞りなく、多様かつ安定した事業活動・生産活動を通じて日々成長を続けている。 グループ全体：時価総額は約 23 億米ドル	

	出所 : https://united.com.bd/backend/web/page_files/1562741334_19_United-Group%20Brochure-July-2019.pdf PDF P.7 ※2019年2月時点
対外関係	日本、シンガポール、マレーシア、フィンランド、ミャンマー
輸出	Gunze-United Ltd.で、日本向けに様々な番手のTSP糸輸出。
CSR（企業社会責任）	CSR活動は United Trust を通じて行っており、複数の教育機関・孤児院の設立をはじめ、老人ホーム運営や貧窮世帯への支援プロジェクトに取り組んでいる。特に農村への支援活動に力を入れており、病院・眼科医院の設立、マイクロクレジット、利子なしローン、年金設立、女性・若者向けの職業訓練・プロジェクト、保健衛生活動などの支援を行っている。
将来展望	N/A

37. Alliance Holdings Limited (AHL) (アライアンス ホールディングス)

<p>特色： 1998年に国内上場会社として創業、コンテナターミナルの保有・運営、プレハブ鉄鋼建築の製造、飲料、不動産開発、発電（独立系電力事業者）、テレコム、潤滑剤調合など国内の様々な分野での事業展開における持ち株会社としての機能を果たす。現在、払込資本金額は10億タカ、Summit Alliance Port Limited (SAPL)名で上場している関連企業がある。国内最大の内陸コンテナターミナル施設を保有・運営している。</p>	<p>連絡先： The Alliance Building 63/A Pragati Sarani, Baridhara, Dhaka-1212 Phone: +880 2 55048284,285,286,287 Fax: +880 2 55048287 URL: http://www.ahlbd.com</p>																								
<p>沿革</p>	<p>創業者は ジョウエル・リズビ (Jowher Rizvi) 氏、ヤッセル・リズビ (Yasser Rizvi) 氏、ナッセル・リズビ (Nasser Rizvi) 氏、故ソベラ・アハメド・リズビ (Sobera Ahmed Rizvi) 氏の4名である。有限会社として1998年設立後、2009年に株式会社に転換した。多様な事業展開を行っており、国内様々な業種の関連会社（子会社、関連会社、提携会社）への投資がある。</p>																								
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p><i>“Customers are the focus of everything we do. Our mission is to provide exceptional value in products and services.”-AHL</i> 顧客こそがあらゆる活動の中心であり、我々の使命は製品とサービスに特別の価値をこめることにある。</p>																								
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="454 1169 954 1211">企業名</th> <th data-bbox="954 1169 1458 1211">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="454 1211 954 1254">(1) Summit Alliance Port Limited</td> <td data-bbox="954 1211 1458 1254">コンテナオフドックサービス</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1254 954 1296">(2) PEB Steel Alliance Limited</td> <td data-bbox="954 1254 1458 1296">プレハブ建築資材製造。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1296 954 1339">(3) Union Accessories Limited</td> <td data-bbox="954 1296 1458 1339">輸出向け織ネーム製造</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1339 954 1426">(4) Ispahani Summit Alliance Terminal Limited (ISATL)</td> <td data-bbox="954 1339 1458 1426">内陸コンテナ貨物駅</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1426 954 1514">(5) Oriental Oil Company Limited</td> <td data-bbox="954 1426 1458 1514">工業用・自動車用潤滑剤の輸入、混合、販売。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1514 954 1601">(6) Alliance Oil Limited (AOL)</td> <td data-bbox="954 1514 1458 1601">インドメーカーエンジンオイル販売代理店</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1601 954 1688">(7) Lankan Alliance Finance</td> <td data-bbox="954 1601 1458 1688">スリランカ国営銀行子会社。ノンバンキング金融機関</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1688 954 1776">(8) Fountain Garments Manufacturing Ltd. (FGML)</td> <td data-bbox="954 1688 1458 1776">既製服</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1776 954 1863">(9) Rabab Fashion Industries Limited (RFIL)</td> <td data-bbox="954 1776 1458 1863">既製服</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1863 954 1906">(10) Rabab Washing Industry Limited (RWIL)</td> <td data-bbox="954 1863 1458 1906">RFIL 洗淨部門</td> </tr> <tr> <td data-bbox="454 1906 954 1937">(11) CASHe</td> <td data-bbox="954 1906 1458 1937">フィンテックプラットフォーム</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Summit Alliance Port Limited	コンテナオフドックサービス	(2) PEB Steel Alliance Limited	プレハブ建築資材製造。	(3) Union Accessories Limited	輸出向け織ネーム製造	(4) Ispahani Summit Alliance Terminal Limited (ISATL)	内陸コンテナ貨物駅	(5) Oriental Oil Company Limited	工業用・自動車用潤滑剤の輸入、混合、販売。	(6) Alliance Oil Limited (AOL)	インドメーカーエンジンオイル販売代理店	(7) Lankan Alliance Finance	スリランカ国営銀行子会社。ノンバンキング金融機関	(8) Fountain Garments Manufacturing Ltd. (FGML)	既製服	(9) Rabab Fashion Industries Limited (RFIL)	既製服	(10) Rabab Washing Industry Limited (RWIL)	RFIL 洗淨部門	(11) CASHe	フィンテックプラットフォーム
企業名	主要事業																								
(1) Summit Alliance Port Limited	コンテナオフドックサービス																								
(2) PEB Steel Alliance Limited	プレハブ建築資材製造。																								
(3) Union Accessories Limited	輸出向け織ネーム製造																								
(4) Ispahani Summit Alliance Terminal Limited (ISATL)	内陸コンテナ貨物駅																								
(5) Oriental Oil Company Limited	工業用・自動車用潤滑剤の輸入、混合、販売。																								
(6) Alliance Oil Limited (AOL)	インドメーカーエンジンオイル販売代理店																								
(7) Lankan Alliance Finance	スリランカ国営銀行子会社。ノンバンキング金融機関																								
(8) Fountain Garments Manufacturing Ltd. (FGML)	既製服																								
(9) Rabab Fashion Industries Limited (RFIL)	既製服																								
(10) Rabab Washing Industry Limited (RWIL)	RFIL 洗淨部門																								
(11) CASHe	フィンテックプラットフォーム																								

	<p>多角化分析： 多様な事業展開を行っており、縫製業、サービス、ヘルスケア、コンテナ取扱い、建設、テレコム分野に事業がある。</p>
所有形態	取締役 3 名、株主 4 名、および一名の取締役が単独で意思決定に参加する企業一社で所有権をシェアしている。
従業員	Summit Alliance Port Limited : 1,000 人以上 出所： https://www.saplbd.com/management-team/
主要工場の立地	チョットグラム、コミラ、ジョソール、ガジプール、アシュリア、ダッカ。
ブランド	HP, Veedol, PEBSAL, Shera
経営スタイル	全ての子会社・関連会社には、その取締役会に持株会社からの代表が在籍している。各会社はそれぞれの取締役会および上級管理職によって経営管理されている。
財務状況	Summit Alliance Port Limited の 2019-20 年度収益 (revenue) は約 16 億 6 千万タカ 出所： https://www.saplbd.com/wp-content/uploads/2020/12/Annual-Report-2019-20.pdf PDF P.36
対外関係	米国、カナダ、日本、英国、スリランカ、シンガポール、インド、韓国、欧州。
輸出	主として縫製品およびその部品、プレハブ鉄骨建築を輸出している。薬品輸出入設備の基礎準備およびプロセスが進行中。
認証・表彰	最高・優良な業績に対し、Rabab Fashion Industries Limited が米国 Wrangler とドイツ Kaufring から表彰を受けている。
CSR (企業社会責任)	恵まれない人々の福祉と祖国の社会経済開発への貢献に強い立場表明を行っており、この努力の一環として熱心なCSR活動を行っている。 タンガイルにて慈善診療所を設置したほか、JAAGO 財団との協働でガジプール県にある社有地に学校を建てた。現在、入学準備 (Reception)、幼稚園の年少・年長 (KG-I, II) の3 クラスを運営し、120 人の生徒がいる。ガジプールにある JAAGO スクールは国内初のオンライン校で、ビデオ会議技術を応用して遠隔地にいる生徒を教えている。
将来展望	自動車組立工場、Alliance Private Economic Zone (私設経済特区)、スポーツ航空産業。

38. DBL GROUP (ディービーエル グループ)

<p>特色：</p> <p>強力な後方関連事業を擁する多角的・総合ニット衣類製造および合繊企業である。業界で経験の深い四兄弟によるファミリービジネスで、1991年創業。現在、紡績、編地生産、染色、仕上げ、衣料の洗濯、梱包、プリント設備を有している。質の高い衣料を世界中で最高の小売業者や H&M、Puma、Esprit、Walmart、Next、Bonita などファッション業界最大のブランドに供給している。ダッカに本社を置き、ガジプール県カシムプールにある工場を生産を行っている</p>	<p>連絡先：</p> <p>Capita South Avenue Tower, 6th Floor, House 50, Road 03, Gulshan Avenue, Dhaka-1212</p> <p>Tel: +880 2 58817735, 36</p> <p>Fax: +880 2 58817737</p> <p>URL: https://www.dbl-group.com/</p>																	
<p>沿革</p>	<p>1991年にDulal Brothers Ltd.という名の縫製工場として創業。ダッカ市内にマシンわずか37台、100人以下の従業員で事業開始した。質の高い製品を短いリードタイムと競争力のある価格で提供することで、バイヤーから自信と信頼を獲得してきた。事業収益は戦略的に紡績、編地生産、生地染色、仕上げといった先端の後方関連産業設立という形で再投資に回され、さらに洗濯プラント、全面プリント、被服へのスクリーンプリント、段ボール工場へも投資が行われてきた。プラント、機械類はエネルギー効率と生鮮能力の高いものを欧米の企業から輸入している。これら強力な後方関連産業により社内品質管理とリードタイムの短縮が可能になり、グループのさらなる成長につながっている。</p> <p>現在、縫製、繊維、テレコム、セラミックタイル分野に事業展開している。</p>																	
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>【ミッション】 革新と力量をもって最高品質の製品とサービスの提供を目指す。献身的な従業員、先端の技術で、事業活動による環境への悪影響を最小限に抑える。</p> <p>【ビジョン】 業界の牽引役となり、バングラデシュのGDPに対して目に見える貢献を行う。</p>																	
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Dulal Brothers Ltd.</td><td rowspan="7">縫製</td></tr> <tr><td>(2) Jinnat Apparels Ltd.</td></tr> <tr><td>(3) Flamingo Fashions Ltd.</td></tr> <tr><td>(4) Jinnat Fashions Ltd.</td></tr> <tr><td>(5) Jinnat Knitwears Ltd.</td></tr> <tr><td>(6) Matin Knitwears Ltd.</td></tr> <tr><td>(7) Mawna Fashions Ltd.</td></tr> <tr><td>(8) Matin Spinning Mills Ltd.</td><td rowspan="5">繊維</td></tr> <tr><td>(9) Mymun Textiles Ltd.</td></tr> <tr><td>(10) Hamza Textiles Ltd.</td></tr> <tr><td>(11) Color City Ltd.</td></tr> <tr><td>(12) DB Tex Ltd.</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Dulal Brothers Ltd.	縫製	(2) Jinnat Apparels Ltd.	(3) Flamingo Fashions Ltd.	(4) Jinnat Fashions Ltd.	(5) Jinnat Knitwears Ltd.	(6) Matin Knitwears Ltd.	(7) Mawna Fashions Ltd.	(8) Matin Spinning Mills Ltd.	繊維	(9) Mymun Textiles Ltd.	(10) Hamza Textiles Ltd.	(11) Color City Ltd.	(12) DB Tex Ltd.	
企業名	主要事業																	
(1) Dulal Brothers Ltd.	縫製																	
(2) Jinnat Apparels Ltd.																		
(3) Flamingo Fashions Ltd.																		
(4) Jinnat Fashions Ltd.																		
(5) Jinnat Knitwears Ltd.																		
(6) Matin Knitwears Ltd.																		
(7) Mawna Fashions Ltd.																		
(8) Matin Spinning Mills Ltd.	繊維																	
(9) Mymun Textiles Ltd.																		
(10) Hamza Textiles Ltd.																		
(11) Color City Ltd.																		
(12) DB Tex Ltd.																		

	(13) Thanbee Print World Ltd.	
	(14) DBL Telecom Ltd.	テレコム
	(15) Net Cloud Ltd.	
	(16) Phone Cloud Ltd.	
	(17) DBL Ceramics Ltd.	セラミック
	(18) Parkway Packaging & Printing Ltd.	包装
	(19) DBL Dredging Limited.	浚渫
	多角化分析： 綿紡績、編地生産、生地染色、全面プリント、縫製、衣類洗濯、スクリーンプリントといった衣類生産全般から、包装、ICT、テレコム、セラミック、販売、建設、浚渫といった分野に多角化。日本企業との連携希望も強い。	
所有形態	四兄弟の所有する有限会社。	
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体：39,000人 出所：https://www.dbl-group.com/about-us/ ・Matin Spinning Mills Ltd.：1,933人 出所： https://www.matinspinning.com/images/files/upload/MSML_Annual_Report_2019_2020.pdf PDF P.17 	
主要工場の立地	ガジプール	
ブランド	dbl	
経営スタイル	企業経営は取締役会の直接監督下に行われている。	
財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体の2020-21年度の売上高（turnover）は7億8千万ドル 出所：https://www.dbl-group.com/about-us/#vision ・Matin Spinning Mills Ltd.の2019-20年度収益（Sales Revenue）は39億タカ出所： https://www.matinspinning.com/images/files/upload/MSML_Annual_Report_2019_2020.pdf PDF P.58 	
対外関係	欧州、アジア、アフリカ、北南米、オセアニア	
輸出	既製服	
認証・表彰	ISO 9001:2008、ISO 14001:2004をはじめとする認証多数。また、BGMEA Highest Exporter Award等、国内外の表彰も数おおい。	
CSR（企業社会責任）	女性のためのエンパワーメント、保健イニシアチブへの取り組み。また、縫製研修校の設立・運営。既製服製造時の危険な化学物質の無排出への活動にも注力する。	
将来展望	皮革産業（靴）、ICT（情報通信技術）、製薬（製剤）、医薬品原料、軽工業・鉄鋼業、綿産業、電力・エネルギー、繊維化学、スパンデックス、インフラ建設、保管ソリューション、食品、医療機器	

39. BRAC Enterprises (ブラック エンタープライズ)

<p>特色： 企業ユニットと投資ユニットで利益・配当金を支出し、開発プログラムに充てる「BRAC モデル」を確立。BRAC モデルを通して社会・環境不均衡の是正を目指す。</p>	<p>連絡先： BRAC Centre, 75 Mohakhali, Dhaka-1212, Tel: +880 2 9881265, 8824180-7 URL: http://www.brac.net/</p>																																			
<p>沿革</p>	<p>バングラデシュ独立直後の 1972 年に活動を開始。当初は救援活動を主としたが、経済インフラのない状況での貧困解決には地域社会開発が重要として、1978年にBRAC 前副会長である、故アエシャ・アベド (Ayesha Abed) 氏の主導により、女性の収入獲得を目的とした養蚕プロジェクトを開始する。これが最初の BRAC 活動とされ、その後、絹製品、伝統刺繍ノクシカタ製品を販売する Aarong、マイクロファイナンスプログラムによる乳製品、養鶏、畜牛、養殖魚、種苗等の生産販売等、一貫して農家、地方低所得者の生活向上を目的とした事業を展開し続けている。</p>																																			
<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>ビジョン： あらゆる形の搾取と偏見がなく、全ての人々が自らの可能性を実現できる機会を与えられている世界。</p> <p>ミッション： 貧困、無学、疾病、社会的不正義の中にある人々と地域社会（コミュニティ）へのエンパワーメントを使命とし、男女が共に自らの可能性を実現することのできる経済・社会プログラムを通じて大規模でポジティブな変化を実現できる介入を目指す。</p>																																			
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Aarong</td><td>小売店</td></tr> <tr><td>(2) BRAC Dairy and Food Products</td><td>乳製品</td></tr> <tr><td>(3) Artificial Insemination</td><td>農産マーケティング</td></tr> <tr><td>(4) BRAC Chicken</td><td>食品加工</td></tr> <tr><td>(5) BRAC Cold Storage</td><td>冷蔵施設</td></tr> <tr><td>(6) BRAC Feed mills</td><td>飼料</td></tr> <tr><td>(7) BRAC fisheries</td><td>養鶏</td></tr> <tr><td>(8) BRAC nursery</td><td>種苗</td></tr> <tr><td>(9) BRAC Poultry</td><td>養鶏</td></tr> <tr><td>(10) BRAC Poultry rearing</td><td>畜鶏</td></tr> <tr><td>(11) Printing Pack</td><td>フレキシブルパッケージ</td></tr> <tr><td>(12) Recycled Handmade Paper</td><td>リサイクル</td></tr> <tr><td>(13) BRAC Salt</td><td>塩生産</td></tr> <tr><td>(14) Sanitary napkin and delivery kit</td><td>女性用衛生品</td></tr> <tr><td>(15) Sericulture</td><td>養蚕</td></tr> <tr><td>(16) BRAC Seed</td><td>種子研究・加工</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Aarong	小売店	(2) BRAC Dairy and Food Products	乳製品	(3) Artificial Insemination	農産マーケティング	(4) BRAC Chicken	食品加工	(5) BRAC Cold Storage	冷蔵施設	(6) BRAC Feed mills	飼料	(7) BRAC fisheries	養鶏	(8) BRAC nursery	種苗	(9) BRAC Poultry	養鶏	(10) BRAC Poultry rearing	畜鶏	(11) Printing Pack	フレキシブルパッケージ	(12) Recycled Handmade Paper	リサイクル	(13) BRAC Salt	塩生産	(14) Sanitary napkin and delivery kit	女性用衛生品	(15) Sericulture	養蚕	(16) BRAC Seed	種子研究・加工	
企業名	主要事業																																			
(1) Aarong	小売店																																			
(2) BRAC Dairy and Food Products	乳製品																																			
(3) Artificial Insemination	農産マーケティング																																			
(4) BRAC Chicken	食品加工																																			
(5) BRAC Cold Storage	冷蔵施設																																			
(6) BRAC Feed mills	飼料																																			
(7) BRAC fisheries	養鶏																																			
(8) BRAC nursery	種苗																																			
(9) BRAC Poultry	養鶏																																			
(10) BRAC Poultry rearing	畜鶏																																			
(11) Printing Pack	フレキシブルパッケージ																																			
(12) Recycled Handmade Paper	リサイクル																																			
(13) BRAC Salt	塩生産																																			
(14) Sanitary napkin and delivery kit	女性用衛生品																																			
(15) Sericulture	養蚕																																			
(16) BRAC Seed	種子研究・加工																																			

	<p>多角化分析： 計画的な事業運営によるというより自然発生的に発足してきた企業群である</p>
所有形態	全企業が BRAC の所有であり、外部株主は存在しない。BRAC 本体はSocieties Act 21, 1860 に基づき取締役会が統括している。
従業員	常勤4,894 人。また約7 万人の生産者とサービススタッフがエンタープライズに直接関与している。
主要工場の立地	マニクゴンジ、トンギ、クルナ、スリプール、マイメンシン、コックスバザール
ブランド	Aarong、Taaga、BRAC、Shulov
経営スタイル	全エンタープライズが一人のトップのもとに運営され、このトップがシニア・ダイレクターに、シニア・ダイレクターは社長（エグゼクティブダイレクター）に報告するスタイル。スタッフ機能（人事、財務、会計、モニタリング、監査等）は中央集権的。
財務状況	BRAC の 2020 年通年の総収入（Total income）は約 880 億タカ 出所： http://www.brac.net/downloads/BRAC-Annual-Report-2020e.pdf PDF P.43
対外関係	日本、オーストラリア、英国、オランダ、ドイツ
輸出	手工芸品
認証・表彰	World Fair Trade Organization (WFTO)認証取得 ISO 22000:2005、HACCP UNESCO アワード スーパーブランド・アワード Gold Medal in National Level for contribution in Fisheries Sector
CSR（企業社会責任）	もともと社会活動として始められた事業活動が後に社会的エンタープライズに形を変えたもので、CSR はもとよりそのビジネス遺伝子の中に組み込まれている。
将来展望	Aarong の国際販売用 e-コマースプラットフォーム開始 BRAC 開発プログラムとの協働でコスト回収モデルの試み 現在 BRAC が世界展開を行っている地域へのソーシャルエンタープライズモデルの普及 教育、スキル、再生可能エネルギー等の分野での新規事業

40. City Group (シティグループ)

特色：

大手コングロマリット企業グループ。歴史は 46 年と長く、現在も多くの顧客に信頼される消費財メーカーとして成長中。

約 40 のグループ企業が多様な製品とサービスを提供。グループの強みは納期を守り、品質に妥協しないことである。お客様の要望に対し働く従業員全体で連携し献身的に対応している。

連絡先：

City House,
Plot # NW (J) 06, Road # 51, Gulshan - 02,
Dhaka-1212,
TEL: 09611-611-777, 333
URL: <https://www.citygroup.com.bd/>

沿革

1972 年に 21 世紀のグローバルコングロマリット企業を目指してフォズル・ラーマン (Fazlur Rahman) 氏が City Oil Mills を創業。

現在ではバングラデシュで有名な食品・消耗品ブランドを確立。その後も卓越したサービスを提供し続け、30 社以上のグループ企業を持つまでに成長している。グループ企業は FMCG (飲料、食品、化粧品等) だけでなく、ペットボトルや包装関連商品の生産、さらには造船業やメディア、病院運営等と幅広い分野へ進出。今後もさらなる事業拡大を模索している。

モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション

A quest for excellence
卓越性の探求

事業展開

企業名	主要事業
(1) City Economic Zone Ltd.	不動産・建設
(2) City Auto Rice and Dal Mill Ltd.	農業・農産品
(3) Khan Brothers Ship Building Ltd.	造船
(4) City Tea estate Ltd.	農業・農産品・茶園
(5) Shampa Flour Mill Ltd.	食品
(6) Rahman Synthetics Ltd.	植物油
(7) C.S.I. Power and Energy Ltd.	電力
(8) City Seed Crushing Industries Ltd	農業・農産品
(9) City Sugar Industries	農業・農産品
(10) Deepa Food Products Ltd	農業・農産品
(11) Shampa Oil Mills Limited	農業・農産品
(12) City PET Industries Ltd.	食品
(13) City Navigation Ltd.	造船
(14) Hasan Containers Ltd	運送
(15) Hasan Printing and Packaging	梱包
(16) Hasan Flour Mills Ltd.	農業・農産品
(17) Hasan Plastic Industries Ltd	プラスチック
(18) City Fibers Ltd.	リサイクル
(19) City Vegetable Oil Mills Ltd.	農業・農産品
(20) Hasan Securities Ltd.	財務・経理
(21) Asgar Ali Hospital Ltd.	病院
(22) New Sagurnal Tea Co. Ltd.	農業・農産品・茶園

	(23) Nahar Tea Estate	農業・農産品・茶園
	(24) Chandpur Belgaon Tea estate,	農業・農産品・茶園
	(25) Deepa Food Products Ltd.	食品
	(26) Farzana Oil Refineries Ltd.	食品・植物油
	(27) VOTT Oil Refineries Ltd.	食品・植物油
	(28) City Bran Oil Ltd.	食品・植物油
	(29) City Re-rolling Mills	農業・農産品
	(30) Hamida Plastic Industries Ltd.	プラスチック・梱包
	(31) City Salt Industries Ltd.	食品
	(32) Dhaka Insurance Ltd.	保険
	(33) Somoy Media Ltd	メディア
	(34) City Oil Mill	食品・植物油
	多角化分析： シティグループは 46 年以上にわたり一般消費者およびプレミアム市場に高品質の製品を提供するために勇敢な努力を続けてきた。創業当初から現在に至るまで高品質の消耗財をリーズナブルな価格で提供することで常にお客様の満足に努め、事業を多角化している。ナラヤンゴンジでは、設備の整った広大な（78 エーカー）経済特区を運営。大規模な外国からの投資を促進している。	
所有形態	創業者の親族によるファミリー企業グループであり、創業者のフォズル・ラーマン（Fazlur Rahman）氏が、グループ取締役会長兼 CEO である。子会社、関連会社は全て持株会社を通じて統括されている。	
従業員	グループ全体：1 万 5 千人以上	
主要工場の立地	ダッカ周辺、チョットグラム、シレットなど	
ブランド	TEER, JIBON	
経営スタイル	薬剤師や会計士等の専門職や技術職を高い地位に置き、品質の維持・向上に日々努めている。さらに主な特徴として管理全体にMIS（経営情報システム）およびERP（経営資源計画）を導入し、全国の生産、加工、流通ネットワークを適切に管理しつつ、販売と商業活動にも注力している。	
財務状況	N/A	
対外関係	原材料や製造機器は中国製を使っていることもあり、中国企業との結びつきは強い。	
輸出	各商品を中東諸国向けに輸出している。	
認証・表彰	Business Person of the year 2005, Best Saskatchewan Pulse Importer 2009, Best Brand Awards, Prestigious Brand of Asia 2017-18, World Greatest Brands & Leaders 2017-18, Best Taxpayer of 2018-19,	

CSR（企業社会責任）	シティグループは消費者のサポートするためだけでなく、さまざまな企業活動を通じて積極的に国全体の生活の質の向上に取り組んできた。慈善活動は多岐にわたるが一例として、貧しい学生へのダッカ大学で教育を継続するための経済的支援や、医療を最も必要としている人々への支援などに取り組んでいる。
将来展望	多種多様な消費財を取り扱うグループとして絶えず変化する消費者のニーズに対応することに取り組んでいる。

41. Partex Group (パーテクス グループ)																																															
特色： 70 以上の工場を経営する、バングラデシュでも有名なコングロマリット企業。主な産業は食品および飲料、鉄鋼、不動産、家具、アグリビジネス、プラスチックなど。	連絡先： 74 Bir Uttam A.K. Khandaker Sarak, Mohakhali C/A, Dhaka - 1212 TEL: +880 2 984 2888 FAX: +880 2 984 3888 URL: http://www.partex.net/																																														
沿革	<p>1962 年に設立。創業初期の Partex は、ナショナリズムの精神に触発され、バングラデシュで重要な産業を複数開拓してきた。FMCG および多様な工業製品の製造に従事し、幅広いサービスを提供している。</p> <p>Partex は富を社会に還元することを信念に事業を展開しており、社会福祉活動や産業全体の質の向上に取り組んでいることも特徴。事業展開する部門でリーダーシップとグローバルな競争力を追求しながら、利益の社会還元を実践し消費者、従業員、株主などそれぞれのコミュニティで信頼を得ている。さらにビジネス遂行を通じて、リーダーシップとは何か後世にメッセージ残すことにも尽力している。</p>																																														
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	living a legacy, presenting a new face forward. 自分たちの功績が遺産となるように生きる。社会へ常に革新を提供する。																																														
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Partex Oil Refinery</td><td>農産品・植物油</td></tr> <tr><td>(2) Partex Cables Limited</td><td>電力</td></tr> <tr><td>(3) Star Particle Board Mills Limited</td><td>建設</td></tr> <tr><td>(4) Partex Furniture</td><td>家具</td></tr> <tr><td>(5) Partex Builders Limited</td><td>建設</td></tr> <tr><td>(6) Star Gypsum Board Mills Limited</td><td>家具</td></tr> <tr><td>(7) Partex Laminates Limited</td><td>家具</td></tr> <tr><td>(8) Partex PVC Industries Limited</td><td>家具</td></tr> <tr><td>(9) Partex Agro Limited</td><td>農業・農産品</td></tr> <tr><td>(10) Rubel Steel Mills Limited</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(11) Corvee Maritime Co. Limited</td><td>造船</td></tr> <tr><td>(12) Ferrotechnic Limited</td><td>化学</td></tr> <tr><td>(13) Partex Limited</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(14) Partex Housing Limited</td><td>建築</td></tr> <tr><td>(15) Danish Condensed Milk (BD) Ltd</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(16) Danish Foods Limited</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(17) Danish Distribution Network Limited</td><td>流通</td></tr> <tr><td>(18) Danish Milk Bangladesh Limited</td><td>乳業</td></tr> <tr><td>(19) Danish Dairy Farm Limited</td><td>農業・農産品</td></tr> <tr><td>(20) Amber Pulp & Paper Mills Limited</td><td>紙業</td></tr> <tr><td>(21) Partex Paper Mills Limited</td><td>紙業</td></tr> <tr><td>(22) Partex Board Mills Limited</td><td>建築</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Partex Oil Refinery	農産品・植物油	(2) Partex Cables Limited	電力	(3) Star Particle Board Mills Limited	建設	(4) Partex Furniture	家具	(5) Partex Builders Limited	建設	(6) Star Gypsum Board Mills Limited	家具	(7) Partex Laminates Limited	家具	(8) Partex PVC Industries Limited	家具	(9) Partex Agro Limited	農業・農産品	(10) Rubel Steel Mills Limited	鉄鋼	(11) Corvee Maritime Co. Limited	造船	(12) Ferrotechnic Limited	化学	(13) Partex Limited	食品	(14) Partex Housing Limited	建築	(15) Danish Condensed Milk (BD) Ltd	食品	(16) Danish Foods Limited	食品	(17) Danish Distribution Network Limited	流通	(18) Danish Milk Bangladesh Limited	乳業	(19) Danish Dairy Farm Limited	農業・農産品	(20) Amber Pulp & Paper Mills Limited	紙業	(21) Partex Paper Mills Limited	紙業	(22) Partex Board Mills Limited	建築
企業名	主要事業																																														
(1) Partex Oil Refinery	農産品・植物油																																														
(2) Partex Cables Limited	電力																																														
(3) Star Particle Board Mills Limited	建設																																														
(4) Partex Furniture	家具																																														
(5) Partex Builders Limited	建設																																														
(6) Star Gypsum Board Mills Limited	家具																																														
(7) Partex Laminates Limited	家具																																														
(8) Partex PVC Industries Limited	家具																																														
(9) Partex Agro Limited	農業・農産品																																														
(10) Rubel Steel Mills Limited	鉄鋼																																														
(11) Corvee Maritime Co. Limited	造船																																														
(12) Ferrotechnic Limited	化学																																														
(13) Partex Limited	食品																																														
(14) Partex Housing Limited	建築																																														
(15) Danish Condensed Milk (BD) Ltd	食品																																														
(16) Danish Foods Limited	食品																																														
(17) Danish Distribution Network Limited	流通																																														
(18) Danish Milk Bangladesh Limited	乳業																																														
(19) Danish Dairy Farm Limited	農業・農産品																																														
(20) Amber Pulp & Paper Mills Limited	紙業																																														
(21) Partex Paper Mills Limited	紙業																																														
(22) Partex Board Mills Limited	建築																																														

	(23) Partex Sugar Mills Limited	農業・農産品
	(24) Amber Cotton Mills Limited (UNIT-1)	服飾
	(25) Partex Rotor Spinning Mills Limited	繊維
	(26) Partex Denim Limited	繊維
	(27) Partex Denim Mills Limited	繊維
	(28) Partex Energy Limited	電力
	(29) Partex Holdings	持株会社
	(30) Dhakacom Limited	貿易
	(31) Star Vegetable Oil Mills Ltd.	農業・農産品
	(32) Partex Properties Limited	開発
	(33) Partex Beverage Limited	食品
	(34) Partex Plastics Limited	プラスチック
	(35) Partex Foundry Limited	深井戸関連
	(36) Partex Jute Limited	麻
	(37) Partex Shipyards Limited	造船
	(38) Partex Oil Tankers	オイルタンカー
	(39) Partex Cables Ltd.	電力
	(40) Partex Aeromarine Logistics Ltd.	ロジスティクス
	(41) Partex Petro Ltd.	農業
	(42) Partex Fisheries Ltd.	漁業
	(43) Partex Aviation Ltd.	航空
	(44) Partex Ceramics Ltd.	セラミック
	(45) New Era Milk Processing Ltd.	乳業
	(46) New Horizon Farms Ltd.	養鶏
	(47) Partex Accessories Ltd.	詳細不明
	(48) MUM Water Ltd.	清涼飲料
	(49) New Light Star Apparels Ltd.	服飾
	(50) Partex Sporting Club	ジム
	多角化分析： Partex グループは、たばこ産業から家具、食品、農業関連の加工・生産分野で縦・横両方向のバリューチェーンにそって約 70 社のグループ企業を持ち、多様なセグメントで事業展開している。また昨今では繊維、鉄鋼、建設、IT などの分野へも参入している。	
所有形態	Partex は、バングラデシュの著名な実業家 M.A ハシエム（MA Hashem）氏によって設立。グループ会社を Partex Holdings と Partex Star Group の 2 つのグループに分けて管理を徹底している。 M.A ハサン（M.A Hasan）氏が会長を務め、その他の 7 人（会長家族）が専務取締役と取締役等を務める。	
従業員	グループ全体：7 万人以上	

主要工場の立地	マダンプール、バンダル、ナラヤンゴンジ、チョットグラム、ガジプール、シャバール
ブランド	Danish, Partex, MUM
経営スタイル	創業者が専門家のアドバイスを得ながら、ほぼ全てのビジネスを管理
財務状況	N/A
対外関係	N/A
輸出	中東、アフリカ諸国、一部のヨーロッパ諸国へ輸出を行っている
認証・表彰	Star Particle Board Mills Ltd. が 2014 年の International BIZZ Award を受賞。
CSR（企業社会責任）	1989 年以來、クリパラ高校を運営しており、現在生徒数は 1,000 人を超える。Partex Star Group では、人の可能性を高めることが起業家の義務の一つだという信念を持っており、教育フォーラム、環境、健康関連の問題解決に取り組んでいる。その他にも様々な女性へのエンパワーメントプログラムへの取り組みを展開する。
将来展望	顧客や専門的な知見を有する自社スタッフとともに、国の豊かな未来を包括的に構築することに貢献する。

42. Kazi Farms Group (カジファームス グループ)

<p>特色： Kazi Farms Group は、バングラデシュ全体で、魚の餌、卵、鶏、有機肥料などの養鶏製品のビジネスモデルを探求してきた。その結果、アイスクリームの Bellissimo ブランドと ZaNZee ブランド、冷凍食品の Kazi Farms Kitchen ブランドを食品産業で確立している。</p>	<p>連絡先： Ahmed Kazi Tower, House-35, Road-02, Dhanmondi, Dhaka-1205 TEL: +880 2 9612290-93, 9612184 FAX: +880 2 9612185 IP No: +09613606060 URL: http://www.kazifarms.com/</p>																				
<p>沿革</p>	<p>1996 年に輸入卵の孵化場として設立。2004 年、グループ初の輸出として、バングラデシュで孵化した卵の輸出を開始。</p> <p>創設者兼マネージングディレクターのカジ・ザヘドウル・ハサン (Kazi Zahedul Hasan) 氏は米国のハーバード大学で学位を取得。ダッカのバングラデシュ工科大学建築学部教授、サウジアラビアのジェッダにあるキングアブドゥルアジズ大学環境デザイン学部教授を務め、建築家としての幅広い経験も持っている。</p>																				
<p>モットー/スローガン/ビジョン/ミッション</p>	<p>A quest for excellence 卓越性の探求</p>																				
<p>事業展開</p>	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Kazi Farms Limited and associated</td> <td>農業・農産品</td> </tr> <tr> <td>(2) Kazi Food Industries Limited</td> <td>農業・農産品</td> </tr> <tr> <td>(3) Kazi Media Limited (Deepto TV)</td> <td>メディア</td> </tr> <tr> <td>(4) Daily News Paper New Age</td> <td>メディア</td> </tr> <tr> <td>(5) Design Concept Ltd.</td> <td>建築</td> </tr> <tr> <td>(6) Sysnova Information Systems Limited</td> <td>IT</td> </tr> <tr> <td>(7) Central Womens University</td> <td>教育</td> </tr> <tr> <td>(8) Kazi Zahural Huq College</td> <td>教育</td> </tr> <tr> <td>(9) Kazi Fashion Limited</td> <td>服飾</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 養鶏以外に、2015 年に Deepto TV のブランド名でメディア放送を開始。さらにソフトウェア会社も展開する。</p>	企業名	主要事業	(1) Kazi Farms Limited and associated	農業・農産品	(2) Kazi Food Industries Limited	農業・農産品	(3) Kazi Media Limited (Deepto TV)	メディア	(4) Daily News Paper New Age	メディア	(5) Design Concept Ltd.	建築	(6) Sysnova Information Systems Limited	IT	(7) Central Womens University	教育	(8) Kazi Zahural Huq College	教育	(9) Kazi Fashion Limited	服飾
企業名	主要事業																				
(1) Kazi Farms Limited and associated	農業・農産品																				
(2) Kazi Food Industries Limited	農業・農産品																				
(3) Kazi Media Limited (Deepto TV)	メディア																				
(4) Daily News Paper New Age	メディア																				
(5) Design Concept Ltd.	建築																				
(6) Sysnova Information Systems Limited	IT																				
(7) Central Womens University	教育																				
(8) Kazi Zahural Huq College	教育																				
(9) Kazi Fashion Limited	服飾																				
<p>所有形態</p>	<p>創業者による家族経営。創設者兼マネージングディレクターのカジ・ザヘドウル・ハサン氏を含め 4 人の役員が経営を行っている。</p>																				
<p>従業員</p>	<p>グループ全体：1 万人以上</p>																				
<p>主要工場の立地</p>	<p>ロンプール、ダッカ、クルナ、チョットグラム</p>																				
<p>ブランド</p>	<p>Bellissimo、ZaNZee、Kazi Farms Kitchen</p>																				
<p>経営スタイル</p>	<p>創業者が専門家のアドバイスを得ながら、ほぼ全てのビジネスを管理</p>																				
<p>財務状況</p>	<p>N/A</p>																				
<p>対外関係</p>	<p>インド、トルコ、フィリピン、中国などから原料を輸入。</p>																				
<p>輸出</p>	<p>N/A</p>																				

<p>認証・表彰</p>	<p>カジ・ザヘドウル・ハサン氏がデイリースター/ DHL ビジネスアワードでビジネスパーソンオブザイヤーに選出。</p>
<p>CSR (企業社会責任)</p>	<p>Central Womens University、BUET 会議センターへの寄付。ゴパルゴンジにおける授業料無料のカレッジ (Kazi Zehedul Huq College) の設立・運営。このカレッジは同地区の HSC 高等試験において、もっとも高い合格率を誇る。また、2003 年には恵まれない子供たちを対象とした、恒久的な住居兼学校の建設用地として、ガジプールにある1.9 エーカーの土地をNGO 団体へ寄付する等、主に教育機関への支援をおこなっている。</p>
<p>将来展望</p>	<p>N/A</p>

43. ABUL KHAIR GROUP (アブル カイル グループ)

<p>特色： 大手コングロマリット企業グループの 1 つ。1953 年にたばこ生産企業として設立後、事業を多角化し、現在は飲料、茶葉、練乳、粉ミルク、食用油、鉄鋼製品、セメントなど、様々な消費財の製造・販売を行っている。各製品は ISO 及び HACCP に準拠する。</p>	<p>連絡先： D.T. Road, Pahartoli (Basa Mia Road), Chittagong-4217 TEL: +880 310714541-4 URL: http://www.abulkhairgroup.com/</p>
--	---

<p>沿革</p>	<p>グループ創業者のアブル・カイル (Abul Khair) 氏は、小売業の研究に数年を費やした後、小売店を開業。その際に近くの小さなコテージでたばこを作る事に興味を持ち、1953 年にわずか数人によって事業をスタートする。彼の名にちなんだ bidi というたばこの製造販売事業は、彼らの努力により急速に繁栄し、それによって得た資本により、建設事業への参入、手織り機への投資、1960 年代にはライセンス契約による輸入事業等、異なる分野への挑戦を続けた。現在はさらに事業を広げ、鋼版、セメント、ココナツオイル、牛乳、タバコ紙などの主要商品の輸入会社としての地位を確立している。</p>
------------------	---

<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>A quest for excellence 卓越性の探求 Trust and Long Term Relationship 長期的な信頼関係の構築 Integrity and Professionalism in Business Conduct 企業行動における誠実さと専門性 Care of Our Customer, Business Partners and Community お客様、パートナー、コミュニティへのケア Bonding with employees and with their families. 社員とその家族との絆 Environmental Preservation and Sustainability 環境保全とサステナビリティ</p>
--	--

<p>事業展開</p>	<p>企業名</p>	<p>主要事業</p>
	(1) Abul Khair Milk Products Ltd.	食品
	(2) Abul Khair Comsumer Products Ltd.	食品
	(3) Abul Khair Condense Milk & Beverage Ltd.	食品
	(4) Abul Khair Ltd.	貿易
	(5) Abul Khair Strip Processing Ltd.	鉄鋼
	(6) Abul Khair Steel Products Ltd.	鉄鋼
	(7) Shah Cement Industries Ltd	セメント
	(8) Abul Khair Tobacco Company	たばこ
	(9) Stella Luxury Sanitary Ware	サニタリーセラミック
<p>多角化分析： 食品関連の加工をはじめ、生産分野で縦・横両方向のバリューチェーンを構築する等、数多くの事業を展開。更にセメント、陶磁器等の新規分野へ</p>		

	も参入し、ギネスワールドレコードで認められた世界最大の垂直ローラーミル（VRM）施設にも投資。
所有形態	創業者による家族経営。
従業員	グループ全体：4万5千人以上 出所： http://www.abulkhaigroup.com/group-at-a-glance/
主要工場の立地	チョットグラム、ダッカ、シレット、ムンシゴンジ
ブランド	SHAH Cement, AKS, SEYLON TEA, MARKS, Star Ship
経営スタイル	経験豊富な専門家チームによって、各社が独立して管理されている。オーナーはビジネス関連の決定にほとんど関与しない。
財務状況	グループ全体：年間売上は1億米ドル以上
対外関係	54の銀行、17の地方金融機関、32の海外金融機関および開発パートナーとのビジネス関係がある。
輸出	全世界に向けて輸出を行っている。
認証・表彰	全ての事業及び会社でISOを取得。またAKS, Shah Cement, Cow Brand Colour Coated Steelが、2020年Superbrand Bangladeshを受賞。
CSR（企業社会責任）	Ahsania Mission Cancer Hospital 設立への貢献や無料の医療相談、学校設立など、医療・教育分野へのCSR活動に取り組む。その他のユニークな取り組みとして、建設作業員が参加するレクリエーションイベントを全国各地で開催している。
将来展望	N/A

44. S. Alam Group (エス アラム グループ)																																											
特色： 複数産業においてビジネスを営む。主に食品・関連製品、鉄鋼、銀行、消費者製品、砂糖、セメント、電力、エネルギー、輸送、製造、ホスピタリティ、金融機関、農業、貿易、石油、ガスなど。	連絡先： 2119, Asadgonj, Chittagong, Bangladesh. Tel: +880 31 636649, 636997, 611426, 611195 Fax: +880 31618187 URL: https://www.s.alamgroupbd.com/																																										
沿革	1985年にS. Alam & Companyとして設立され、貿易業を開始。その後は、日本製の機械を続々と購入し鉄鋼分野へ参入したのを皮切りに、台湾・ドイツ・韓国など海外から機械・技術を導入し、セメント・植物油・ポリエチレン工場を設立不動産、運輸、製糖、発電所といった新たな分野への事業展開にも取り組んでいる。																																										
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	<p style="text-align: center;">self-reliance for Company, Community and Country. 会社、地域、国のための自立</p> <p>理念：真の顧客のニーズと自立に応える製品を市場に投入し、信頼を築き、チームの努力、革新、創造性に基づく組織文化を築くこと。全ての人にとって有益な分野でより高い生産性、多様化、成長を達成する。</p>																																										
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">企業名</th> <th style="text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) S. Alam Soyaseed Extraction Plant Ltd.</td><td>食品・食品関連</td></tr> <tr><td>(2) S. Alam Vegetable Oil Limited.</td><td>食品・食品関連</td></tr> <tr><td>(3) S. Alam Super Edible Oil Limited.</td><td>食品・食品関連</td></tr> <tr><td>(4) S. Alam Refined Sugar Industries Limited.</td><td>食品・食品関連</td></tr> <tr><td>(5) S. Alam Cement Ltd.</td><td>セメント</td></tr> <tr><td>(6) Portman Cements Ltd.</td><td>セメント</td></tr> <tr><td>(7) S. Alam Steels Ltd.</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(8) S. Alam Cold Rolled Steels Ltd.</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(9) S. Alam Cold Rolled Steels Limited (NOF)</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(10) Galco Steels (BD) Ltd.</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(11) Chemon Ispat Limited</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(12) Infinite Cr Strips Industires Ltd.</td><td>鉄鋼</td></tr> <tr><td>(13) Karnaphuli Prakritik Gas Co. Ltd.</td><td>電力</td></tr> <tr><td>(14) Shah Amanat Prakritik Gas Co. Ltd.</td><td>電力</td></tr> <tr><td>(15) S. Alam Power Plant Limited</td><td>電力</td></tr> <tr><td>(16) SS Power I Limited</td><td>電力</td></tr> <tr><td>(17) S. Alam Power Genaration Ltd.</td><td>電力</td></tr> <tr><td>(18) Norinco Engineering Limited</td><td>電力</td></tr> <tr><td>(19) S. Alam Luxury Chair Coach Services Ltd.</td><td>運送業</td></tr> <tr><td>(20) S. Alam Tank Terminal Ltd.</td><td>運送業</td></tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) S. Alam Soyaseed Extraction Plant Ltd.	食品・食品関連	(2) S. Alam Vegetable Oil Limited.	食品・食品関連	(3) S. Alam Super Edible Oil Limited.	食品・食品関連	(4) S. Alam Refined Sugar Industries Limited.	食品・食品関連	(5) S. Alam Cement Ltd.	セメント	(6) Portman Cements Ltd.	セメント	(7) S. Alam Steels Ltd.	鉄鋼	(8) S. Alam Cold Rolled Steels Ltd.	鉄鋼	(9) S. Alam Cold Rolled Steels Limited (NOF)	鉄鋼	(10) Galco Steels (BD) Ltd.	鉄鋼	(11) Chemon Ispat Limited	鉄鋼	(12) Infinite Cr Strips Industires Ltd.	鉄鋼	(13) Karnaphuli Prakritik Gas Co. Ltd.	電力	(14) Shah Amanat Prakritik Gas Co. Ltd.	電力	(15) S. Alam Power Plant Limited	電力	(16) SS Power I Limited	電力	(17) S. Alam Power Genaration Ltd.	電力	(18) Norinco Engineering Limited	電力	(19) S. Alam Luxury Chair Coach Services Ltd.	運送業	(20) S. Alam Tank Terminal Ltd.	運送業
企業名	主要事業																																										
(1) S. Alam Soyaseed Extraction Plant Ltd.	食品・食品関連																																										
(2) S. Alam Vegetable Oil Limited.	食品・食品関連																																										
(3) S. Alam Super Edible Oil Limited.	食品・食品関連																																										
(4) S. Alam Refined Sugar Industries Limited.	食品・食品関連																																										
(5) S. Alam Cement Ltd.	セメント																																										
(6) Portman Cements Ltd.	セメント																																										
(7) S. Alam Steels Ltd.	鉄鋼																																										
(8) S. Alam Cold Rolled Steels Ltd.	鉄鋼																																										
(9) S. Alam Cold Rolled Steels Limited (NOF)	鉄鋼																																										
(10) Galco Steels (BD) Ltd.	鉄鋼																																										
(11) Chemon Ispat Limited	鉄鋼																																										
(12) Infinite Cr Strips Industires Ltd.	鉄鋼																																										
(13) Karnaphuli Prakritik Gas Co. Ltd.	電力																																										
(14) Shah Amanat Prakritik Gas Co. Ltd.	電力																																										
(15) S. Alam Power Plant Limited	電力																																										
(16) SS Power I Limited	電力																																										
(17) S. Alam Power Genaration Ltd.	電力																																										
(18) Norinco Engineering Limited	電力																																										
(19) S. Alam Luxury Chair Coach Services Ltd.	運送業																																										
(20) S. Alam Tank Terminal Ltd.	運送業																																										

	(21) Evergreen Shipping Limited	運送業
	(22) Bering Sea Lines	運送業
	(23) S. Alam Bag Manufacturing Mills Ltd.	製造業
	(24) S. Alam Properties Ltd.	不動産
	(25) Hasan Abason (Pvt.) Ltd.	不動産
	(26) Sonali Cargo Logistics (Pvt.) Limited	不動産
	(27) Modern Properties Ltd.	不動産
	(28) Ocean Resorts Ltd.	不動産
	(29) Prasad Paradise Ltd.	不動産
	(30) Marine Empire Ltd.	不動産
	(31) S. Alam Hatchery Ltd.	食品
	(32) Fatehabad Farm Ltd.	食品
	(33) S. Alam Brothers Ltd.	商業
	(34) S. Alam Trading Co. (Pvt.) Ltd.	商業
	(35) S. Alam & Company	商業
	(36) Sonali Traders	商業
	(37) Global Trading Cor. Ltd.	商業
	<p>多角化分析： 30年近くにわたりバングラデシュの人々に高品質な製品とサービスを提供することを通じて、企業、コミュニティ、国の自立に取り組んできた。生産する製品・サービスは多岐にわたり、バングラデシュの経済成長において重要な位置づけにあるグループ。昨今は合弁事業や、大規模な発電プロジェクトへの投資に重点を置いている。</p>	
所有形態	ムハンマド・サイフル・アラム・マスド・チョウドリ (Mohammad Saiful Alam Masud Chowdhury) 氏が会長兼マネージングディレクターを務める。その他複数の取締役。	
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体：約 7,000 人 出所：http://www.s.alamgroupbd.com/sag_AboutUs.php#headerTop ・S. Alam Cold Rolled Steels Limited：220 人 出所：http://www.s.alamgroupbd.com/sacrsl_ir.php 	
主要工場の立地	チョットグラム、ダッカ、コックスバザール、ナラヤンゴンジ	
ブランド	S Alam	
経営スタイル	会長はじめとする経営陣が、グループ内企業を全て管理している	
財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体：年間売上高 (Annual turnover) は約 22 億米ドル 出所：https://www.s.alamgroupbd.com/sag_AboutUs.php ・S. Alam Cold Rolled Steels Ltd.：2020 年度収益は約 4 億タカ 出所： https://www.s.alamgroupbd.com/download/ar/Annual%20Report%202020.pdf PDF P.4 	

対外関係	N/A
輸出	N/A
認証・表彰	N/A
CSR（企業社会責任）	S. Alam Collegiate School & College の設立・運営。また環境配慮の取り組みを重視。
将来展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ チョットグラムに 30 階建て International Chain Hospital の建設 ・ 太陽光発電所の建設 ・ ダッカ・チョットグラムに 5 つ星国際チェーンホテルの建設 ・ コンテナターミナルの建設 ・ ベンガル湾における深海港事業

45. Bashundhara Group (ボシュンドラ グループ)

特色：

不動産、セメント、紙および関連製品、石油ガス、食品および飲料、マスメディア、海運、航空、ロジスティクス、インフラ開発、ショッピングモールの運営、コンベンションセンターの運営など様々なセクターにおいて事業を展開。「バングラデシュの国民に奉仕するため、経済を発展させてバングラデシュを自立した国とする」というビジョンを持って創業。このビジョンを実現するため事業領域を拡大させ続け、主要な産業およびビジネス部門で強力なプレゼンスを有する。

連絡先：

Plot # 125/A, Block# A, Bashundhara R/A,
Road No-2 Baridhara, Dhaka-1229
TEL: +880 2 8432008-17
FAX: +880 2 8432196
URL: <https://www.bashundharagroup/>

沿革

1987年にアーメド・アクバル・ソブハン (Ahmed Akbar Sobhan) 氏が不動産ベンチャー企業として設立。事業の成功後、製造、産業、貿易などの分野に投資し、1990年代初頭までにセメント、紙、パルプ、ティッシュペーパー、鉄鋼生産、LPガスの瓶詰め、流通等、多くの企業を設立。現在、バングラデシュ輸出加工区庁 (BEPZA) からケラニガンジに2つの経済特区を設立する許可を得ているとされる。またフードチェーン店、バングラデシュのサッカークラブやクリケットクラブ、アミューズメントパークを運営するなど、エンターテイメント方面にも力を入れている。2015年には国際展示会場である International Convention City Bashundhara の運営を開始。

モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション

バングラデシュとその国民に奉仕するため、経済を発展させてバングラデシュを自立した国として建設する

事業展開

企業名	主要事業
(1) Bashundhara Housing Limited	不動産・建設
(2) Bashundhara City Development Ltd.	建設
(3) Meghna Cement Mills Limited	セメント
(4) Bashundhara Logistics Ltd.	運輸
(5) Bashundhara Import Export Limited	貿易
(6) Bashundhara Multi Trading Limited	貿易
(7) Bashundhara Airways Limited	航空
(8) Bashundhara Food & Beverage Industries Ltd.	食品
(9) Bashundhara Paper Mills Limited	製紙
(10) Bashundhara Multi Paper Industries Limited	製紙
(11) Bashundhara Tissue	紙製品
(12) Bashundhara Dredging Company Limited	浚渫
(13) Bashundhara Cement Industries Limited	セメント
(14) East West Media Group Ltd.	メディア

	(15) Radio Capital	メディア
	(16) T Sports	メディア
	(17) Bumbellbee Limited	TV チャンネルケーブルプロバイダー
	(18) Bashundhara Kings	スポーツ
	(19) Rangpur Riders	スポーツ
	(20) Toggi Services Limited	PC 周辺機器小売
	(21) Sunflower Restaurant	レストラン
	(22) Food Street	レストラン
	(23) The Food Hall	レストラン
	(24) Baba Rafi Bangladesh	レストラン
	<p>多角化分析：</p> <p>1990 年代初頭にセメント、紙、パルプ、ティッシュペーパー、LPG の瓶詰めと流通、商社などの業種で多くの企業が設立。現在、国内各地において 20 以上の事業を展開。 Bashundhara City (BCDL) と呼ばれる大型ショッピングモールは、一般国民にとってグループの魅力向上に寄与。 BCDL は、商業店舗とレクリエーション施設を有する複合型のショッピングセンターである。</p>	
所有形態	創業者家族による所有	
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全体：5 万人以上 出所：https://www.bashundharagroup.com/page/life-and-works-of-the-chairman ・Megna Cement Mills Limited：1,203 人 出所： http://www.meghnacement.com/reports/MCML_2020_Annual_Report_28th.pdf PDF P.133 	
主要工場の立地	ダッカ、クルナ、バゲルハット、ナラヤンゴンジ	
ブランド	Bashundhara, Meghna cement	
経営スタイル	ビジネス経験豊富な専門家チームによって、グループ内の各企業は独立して管理されており、オーナーは経営に直接関与しない。	
財務状況	<p>Megna Cement Mills Limited の 2020 年度収益は約 76 億タカ</p> <p>出所： https://www.meghnacement.com/reports/MCML_2020_Annual_Report_28th.pdf PDF P.5</p>	
対外関係	海外のサプライヤーからストーンチップや骨材、化学品、石炭、果物、紙、食品・飲料などの輸入を行っている。紙製品等の製造や、輸出にも取り組んでいる。	
輸出	約 20 か国に輸出	

<p>認証・表彰</p>	<p>1994 年、住宅セクターへの卓越した貢献が認められ、ゴールドメダルを政府から授与された実績を有する。2021 年に、インド Economic Times による Economic Times Best Brand 2021 に認定。また Bashundhara Tissue が Asia's Greatest Brand2020-21 を受賞。</p>
<p>CSR（企業社会責任）</p>	<p>Bashundhara Foundation を設立し、農村地域への無利子ローンを継続的に行っている。また、身体・知識障がいを持つ子供向けの特別支援学校や、あらゆる年齢層を対象とした工業技術学校を設立・運営している。</p>
<p>将来展望</p>	<p>N/A</p>

46. ORION GROUP (オリオン グループ)

特色：

Bangladesh の主要産業を事業展開するコングロメリット企業の 1 つである。製薬、化粧品およびトイレタリー、インフラ開発、不動産および建設、電力、ハイテク農業製品、ホスピタリティ、テキスタイルおよび衣服、航空管理部門における事業で主導的な役割を担っている。グループ内の一部企業は証券取引所に上場。高度なスキルを持つ従業員と同グループ専任の専門家からのサポートにより成功を収めている。

連絡先：

Orion House,
153-154 Tejgaon Industrial Area
Dhaka-1208
TEL: +880 2 8870133-4
TEL: +880 2 8870130
URL: <http://www.orion-group.net/>

沿革

ORION GROUP 創業者であるモハンマド・オバイドゥル・カリム (Mohammad Obaidul Karim) 氏は Bangladesh で著名な起業家の 1 人である。「明日への一歩を踏み出す」をビジョンに掲げ、80 年代初頭から事業をスタートした。同氏のリーダーシップのもと、高度なマネジメントにより、医薬品、化粧品、トイレタリー、インフラ開発、不動産、建設、電力、ハイテク農業製品、繊維、衣料、航空管理、トレーディングレストランセクター等の事業において、主導的役割を果たしてきた。会長の息子であるサルマン・オバイドゥル・カリム (Salman Obaidul Karim) 氏はロンドンのバーネル大学を卒業後、2005 年にグループに参画。現在はマネージングディレクターとして、現代的なマネジメント手法、実践的なアプローチにより、ビジネスの成長を推進している。

モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション

taking our nation a step towards tomorrow
明日への一歩を踏み出す

事業展開

企業名	主要事業
(1) Orion Pharma Ltd.	医薬品
(2) Orion Infusion Ltd.	医薬品
(3) Orion Renal and General Hospital	病院
(4) Orion Infrastructure Limited	建設
(5) Orion Power Meghnaghat Ltd.	電力
(6) Dutch Bangla Power & Associates Ltd.	電力
(7) Digital Power & Associates Ltd.	電力
(8) Orion Power Dhaka Ltd.	電力
(9) Orion Power Rupsha Ltd.	電力
(10) Orion Power Sonargaon Ltd.	電力
(11) Orion Gas Ltd.	ガス
(12) Orion Oil and Shipping Ltd.	輸送
(13) Interior Accom Consortium Ltd.	エンジニアリングコンサルタント
(14) Jafflong Tea Company Ltd.	食品
(15) Panbo Bangla Mushroom Ltd.	食品
(16) Orion Agro Products Ltd.	食品
(17) Noakhali Gold Foods Ltd.	食品

	(18) Kohinoor Chemical Company (BD) Ltd.	化学
	(19) ORION KNIT TEXTILES LTD.	衣料
	(20) ORION FOOTWEAR LTD.	履物
	(21) Global shoes ltd	履物
	(22) ORION HOME APPLIANCE LTD.	家庭用電化製品
	(23) Orion Games Ltd.	IT
	(24) Orion Consumer products Ltd.	流通
	多角化分析： 創業当初から多様な事業を展開。現在はエネルギー、不動産、ヘルスケア、製造、IT、食品、化粧品分野での事業展開。経営陣はこれらの成功戦略を元に、事業の多角化を通じて、グループの成長維持に向けて事業計画の策定に取り組んでいるとみられる。	
所有形態	N/A	
従業員	・グループ全体：1万8千人 出所： http://www.orioninfusion.com/about_us.php ・Orion Pharma Limited：1,000人以上 出所： http://www.orionpharmabd.com/about/ourpeople	
主要工場の立地	ダッカ、バゲルハット、ナラヤンゴンジ、マイメンシン、シレット	
ブランド	Orion Shoes, Kohinoor, Orion Pharma, ETC	
経営スタイル	オーナーとビジネス経験豊富な経営陣により、効率的かつ大胆な経営が行われている。	
財務状況	Orion Pharma Limited：2019-20年度の収益（Revenue from net sales）は約76億タカ 出所： http://www.orionpharmabd.com/public/financial_report/Annual%20Accounts_OPL_2019-2020.pdf PDF P.3	
対外関係	欧米、アフリカ他	
輸出	N/A	
認証・表彰	Business Person of the year 2005, Best Saskatchewan Pulse Importer 2009, Best Brand Awards, Prestigious Brand of Asia 2017-18, World Greatest Brands & Leaders 2017-18	
CSR（企業社会責任）	CSRという概念の定着以前（1985年）、カリム氏は「Trasteeship」という経営概念を提唱し、グループ全体で共有する価値観として位置づけていた。具体的には貧困地域への医薬品・衣料・食料等の寄付、学生への奨学金、孤児への支援等に取り組んでいる。	
将来展望	農村部の貧困を削減し、国の持続可能な経済発展に向け事業を展開していく。	

47. SIKDER GROUP (シクダー グループ)																												
<p>特色： 有力コングロマリッドの一つであり、現在42社の企業を運営。(24社がバングラデシュ国内、その他18社の海外における法人)</p>	<p>連絡先： 242, Tejgaon Industrial Area (2nd Floor), Dhaka 1208 TEL: +880 2 8878428, 8878429 URL: http://www.powerpacholdings.com/</p>																											
<p>沿革</p>	<p>グループは、繊維および衣服製造会社として設立し、約70年の歴史を持つ。グループの創業者ザヒヌル・ホク・シクダー (Zainul Haque Sikder) 氏は、1945年からハシナ首相の父である国父ムジブル・ラーマンの側近として行動を共にした。1950年に不動産開発と建設でキャリアをスタートし、1982年にカリフォルニアへ移住しビジネスで成功を収めた後、バングラデシュにおいてビジネス拡大を開始。2021年、同氏の死去後は、息子であるディプ・ハク・シクダー (Dipu Haque Sikder)、ロン・ハク・シクダー (Ron Haque Sikder) 両氏がグループを率いて、新規分野への事業展開を模索しているとみられる。</p> <p>2011年8月、Sikderグループの姉妹会社であるPowerPac Holdingsが発電所の建設契約を締結、続けて2016年にPowerPac Ports Limitedがモングラ港の堤防の運営に係る契約を政府と締結。また同年、PowerPac Holdingsはバゲルハットのモングラ経済特区の運営について、バングラデシュ経済特区庁 (BEZA) から承認。</p> <p>なお、R&R Aviation社は緊急ドクターヘリ、チャーター便、Helicopter training shcoolなどを運営。さらに同グループは、バングラデシュにおいて有名な医療機関の1つであるZH Shider Women's Medical College and Hospitalを経営。</p>																											
<p>モットー/スローガン/ビジョン/ミッション</p>	<p>N/A</p>																											
<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) SIKDER APPAREL LTD.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(2) SIKDER CREATION LTD.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(3) SIKDER FASHION WEAR LTD.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(4) SIKDER APPAREL HOSIERY LTD.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(5) SIKDER CLASSIC DYEING & KNITTING (PVT) LTD. [Uint-1]</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(6) SIKDER CLASSIC DYEING & KNITTING (PVT) LTD. [Uint-2]</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(7) SIKDER COMPUTERIZED LABEL LTD.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(8) SIKDER ACCESSORIES LTD.</td> <td>繊維</td> </tr> <tr> <td>(9) SIKDER SALT INDUSTRIES</td> <td>食品</td> </tr> <tr> <td>(10) PowerPac Ports</td> <td>電力</td> </tr> <tr> <td>(11) PowerPac Economic Zone (Pvt.) Ltd.</td> <td>電力</td> </tr> <tr> <td>(12) Sikder Insurance Company Limited</td> <td>保険</td> </tr> </tbody> </table>		企業名	主要事業	(1) SIKDER APPAREL LTD.	繊維	(2) SIKDER CREATION LTD.	繊維	(3) SIKDER FASHION WEAR LTD.	繊維	(4) SIKDER APPAREL HOSIERY LTD.	繊維	(5) SIKDER CLASSIC DYEING & KNITTING (PVT) LTD. [Uint-1]	繊維	(6) SIKDER CLASSIC DYEING & KNITTING (PVT) LTD. [Uint-2]	繊維	(7) SIKDER COMPUTERIZED LABEL LTD.	繊維	(8) SIKDER ACCESSORIES LTD.	繊維	(9) SIKDER SALT INDUSTRIES	食品	(10) PowerPac Ports	電力	(11) PowerPac Economic Zone (Pvt.) Ltd.	電力	(12) Sikder Insurance Company Limited	保険
企業名	主要事業																											
(1) SIKDER APPAREL LTD.	繊維																											
(2) SIKDER CREATION LTD.	繊維																											
(3) SIKDER FASHION WEAR LTD.	繊維																											
(4) SIKDER APPAREL HOSIERY LTD.	繊維																											
(5) SIKDER CLASSIC DYEING & KNITTING (PVT) LTD. [Uint-1]	繊維																											
(6) SIKDER CLASSIC DYEING & KNITTING (PVT) LTD. [Uint-2]	繊維																											
(7) SIKDER COMPUTERIZED LABEL LTD.	繊維																											
(8) SIKDER ACCESSORIES LTD.	繊維																											
(9) SIKDER SALT INDUSTRIES	食品																											
(10) PowerPac Ports	電力																											
(11) PowerPac Economic Zone (Pvt.) Ltd.	電力																											
(12) Sikder Insurance Company Limited	保険																											

	(13) Zainul Haque Sikder Women's Medical College	病院・教育
	(14) PowerPac Holdings Ltd.	電力
	(15) Sikder Real Estate Ltd.	不動産
	(16) Multiplex Holdings Ltd.	不動産・建設
	(17) Bangladesh Post (publication)	出版
	(18) R & R Aviation Ltd.	エアライン
	(19) National Bank Ltd.	銀行
	多角化分析： Sikder Group of Companies (SGC) は、バングラデシュで定評のあるビジネスコングロマリットであり、銀行、発電、経済圏、港湾、航空、ヘルスケア、教育、不動産、建設、インフラ開発、ホテル&リゾート、貿易業に携わる。さらにタイ、シンガポール、カナダ、米国においても事業を展開。	
所有形態	創業者ファミリーによる所有	
従業員	グループ全体：6,000人以上 出所： https://www.youtube.com/watch?v=saStu8TZ9Bc	
主要工場の立地	N/A	
ブランド	N/A	
経営スタイル	N/A	
財務状況	National Bank Limited 2018-19 年度の営業利益は 399 億タカ 出所： https://www.nblbd.com/assets/financial/annual/NBL_Annual_Report_2019_(04.10.2020).pdf	
対外関係	タイ、インド、中国、ドイツ、米国と強固なビジネス関係を有する	
輸出	N/A	
認証・表彰	2018-19 年度、国家歳入庁 (NBR) より所得税の高額納税企業として表彰。	
CSR (企業社会責任)	バングラデシュ国内の雇用創出に継続的に取り組んでいる。さらに国内スポーツへ寄付を続けており、その額を増額している。	
将来展望	事業展開している電力、不動産、ヘルスケア、銀行、保険、航空、経済圏、港湾、レストランなどのさまざまなセクターを組み合わせ、事業の更なる多角化を通じ、バングラデシュにおけるロールモデルになること目指す。	

48. HRC Group (エイチアールシー グループ)

特色：

バングラデシュで急速に成長しているコングロマリット企業の 1 つであり、南アジアで広く認知されている。

創業者 Sayeed Hossain Chowdhury のビジョンのもと HRC はニッチ市場を開拓し、現在は 18 の企業と 3000 人の従業員を抱える企業グループへと成長。更なる成長を目指し、関連会社を通じて幅広いセクターへの投資を行っている。

連絡先：

HRC Bhaban
 46, Kawran Bazar Commercial Area,
 Dhaka - 1215
 TEL: +880 2 55012390-395
 FAX: +880 2 55012396-397
 URL: <http://www.hrcbd.com/>

沿革

創業者であるサイド・ホサイン・チョウドリ (Sayeed Hossain Chowdhury) 氏は懸命な努力だけでなく、強力なリーダーシップ、先見性を持っている。献身的で専門的な経営陣に支えられ、成功した起業家の 1 人でもある。1991 年 3 月 14 日、チョットグラムおよびモングラ港における海運代理店として、事業を開始。2005 年、バングラデシュで最大の民間船主/運航会社へと成長。

HRC はヨーロッパを拠点とする多くの企業との戦略的提携 (パートナーシップ) に基づく、合弁事業を活発に行っている。

**モットー/スローガン/
ビジョン/ミッション**

“Scaling new Heights, Every Year one Step ahead”
 毎年新しい高さを目指し成長し続ける。

事業展開

企業名	主要事業
(1) HRC Syndicate Ltd.	商社
(2) Bangladesh Land Ltd.	不動産
(3) HRC Propertise Ltd.	不動産
(4) HRC Products Ltd	茶園
(5) Travel wise Ltd.	旅行業
(6) HRC Agrocom Ltd.	農業
(7) HRC Bangladesh Ltd.	茶
(8) HRC Travel Ltd.	旅行業
(9) HRC Lighting Ltd.	電力
(10) HRC Lamps Ltd.	電力
(11) Hamid Propertise Ltd.	不動産
(12) HRC Freight Ltd.	ロジスティクス
(13) HRC Daries Ltd.	農業
(14) Arkan Experss Ltd.	輸送
(15) HRC Shipping Ltd.	運送
(16) HRC Media Ltd	メディア
(17) Bangladesh General Insurance Co. Ltd.	保険
(18) Lanka Bangla finance Ltd.	会計

	(19) Holiday publication Ltd.	出版
	(20) National Housing & Finance housing Ltd.	金融業
	(21) Information Service Network Ltd.	インターネットプロバイダー
	(22) One Bank Ltd.	銀行
	多角化分析： HRC グループは、船舶の所有/チャーター、運送代理店、流通、旅行、貿易、茶とゴムのプランテーション、茶の商品展開、不動産、電球の製造、メディア、出版物等、多様な分野で南アジアにおいて事業を展開。	
所有形態	創業者ファミリーによる所有。	
従業員	・グループ全体：3000人以上 出所： http://www.hrcbd.com/team/ ・One Bank Limited：2,425人 出所： https://www.onebank.com.bd/annual_report/AnnualReport-2020.pdf PDF P.11	
主要工場の立地	チョットグラム、クルナ、サバル、シレット、コミラ、マイメンシン、ボグラ、ポリシャル、フェニ、ロンプール	
ブランド	HRC Tea, HRC water pump.	
経営スタイル	品質、サービス力の点で「世界的な競争力を維持する」ためのマネジメントに重点を置いている。	
財務状況	One Bank Limited：2020年通年の純利益は約13億タカ 出所： https://www.onebank.com.bd/annual_report/AnnualReport-2020.pdf PDF P.11	
対外関係	中国や台湾、ヨーロッパ企業と合弁事業を展開	
輸出	主に茶葉の輸出を行う。	
認証・表彰	Bangladesh政府より CIP ステータスを計11回受賞。また2003年、HRCの会長兼CEOである Sayeed Hossain Chowdhury氏は、Bangladesh政府より最高の海運起業家として、産業ビジネス賞2003を受賞。	
CSR（企業社会責任）	HRC Welfare Foundation を設立し、貧困世帯の子女教育センターや、茶園の労働者向けの無料診療所を設立・運営。また、排水および道路清掃に関するプロジェクトも行っている。また、蚊が媒体する感染症予防のための駆除活動（薬剤散布等）も挙げられる。	
将来展望	N/A	

49. Jamuna Group (ジャムナ グループ)																																	
特色： ジャムナグループは、テキスタイル、化学薬品、革、オートバイ、消費財、メディア、広告などの事業を展開するバングラデシュ最大の産業コングロマリットの1つである。	連絡先： KA-244, Kuril, Progoti Sharani, Baridhara, Dhaka TEL: +880 2 9824001-29 FAX: +880 2 8416050 URL: https://jamunagroup.com.bd/																																
沿革	1974年に建築家であり現在のグループの会長であるヌルル・イスラム・バブル (Nurul Islam Babul) 氏によって、電気付属品製造会社の Jamuna Electric Manufacturing Co. Ltd.が設立される。この会社を皮切りに、パイプ、エナメル銅線、工業用アルコール、靴、テキスタイル、化粧品、トイレタリー、紡績糸など、様々な分野に参入し、コングロマリットへと成長。2000年代より、Jamuna TV・The Daily Jugantor といったメディア、バングラデシュ最大級のショッピングモールである Jamuna Future Park などの不動産事業を開始する。不動産事業については、5つ星ホテル、大型総合病院の建設を予定している。また、近年は既製の製造事業に力を入れ、複数の自社ブランドを持つ。																																
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	Apply more sustainable practices in our operation 私たちの事業を提供し続けるため、継続した成長をし続ける																																
事業展開	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>(1) Jamuna Group Ltd.</td><td>商社</td></tr> <tr><td>(2) Jugantor</td><td>新聞</td></tr> <tr><td>(3) Jamuna Future Park</td><td>ショッピングモール</td></tr> <tr><td>(4) Jamuna TV</td><td>メディア</td></tr> <tr><td>(5) Crown Beverage</td><td>食品</td></tr> <tr><td>(6) Jamuna Denims Ltd.</td><td>衣服</td></tr> <tr><td>(7) Jamuna Spinning Mills Ltd</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(8) Shameem Spinning Mills Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(9) Shameem Composite Mills Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(10) Shameem Rotor Spinning Ltd.</td><td>繊維</td></tr> <tr><td>(11) Jamuna Builders Ltd.</td><td>不動産</td></tr> <tr><td>(12) Jamuna Distillery Ltd.</td><td>工業・医療用アルコール</td></tr> <tr><td>(13) Jamuna Welding Electrode Ltd.</td><td>船舶用溶接電極</td></tr> <tr><td>(14) Jamuna Electronics</td><td>家庭用電化製品</td></tr> <tr><td>(15) Wholesale Club Ltd.</td><td>スーパーマーケット</td></tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： 創業当初から多様な事業展開に取り組み、現在はショッピングモール不動産、ホテル、サービス分野において事業を展開。</p>	企業名	主要事業	(1) Jamuna Group Ltd.	商社	(2) Jugantor	新聞	(3) Jamuna Future Park	ショッピングモール	(4) Jamuna TV	メディア	(5) Crown Beverage	食品	(6) Jamuna Denims Ltd.	衣服	(7) Jamuna Spinning Mills Ltd	繊維	(8) Shameem Spinning Mills Ltd.	繊維	(9) Shameem Composite Mills Ltd.	繊維	(10) Shameem Rotor Spinning Ltd.	繊維	(11) Jamuna Builders Ltd.	不動産	(12) Jamuna Distillery Ltd.	工業・医療用アルコール	(13) Jamuna Welding Electrode Ltd.	船舶用溶接電極	(14) Jamuna Electronics	家庭用電化製品	(15) Wholesale Club Ltd.	スーパーマーケット
企業名	主要事業																																
(1) Jamuna Group Ltd.	商社																																
(2) Jugantor	新聞																																
(3) Jamuna Future Park	ショッピングモール																																
(4) Jamuna TV	メディア																																
(5) Crown Beverage	食品																																
(6) Jamuna Denims Ltd.	衣服																																
(7) Jamuna Spinning Mills Ltd	繊維																																
(8) Shameem Spinning Mills Ltd.	繊維																																
(9) Shameem Composite Mills Ltd.	繊維																																
(10) Shameem Rotor Spinning Ltd.	繊維																																
(11) Jamuna Builders Ltd.	不動産																																
(12) Jamuna Distillery Ltd.	工業・医療用アルコール																																
(13) Jamuna Welding Electrode Ltd.	船舶用溶接電極																																
(14) Jamuna Electronics	家庭用電化製品																																
(15) Wholesale Club Ltd.	スーパーマーケット																																
所有形態	創業者ファミリーによる所有。																																
従業員	グループ全体：約 1 万 4 千人以上																																
主要工場の立地	ダッカ、ガジプール、チョットグラム																																

ブランド	Jamuna, Hoor
経営スタイル	会社の継続的な成長に人材が最も重要であるという考えのもと、人材育成に注力。
財務状況	N/A
対外関係	中国から様々な商品を輸入
輸出	中東およびアフリカの一部に輸出
認証・表彰	2000～2001年に National Export Trophy、Gold 賞 1998～1999年に National Export Trophy、Silver 賞 1998～1999年に全米輸出トロフィー、ブロンズ賞 Better Building better Wining Competition 2002
CSR（企業社会責任）	失業者向けに雇用創出の機会を提供。またグループ全体として、ロヒンギャ難民支援にも取り組んでいる。
将来展望	以下の分野において、今後事業を拡大予定 * Hospital、Paper Mill、Fertilizer、Jute、Pharmaceutical、Resort & Hotel

50. Nasir Group (ナシル グループ)																							
特色： Nasir Group は工業用ガラス、メラミン、ガラス製品、省エネランプ、電球、タバコ、印刷およびパッケージ、履物などの事業展開で有名な産業コングロマリットである。	連絡先： 85, Suhrawardi Avenue Baridhara, Dhaka-1212. TEL: +880 2 222264355, 222281849 FAX: +880 2 9860510 URL: http://www.nasirgroup.com.bd/																						
沿革	1977 年にグループ創業者であるナシル・ウッディン・ビスワス (Nasir Uddin Biswas) 氏によって NasirBiri Industries が設立される。これは、巨大な国内市場を持つタバコ (ブランド名 : Nasir Biri) 製造会社で、現在、1 万人以上の従業員を持つまで成長。その後、新ブランドである Nasir Gold の製造など、タバコ関連事業を拡大し、米国、ヨーロッパ、アジアの市場へのタバコ輸出にも取り組む。 履物や、食器・ガラス製造にも参入し、生活品の国内製造のパイオニアとなった。																						
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	N/A																						
事業展開	<table border="1"> <thead> <tr> <th>企業名</th> <th>主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Nasir Biri Industries Limited (NBIL)</td> <td>タバコ</td> </tr> <tr> <td>(2) Nasir Tobacco Industries Limited (NTIL)</td> <td>タバコ</td> </tr> <tr> <td>(3) Nasir Leaf Tobacco Industries Limited (NLT)</td> <td>タバコ</td> </tr> <tr> <td>(4) Nasir Glass Industries Limited</td> <td>フロートガラス製造</td> </tr> <tr> <td>(5) Bangladesh Melamine Industries Limited</td> <td>メラミン食器製造</td> </tr> <tr> <td>(6) Nasir Printing Packaging industries Limited</td> <td>梱包資材</td> </tr> <tr> <td>(7) Nasir Glassware & Tube Industries Limited</td> <td>ガラス食器製造</td> </tr> <tr> <td>(8) Bangladesh Footwear Industries Limited</td> <td>靴製造</td> </tr> <tr> <td>(9) Nasir Energy saving Lamp Industries Limited</td> <td>CFL 電球製造</td> </tr> <tr> <td>(10) Biswas Printing & Packaging Industries Limited</td> <td>梱包資材</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析： すでに多様な製品を製造しつつ、変化する人々の嗜好に合わせ。新たな製品を続々とリリースしている。</p>	企業名	主要事業	(1) Nasir Biri Industries Limited (NBIL)	タバコ	(2) Nasir Tobacco Industries Limited (NTIL)	タバコ	(3) Nasir Leaf Tobacco Industries Limited (NLT)	タバコ	(4) Nasir Glass Industries Limited	フロートガラス製造	(5) Bangladesh Melamine Industries Limited	メラミン食器製造	(6) Nasir Printing Packaging industries Limited	梱包資材	(7) Nasir Glassware & Tube Industries Limited	ガラス食器製造	(8) Bangladesh Footwear Industries Limited	靴製造	(9) Nasir Energy saving Lamp Industries Limited	CFL 電球製造	(10) Biswas Printing & Packaging Industries Limited	梱包資材
企業名	主要事業																						
(1) Nasir Biri Industries Limited (NBIL)	タバコ																						
(2) Nasir Tobacco Industries Limited (NTIL)	タバコ																						
(3) Nasir Leaf Tobacco Industries Limited (NLT)	タバコ																						
(4) Nasir Glass Industries Limited	フロートガラス製造																						
(5) Bangladesh Melamine Industries Limited	メラミン食器製造																						
(6) Nasir Printing Packaging industries Limited	梱包資材																						
(7) Nasir Glassware & Tube Industries Limited	ガラス食器製造																						
(8) Bangladesh Footwear Industries Limited	靴製造																						
(9) Nasir Energy saving Lamp Industries Limited	CFL 電球製造																						
(10) Biswas Printing & Packaging Industries Limited	梱包資材																						
所有形態	創業者ファミリーによる所有。																						
従業員	グループ全体：1 万 5 千人以上 出所： http://nasirgroup.com.bd/nbil.htm																						

主要工場の立地	ジョイナバザール、スリプール、ガジプール、ナラヤンゴンジ、タンガイル、クシュティア、
ブランド	Nasir Glass, Nasir Biri, Jump Cades, ETC
経営スタイル	N/A
財務状況	N/A
対外関係	アフリカ・アジア・ヨーロッパの各国、米国
輸出	アジアとアフリカの国々に輸出
認証・表彰	グループとして、バングラデシュビジネスアワードを受賞。
CSR（企業社会責任）	雇用促進のための施設等を運営。さらに奨学金制度なども展開。
将来展望	全ての人に利益をもたらすため成長を加速し、強く健全な未来を想像していく。顧客、従業員、株主、そしてバングラデシュの利益のために行動し続ける。

51. Nassa Group (ナッサ グループ)		
特色： Nassa Group はバングラデシュに本社を置く大手 OEM 製品の製造等を行うグループ。世界中に 34 の工場と 195 の生産ラインを持つ。主に米国、カナダ、メキシコ、EU 向けに衣類供給等を行っている。	連絡先： 238, Tejgaon Industrial Area, Gulshan Link Road Dhaka-1208 TEL: +880 2 8878543-49, 9830348-54 URL: http://nassagroup.org/	
沿革	ナズルル・イスラム・マジウムデル (Nazrul Islam Mazumder) 氏が、1990 年に設立した NASSA Group は、当初は EXIM Bank や、香港にオフィスを設置し金融関連事業を展開するが、2000 年代に入り、衣料品製造分野へ新規参入。その後順調に拡大を続け、現在では Zara、Walmart、C&A、Marks & Spener といった有名ブランド (米国・EU 市場) 向けの既製服の輸出を行っており、グループの主力事業となっている。	
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	" Together Towards Tomorrow " 共に明日へ	
事業展開	企業名	主要事業
	(1) Star light Knitwear Ltd	既製服
	(2) Nassa Apparels Ltd	
	(3) Sun - Seeds Apparel Ltd	
	(4) Kimia Garments Industries Ltd	
	(5) Kimia Apparels Ltd	
	(6) Liz Apparels Ltd	
	(7) Nassa Fashion Ltd	
	(8) Mnc Apparels Ltd	
	(9) Toy Woods (BD) Ltd	
	(10) Nassa Knit Ltd	
	(11) Western Dresses Ltd	
	(12) Mam Garments Ltd	
	(13) New World Apparels Ltd	
	(14) Feroza Garments Ltd	
	(15) Bay Pacific Enterprise Ltd	
	(16) Nassa Basics Ltd	
	(17) Global Nassa Wear Ltd	
	(18) A.J. Super Garments Ltd	
	(19) Nassa Super Garments Ltd	
	(20) Eden Apparels Ltd	
	(21) Nassa Hi-Tach Wear Ltd	
	(22) Native Packaging Limited	包装資材
	(23) ANW Associates Ltd.	株式仲介
	(24) Nassa Taipei Textile Mill s Ltd	繊維
	(25) Nassa Taipei Denims Ltd	
	(26) Nassa Spinning Ltd	

	(27) Nassa Taipei Spinners Established	
	(28) Waven established	
	(29) EXIM Bank Limited	銀行
	(30) Planet Travels Ltd	旅行業
	(31) Nassa Properties Ltd	不動産
	(32) Rans Real Estate Ltd	不動産
	<p>多角化分析：</p> <p>NASSA Group Limited は、衣料品製造、銀行、不動産、株式仲介、教育、旅行分野で事業を展開。EXIM Bank Limited は企業拡大の重要な部分を占めており、バングラデシュの社会経済開発に特化した先駆的な金融機関としての地位を確立。NASSA Properties Limited と RanS Real Estate Limited は、ダッカの中心部で主要な商業用不動産を開発。ANW Associates Ltd.は、ダッカ証券取引所に上場している。</p>	
所有形態	創業者ファミリーによる所有。	
従業員	<p>グループ全体：3万500人</p> <p>出所： http://nassagroup.org/app/webroot/js/ckfinder/userfiles/files/NASSA%20COMPANY%20PROFILE-mens%20%202014%20(%20nd%20edited).pdf PDF P.4</p>	
主要工場の立地	ダッカ、アシュリア、ガジプール	
ブランド	-	
経営スタイル	N/A	
財務状況	<p>グループ全体：2013年の売上高は約4億3千万米ドル</p> <p>出所： http://nassagroup.org/app/webroot/js/ckfinder/userfiles/files/NASSA%20COMPANY%20PROFILE-mens%20%202014%20(%20nd%20edited).pdf</p>	
対外関係	織、染色、刺繍、プリント、紡績に関する機械は、日本・スイス・イタリア・フランス・ドイツなどから導入。	
輸出	米国・ヨーロッパ向け。Walmart, Sears, TESCO, ASDA, ORSAYなどのスーパーマーケットチェーン、ZARA, H&M, Marks & Spencerなどのブランド既製服の輸出を行っている。	
認証・表彰	N/A	
CSR（企業社会責任）	<p>教育、ヘルスケア、環境に関する様々な人々と、コミュニティの福祉に取り組んでいる。</p> <p>EXIM Bank では貧困家庭の学生を対象とした奨学金制度や、バングラデシュ北部では初となる私立農業大学（EXIM Bank Agricultural University）の設立、病院の設立、Burn Unit Dhaka Medical College Hospital への寄付など、様々な取り組みを行っている。</p>	
将来展望	N/A	

52. Habib Group (ハビブ グループ)

特色：

バングラデシュのチョットグラムに本社を置くコングロマリッド。セメント、鉄鋼、繊維、肥料、紙、糸、アパレルなどの幅広い分野で事業を展開。各業界でリーダー的な存在感を示し、バングラデシュ全土に多くの製造拠点を持つ。豊かな財源とビジネスネットワーク、有能なスタッフとマネジメントにより、バングラデシュのリーディングカンパニーの一つとしての地位を構築している。

連絡先：

HG Tower, 1182 Jubilee Road,
Chittagong
TEL: +880 31 2868204-7,2868841-3
FAX: +880 31 2868208
URL: <http://www.habibgroupbd.com/>

沿革

1947年インドの著名な実業家である故ナジュ・メー (Naju Meah) 氏の息子であるハビブ・ウッラー・メー (Habib Ullah Meah) 氏により設立。当初は貿易会社として事業を行っていたが、1981年 Habib Ullah Meah 氏の死後、彼の3人の息子であるヤクブ・アリ (Yakub Ali) 氏、マハブブ・アリ (Mahabub Ali) 氏、ヤシン・アリ (Yasin Ali) 氏がグループを承継し、事業を拡大していく。

バングラデシュには自然鉱山がないため、鉄鋼部門はスクラップに大きく依存していた中、同グループは1985年、外航船舶の解体部門を持つ鉄鋼会社である Habib Steel を設立。その後、様々な事業に参入（航空会社 Regent Airways の設立等）する。

また NCC Bank Ltd. は、バングラデシュで最も古い民間商業銀行の1つである。

**モットー/スローガン/
ビジョン/ミッション**

**Growth through superior products and services,
innovation, customer service, and commitment**
優れた製品とサービス、イノベーション、顧客サービスによる成長をコミット

事業展開

企業名	主要事業
(1) Legacy Fashion Ltd.	アパレル
(2) Anowara Fashions Ltd.	
(3) Valiant Fashion Wear Ltd.	
(4) Anowara Apparels Ltd.	
(5) Siam's Superior Ltd.	
(6) Hela Clothing Bangladesh Ltd.	
(7) Diamond Cement Ltd	セメント
(8) Bangladesh Fertilize private limited	肥料
(9) NCC Bank Ltd.	銀行
(10) Meghna Bank Limited	銀行
(11) The Meridian Finance & Investment Limited	銀行
(12) Continental Insurance Ltd	保険
(13) Golden Life Insurance Ltd	保険
(14) Jamuna Life Insurance Ltd.	保険

	(15) Habib Shares and Securities	株式仲介
	(16) Anowara Paper Mill	紙材製造
	(17) Habib steels (Shipbreaking)	船舶解体
	(18) Habib Steel	鉄鋼
	(19) Regent Airways	航空
	(20) Regent Fabrics Ltd.	インテリア生地
	(21) Regent Spinning Mill Ltd	紡績
	(22) Regent Power Ltd	電力
	(23) Regent Textile Mills Ltd	繊維
	(24) Regent Weaving Ltd	織物
	多角化分析： 長年にわたりセメント、鉄鋼、繊維、肥料、紙、糸、アパレル、航空、発電など、幅広い事業に投資。	
所有形態	創業者ファミリーによる所有。	
従業員	<ul style="list-style-type: none"> グループ全体：20,000人以上 出所：http://habibgroupbd.com/index.php?id=21 NCC Bank Limited：2,156人（内337人が女性） 出所： https://www.nccbank.com.bd/assets/files/annual_report/annual_report_2020.pdf PDF P.94 	
主要工場の立地	ダッカ市周辺（ガジプール、サバール）チョットグラム、シレット	
ブランド	Regent, Diamond	
経営スタイル	N/A	
財務状況	<ul style="list-style-type: none"> グループ全体：年間売上高は5億米ドルに近い規模 出所：http://habibgroupbd.com/index.php?id=21 NCC Bank Limited：2020年通年（12月31日時点）総収益は約217億タカ出 所： https://www.nccbank.com.bd/assets/files/annual_report/annual_report_2020.pdf PDF P.110 	
対外関係	N/A	
輸出	N/A	
認証・表彰	N/A	
CSR（企業社会責任）	複数の教育機関の設立、自然災害時の支援のための慈善基金設立、病院の設立・無料診療の実施、腎臓透析の無償提供、環境保全のためのリサイクル等の導入等がある。	
将来展望	N/A	

53. Meghna Group of Industries (メグナ グループ)

<p>特色： メグナグループ (MGI) は、バングラデシュで主要な複合企業の 1 つである。 グループでは、紙、種子加工、飼料、化学、鉄鋼、消費財 (FMCG)、海運、証券、保険、メディア、航空等の分野において事業展開。</p>	<p>連絡先： Fresh Villa House # 15, Road # 34 Gulshan-1, Dhaka-1212 TEL: + 88 09666777055 FAX: +880 2 222289361, 222284896 URL: https://www.mgi.org/</p>
--	--

<p>沿革</p>	<p>グループの会長兼マネージングディレクターのモスタファ・カマル (Mostafa Kamal) 氏が、1976 年に設立した Kamal Trading Company が MGI の前身である。1989 年にナラヤンゴンジにある小さな土地で、Meghna Vegetable Oil Industries Ltd. が設立され、実質的な MGI のビジネスがスタートした。同氏専門知識と愛国心により、バングラデシュのあらゆる産業 (医療、教育、スポーツ、社会福祉など) の発展において、重要な役割を果たしてきた。</p> <p>MGI はバングラデシュ国内で強力なプレーヤーであるとともに、バングラデシュの産業開発における、最大規模の投資家であると言える。MGI は、バングラデシュで最初の民間主導により開発された経済特区である「Meghna Economic Zone」を設立。その後「Meghna Industrial Economic Zone」および「Cumilla Economic Zone」を設立。2020 年には約 4 億 5 千万ドルの新規投資を実行。大豆油や飲料水等の「Fresh」ブランドはバングラデシュ全土で販売されており、多くの消費者に愛されている。</p>
------------------	---

<p>モットー/スローガン/ ビジョン/ミッション</p>	<p>Delighting our customers and maximizing value through innovative solutions, inspired employees, adaptation of technological advancements and living in harmony with environment. 革新的なソリューション、刺激を受けた従業員、技術進歩の適応、環境との調和により通じてお客様を喜ばせ、価値を最大化を目指す。</p>
--	---

<p>事業展開</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">企業名</th> <th style="width: 50%;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) Meghna Group of Industries</td> <td>食品、運輸</td> </tr> <tr> <td>(2) Meghna Seeds Crushing Mills Ltd.</td> <td>大豆・菜種加工</td> </tr> <tr> <td>(3) Unique Cement Industries Ltd.</td> <td>セメント</td> </tr> <tr> <td>(4) Sonargaon Steel Fabricate Limited</td> <td>鉄鋼</td> </tr> <tr> <td>(5) Kamal Trading Company</td> <td>貿易</td> </tr> <tr> <td>(6) Sonargaon Green Concrete Bricks</td> <td>レンガ製造</td> </tr> <tr> <td>(7) Meghna PVC Ltd.</td> <td>PVC, PET 製品製造</td> </tr> <tr> <td>(8) Meghna Ballpen & Accessories Mfg. Ltd.</td> <td>文房具製造</td> </tr> <tr> <td>(9) Meghna Foil Packaging Ltd.</td> <td>アルミホイル</td> </tr> <tr> <td>(10) Ekattor TV</td> <td>メディア</td> </tr> <tr> <td>(11) Tasnim Chemical Complex Ltd.</td> <td>化学</td> </tr> <tr> <td>(12) United Fibre Industries Limited</td> <td>化学繊維</td> </tr> <tr> <td>(13) Tanveer Polymer Industries Ltd.</td> <td>WWP 袋</td> </tr> </tbody> </table>	企業名	主要事業	(1) Meghna Group of Industries	食品、運輸	(2) Meghna Seeds Crushing Mills Ltd.	大豆・菜種加工	(3) Unique Cement Industries Ltd.	セメント	(4) Sonargaon Steel Fabricate Limited	鉄鋼	(5) Kamal Trading Company	貿易	(6) Sonargaon Green Concrete Bricks	レンガ製造	(7) Meghna PVC Ltd.	PVC, PET 製品製造	(8) Meghna Ballpen & Accessories Mfg. Ltd.	文房具製造	(9) Meghna Foil Packaging Ltd.	アルミホイル	(10) Ekattor TV	メディア	(11) Tasnim Chemical Complex Ltd.	化学	(12) United Fibre Industries Limited	化学繊維	(13) Tanveer Polymer Industries Ltd.	WWP 袋
企業名	主要事業																												
(1) Meghna Group of Industries	食品、運輸																												
(2) Meghna Seeds Crushing Mills Ltd.	大豆・菜種加工																												
(3) Unique Cement Industries Ltd.	セメント																												
(4) Sonargaon Steel Fabricate Limited	鉄鋼																												
(5) Kamal Trading Company	貿易																												
(6) Sonargaon Green Concrete Bricks	レンガ製造																												
(7) Meghna PVC Ltd.	PVC, PET 製品製造																												
(8) Meghna Ballpen & Accessories Mfg. Ltd.	文房具製造																												
(9) Meghna Foil Packaging Ltd.	アルミホイル																												
(10) Ekattor TV	メディア																												
(11) Tasnim Chemical Complex Ltd.	化学																												
(12) United Fibre Industries Limited	化学繊維																												
(13) Tanveer Polymer Industries Ltd.	WWP 袋																												

	(14) Global AD Star Bag Industries Ltd.	ファイバー
	(15) Sonargaon Printing & Packaging Ind. Ltd.	包装資材
	(16) Tanveer Paper Mills Ltd.	包装資材
	(17) Meghna Pulp & Paper Mills Ltd.	家庭用消耗品紙材製造
	(18) Meghna Aviation Ltd.	航空
	(19) United Feeds Ltd.	飼料
	(20) Unique Hatchery & Feeds Ltd.	飼料
	(21) Meghna Properties Ltd.	不動産
	(22) Bangladesh National Insurance Company Limited	保険
	(23) Dhaka Securities Ltd.	株式仲介
	(24) Everest CNG Refueling Conversion Ltd.	CNG ステーション
	多角化分析： MGI は 46 年以上にわたり、一般消費者およびプレミアム市場に高品質の製品を提供し、事業を多角化させてきている。	
所有形態	創業者のモスタファ・カマル（Mostafa Kamal）氏が所有	
従業員	グループ全体：3 万 5 千人以上 出所： https://www.mgi.org/about	
主要工場の立地	ダッカ、チョットグラム、シレット、マイマンシン、クミラ、ナラヤンゴンジ	
ブランド	Fresh, Super Fresh, Meghnacem Deluxe, Pure, No. 1, Actifit	
経営スタイル	N/A	
財務状況	グループ全体：年間売上高（Annual turnover）は約 25 億米ドル 出所： https://www.mgi.org/about	
対外関係	主なビジネスパートナーは中国、韓国。	
輸出	世界各国へ輸出	
認証・表彰	・ ISO 9001：2000, 22000:2005 国内外で多くの賞を受賞。2016 年には The Best Brand Award Bangladesh 食品部門で 14 の賞を受賞。	
CSR（企業社会責任）	創業者のモスタファ・カマル氏は様々な公職に加え、学校や公共団体の立ち上げ等に携わっている。また 2007 年には 5 つの洪水被災地区への支援、さらに地域の貧しい人々やホームレスのため 44 の住居建設を行った。	
将来展望	知識に磨きをかけ拡大と多様化を続ける。 国の経済と産業の発展に貢献するため民間投資を実施し、持続可能な成長を遂げることを可能にする。	

54. BSRM (ビーエスアールエム)

<p>特色： 大手鉄鋼会社。</p> <p>BSRM Xtreme は、バングラデシュの鉄鋼業界の大きな変化を起こした。国内最大の鉄鋼生産工場を運営し、ヨーロッパの最高の技術を取り入れて妥協のない品質にて生産。BSRM のさまざまな特殊製品は、建設業界における多くのニーズを満たしており、長年にわたり、政府の主要インフラプロジェクトへのサプライヤーとして、採用され続けている。</p>	<p>連絡先： Ali Mansion 1207/1099, Sadarghat Road, Chattogram TEL: +880 2 333354901-10 FAX: +880 2 333360301 URL: https://bsrm.com/</p> <p>Nasir Uddin Tower, 4th Floor, Bir Uttam Samsul Alam Road, 104/1 Kakrail, Dhaka-1000 TEL: +880 2 8300591-95 TEL: +880 2 8300590</p>						
沿革	<p>1952 年、インド系実業家のアクベラリ・アフリカワラ (Akberali Africawara) 氏他数名によって、当時の東ベンガル初の製鋼圧延工場として BSRM が誕生。その後、各種鉄鋼生産品を建築業界へ提供し、1996 年には国内最大のビレット工場を設立。現在ではバングラデシュで最大級の鉄鋼生産企業となる。</p> <p>現在はアフリカワラ氏の三男であり公認会計士でもあるアリフサイン・アクベラリ (Alihussain Akberali) 氏が会長、その長男であるアーミル・アリフサイン (Aameir Alihussain) 氏がマネージングダイレクターとして経営を行っている。インド・香港に子会社を持つ。</p>						
モットー/スローガン/ビジョン/ミッション	<p>SUSTAINABLE GROWTH: QUALITY: RELIABILITY: TRUST: LEADERSHIP: SOCIAL RESPONSIBILITY: CUSTOMER SATISFACTION: あらゆる分野で持続可能な成長</p>						
事業展開	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%; text-align: center;">企業名</th> <th style="width: 50%; text-align: center;">主要事業</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(1) BSRM Steels Limited</td> <td style="text-align: center;">鉄鋼</td> </tr> <tr> <td>(2) Bangladesh Steels Re-Rolling Mills Ltd.</td> <td style="text-align: center;">鉄鋼</td> </tr> </tbody> </table> <p>多角化分析：-</p>	企業名	主要事業	(1) BSRM Steels Limited	鉄鋼	(2) Bangladesh Steels Re-Rolling Mills Ltd.	鉄鋼
企業名	主要事業						
(1) BSRM Steels Limited	鉄鋼						
(2) Bangladesh Steels Re-Rolling Mills Ltd.	鉄鋼						
所有形態	創業者ファミリーによる所有						
従業員	<ul style="list-style-type: none"> ・ BSRM Steels Ltd. : 1,384 人 ※2019-20 年度 出所：https://bsrm.com/wp-content/uploads/2020/12/1.-BSRM-Steels-Limited.pdf PDF P.20 ・ BSRM Steels Re-Rolling Mills Ltd. : 1,046 人 ※2020 年 6 月末時点 出所：https://bsrm.com/wp-content/uploads/2020/12/2.-BSRM-Ltd.pdf PDF P.165 						
主要工場の立地	チョットグラム、ダッカ						
ブランド	BSRM						
経営スタイル	N/A						

財務状況	<ul style="list-style-type: none"> ・ BSRM Steels Ltd. : 2019-20 年度収益 (Revenue) は約 387 億タカ出 所 : https://bsrm.com/wp-content/uploads/2020/12/1.-BSRM-Steels-Limited.pdf PDF P.19 ・ BSRM Steels Re-Rolling Mills Ltd. : 2019-20 年度収益 (Revenue) は約 458 億 タカ 出所 : https://bsrm.com/wp-content/uploads/2020/12/2.-BSRM-Ltd.pdf PDF P.24
対外関係	中国通信建設有限公司より鋼材を調達
輸出	N/A
認証・表彰	<ul style="list-style-type: none"> ・ 輸出トロフィー (シルバー) 2016-17 ・ National Productivity and Quality Excellence Award 2018 ・ Best Brand of Bangladesh 鉄鋼部門の受賞多数。
CSR (企業社会責任)	重点を置いている分野は、教育、環境保護、自立したコミュニティの構築、健康、女性のエンパワーメントなど。
将来展望	最先端の亜鉛メッキ鉄 (GL) ワイヤー、LRPC ワイヤー、溶接電極および CO2 ワイヤー製造のための法人 (BSRM Wires Limited) ・工場建設のプロジェクトを進行中。